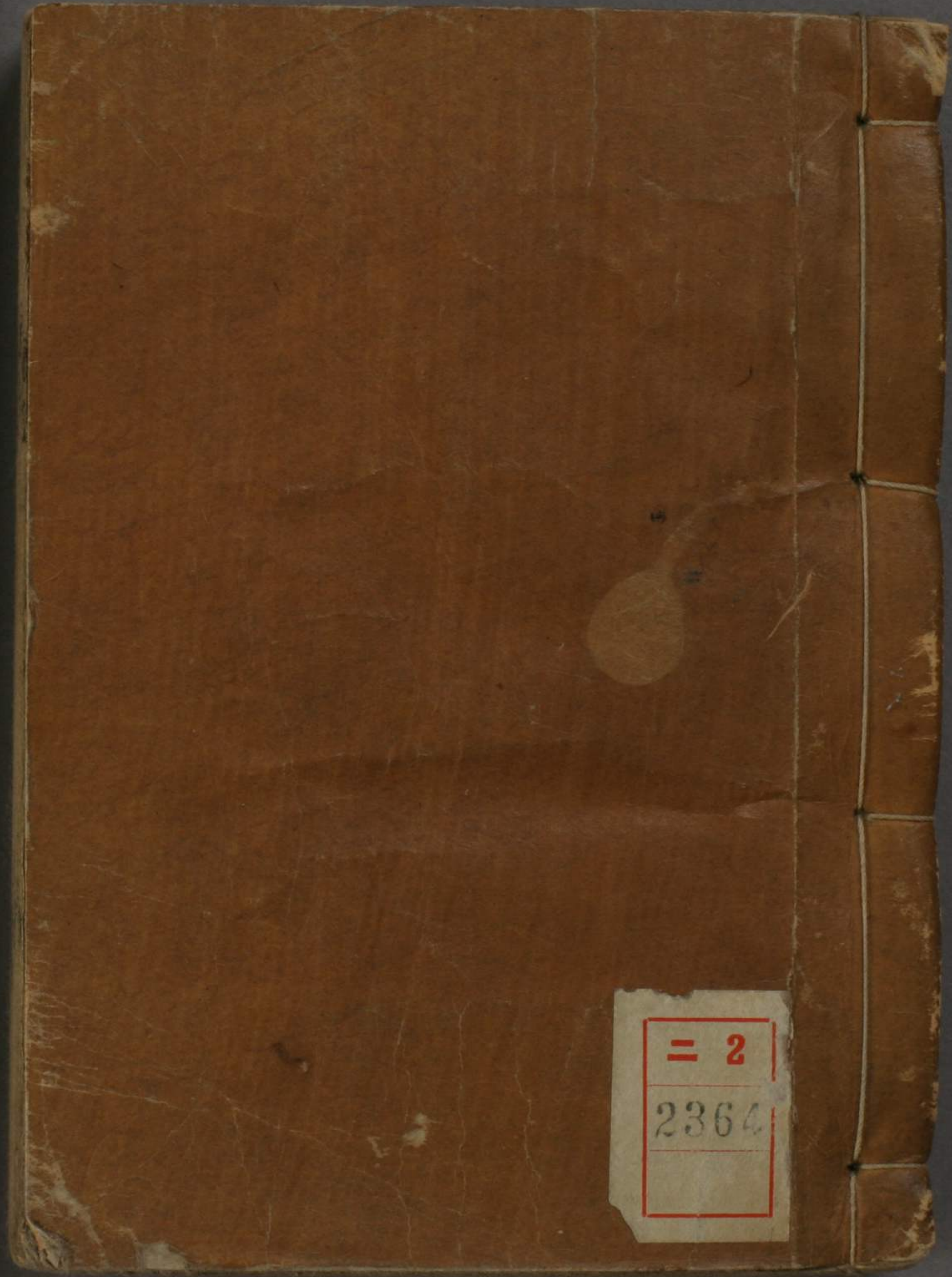


KODAK Color Control Patches © The Tiffen Company, 2000

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color



2364  
= 2



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18



門二 2  
號 2364  
卷

昭和十三年四月五日  
片岡 稔氏 贈寄





算数言葉葉遺

七の	六の	五の	四の	三の	二の	一の
あ	わ	や	ら	よ	ち	い
ひ	こ	ま	む	た	り	ろ
も	ま	け	う	れ	ぬ	は
せ	ゆ	ふ	わ	う	る	に
す	め	こ	の	つ	と	ほ
ま	み	は	れ	ね	わ	へ
や	し	て	く	な	か	と

一のいそろ  
 二のちり  
 三のよたれ  
 四のらむう  
 五のこのつと  
 六のやまけ  
 七のあひも  
 八のこまけ  
 九のまけ  
 十のあひも



序

史美新世おもむく國當り  
主徳より徳の以てまゝなる美法  
能書教多く有りともも亦都  
賣買了湖未法法書亦淺きなり  
今も大平年手引集書歌  
一多新刻お弘せしむる

初らよ等まの氏書買よる  
之書より引の徳した早集の  
秘徳如く定法或る定法を制し  
著し一其外高家徳教能極  
多ふありし米一いたし書家  
是と書よた守き如ありし

以本一と上撰





# 早業手引集目錄

大教の巻の半 五丁	小教の巻の半 五丁
續の教名の半 五丁	歌あひの巻の半 五丁
淡抄の巻の半 五丁	九九の巻の半 六丁
八葉の巻の半 六丁	碁の巻の半 七丁
阿蘇の巻の半 七丁	東おの巻の半 七丁
看せんごの巻の半 七丁	雑草の巻の半 七丁
淡の巻の半 七丁	十の巻の半 七丁

序

十一の巻の半 七丁	新法園方の巻の半 八丁
十六の巻の半 八丁	二の巻の半 八丁
心算の巻の半 九丁	歌の巻の半 九丁
八葉の巻の半 十丁	魁の巻の半 十丁
掛の巻の半 十九丁	巻の巻の半 二十丁
圓の巻の半 廿三丁	小教の巻の半 廿三丁
長教の巻の半 廿四丁	全教の巻の半 廿四丁
素教の巻の半 廿九丁	松の巻の半 三十五丁
おの巻の半 卅六丁	野の巻の半 卅八丁

目録

三







大教乃名の本

一十百千萬億兆京千百十

垓千百十秭千百十穰千百十溝千百十澗千百十

正千百十載千百十極千百十恒千百十河千百十沙千百十

阿僧祇千百十那由他千百十不可思議千百十

無量千百十大數千百十

小教の名乃

分厘毫絲忽微纖沙塵埃千百十

位百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十

阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十阿耨多羅三藐三菩提百十



糧乃粒名乃

斛こく斗と升せう合ごう分ぶん抄せう撮さう圭けい粟ぼ

田でん畝ぶ分ぶん毫ぼう忽くつ

金きん銀ぎん銅どう錫せき鐵てつ玉ぎよく磨ま土ど

一町一町六町四方六町四方一畝一畝三歩三歩一畝一畝一厘一厘一毫一毫一忽一忽一尺一尺一寸一寸一釐一釐一毫一毫一忽一忽一石一石一斗一斗一升一升一合一合一分一分一抄一抄一撮一撮一圭一圭一粟一粟

一畝一畝三歩三歩一畝一畝一厘一厘一毫一毫一忽一忽一石一石一斗一斗一升一升一合一合一分一分一抄一抄一撮一撮一圭一圭一粟一粟

一畝一畝三歩三歩一畝一畝一厘一厘一毫一毫一忽一忽一石一石一斗一斗一升一升一合一合一分一分一抄一抄一撮一撮一圭一圭一粟一粟

一畝一畝三歩三歩一畝一畝一厘一厘一毫一毫一忽一忽一石一石一斗一斗一升一升一合一合一分一分一抄一抄一撮一撮一圭一圭一粟一粟

一畝一畝三歩三歩一畝一畝一厘一厘一毫一毫一忽一忽一石一石一斗一斗一升一升一合一合一分一分一抄一抄一撮一撮一圭一圭一粟一粟

九々のかど乃

三三ノ四二二三ノ六二四ノ八二五十二六十二二七十四

二八十六二九十八三三ノ九三四十二三五十五三六十八

三七九一三八九四三九九七四四十六四五ノ九四六九四

四七九八四八九二四九九六五五九五五六九五七九七五

五八四十五九四五六六九六六七四二六八四八六九五四

七七四九七五十六七九六三八八六四八九七十一九九八十二





八さんののりくゝゑのま

二のえの割	二天作のえ	遠二進二十	三のえの割	三二千一
三のえの割	三天作のえ	遠三進二十	四のえの割	四二千一
四のえの割	四天作のえ	遠四進二十	五のえの割	五二千一
五のえの割	五天作のえ	遠五進二十	六のえの割	六二千一
六のえの割	六天作のえ	遠六進二十	七のえの割	七二千一
七のえの割	七天作のえ	遠七進二十	八のえの割	八二千一
八のえの割	八天作のえ	遠八進二十	九のえの割	九二千一
九のえの割	九天作のえ	遠九進二十	十のえの割	十二千一

基教乃のり

おらんご府帳のり

壹 貳 参 肆 伍 陸 漆 捌 玖 拾 十

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十
川	川	川	X	子	上	上	三	文	一

わゝ物府帳のり

大	二	三	四	五	六	七	八	九	十
へ	△	X	又	又	又	又	又	久	〇

者せんごのり府帳のり

ソクブリニ キリダリカレニ ロジサイニ バ下ウキワ九 ソク+



あはこ齋牀のり

ノハ山レ〇母吉ル戸ノ

紙着牀のり

イゴヨキ久位保千リ夕正

十乾のり

甲乙丙丁戊己庚辛壬癸

十乙支のり

子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥

角法者法固法并法刻付のり

三角の法	四三	三拾四角の法	十五三三四七三
五角の法	一七	二拾五角の法	十七七六四二
六角の法	二五九	八拾六角の法	廿〇九六六
七角の法	三六	四拾七角の法	廿二七三四
八角の法	四八二	八拾八角の法	廿五五二
九角の法	六〇九	八拾九角の法	廿八四六二
拾角の法	七六五	三二拾角の法	卅五七一
拾一角の法	九三六	二八二角	七九
拾二角の法	十一九	六一五	三六
拾三角の法	十三	八二八	六四八二七



拾六之刻掛し半

七	四	二	六
四三七又	二又	六二又	二又
八作	又	二	二
一又	三一二又	三	一八七又
九	六	三	七五
又六二又	五		

二三之早刻声し半

一四〇八二八一六二二三進二十四六進二十六九進三十

是八百六拾を分式百二拾を分竹の早刻あり事ふ  
 百六拾の刻二百世の刻取あつたうとの毛は是を早用早

笑盤 是の集のり

高	海	除	非	好	聖	信	三
高六割のり	海六割のり	除六割のり	非六割のり	好六割のり	聖六割のり	信六割のり	三六割のり
集	意	同	自	半	減	横	登
集六割のり	意六割のり	同六割のり	自六割のり	半六割のり	減六割のり	横六割のり	登六割のり
徳	自	自	再	和	差	幕	和
徳六割のり	自六割のり	自六割のり	再六割のり	和六割のり	差六割のり	幕六割のり	和六割のり

早刻

九



永祿の取金とりの

永祿十貫文の金十五文  
 同又百文ハ又ノ金銀文と  
 同七高又拾文ハ七高ノ金ニ高と  
 同十貫文ハ又ノ金ニ高と  
 同十貫文ハ又ノ金ニ高と

永祿十貫文の金十五文  
 同又百文ハ又ノ金銀文と  
 同七高又拾文ハ七高ノ金ニ高と  
 同十貫文ハ又ノ金ニ高と  
 同十貫文ハ又ノ金ニ高と

八葉二の取の圖

あつひの米拾貳万のふ四百五十六石七斗八升九合と二系別と  
 答六斗半七百八石三斗八升九合と二系別と  
 二一天作五 逢二進一十

五	八進四斗	二一天作五	方	二五
四	八進三斗	逢二進一十	斗	二五
三	六進二斗		石	二五
二	四進二斗		斗	二五
一	二進二斗		石	二五
六	二進二斗		斗	二五



八葉三の版乃書

阿のハ米拾貳万二千四百八十六石七斗八升九合と  
 善算万千四百八十石或千六百五合はさり  
 三十三十一〇三六字ノ一〇三三進ノ二十  
 加けきん

三	六	二	二	一	一	一	四
人	斗	石	斗	石	斗	石	斗
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

九進二十  
 九進二十  
 六進二十  
 六進二十  
 六進二十  
 三進二十  
 三進二十  
 三進二十  
 三進二十  
 三進二十  
 三進二十

三	二	二	一	一	一	一	四
人	斗	石	斗	石	斗	石	斗
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

三二二九  
 二六十八  
 二二六  
 二二六  
 一五五  
 一三三  
 三三三

四四の版乃書

阿のハ米拾貳万二千四百八十六石七斗八升九合と  
 善算三万〇八百字或千六百七合或千六百七合はさり  
 四一二十二〇四二天作入〇四七十三〇〇三三進ノ二十  
 加けきん

三	八	六	四	一	九	七	二	八
斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

八進二十  
 八進二十  
 八進二十  
 八進二十  
 八進二十  
 四進二十  
 四進二十  
 四進二十  
 四進二十  
 四進二十  
 四進二十

三	八	六	四	一	九	七	二	八
斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗	斗
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

四八二二  
 四七二二  
 四六二二  
 四五二二  
 四四二二  
 四三二二  
 四二二二



同六乃版の場

中より末拾貳万三千二百八十六石七斗八升八合と又...

八	七	六	五	四	三	二
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

又進二十  
又進二十  
又進二十  
又進二十  
又進二十  
又進二十  
又進二十

八	七	六	五	四	三	二
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

又八四一  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二

同六乃版の場

中より末拾貳万三千七百八十九石七斗八升八合と...

五	四	三	二	一	五	七	六	五	二
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

六進二十  
六進二十  
六進二十  
六進二十  
六進二十  
六進二十  
六進二十  
六進二十  
六進二十  
六進二十

五	四	三	二	一	五	七	六	五	二
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二  
又六三二



同七の段乃の段

あつひ八束拾貳万二千四百八十六石七斗八升九合四勺と七うきり  
 善き万七千五百二十石七斗八升八合六勺貳分とつり  
 七一加下二。七二加下六。七三加下二。七四加下八  
 七五加下二。七六加下四。七七加下十

一	七	六	三	六	六	八	四	二
十	万	千	百	十	石	斗	升	合
●	●●	●●●	●●●●	●●●●●	●●●●●●	●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●●

七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十
七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十	七進二十

一	七	六	三	六	六	八	四	二
十	万	千	百	十	石	斗	升	合
●	●●	●●●	●●●●	●●●●●	●●●●●●	●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●●

同八乃段の段

あつひ八束拾貳万二千四百八十六石七斗八升九合と八うきり  
 善き万八千五百二十石七斗八升八合六勺貳分とつり  
 八一加下二。八二加下六。八三加下二。八四加下八  
 八五加下二。八六加下四。八七加下十

一	八	四	三	二	九	八	六	二	八
十	万	千	百	十	石	斗	升	合	勺
●	●●	●●●	●●●●	●●●●●	●●●●●●	●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●

八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十
八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十	八進二十

一	八	四	三	二	九	八	六	二	八
十	万	千	百	十	石	斗	升	合	勺
●	●●	●●●	●●●●	●●●●●	●●●●●●	●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●



八世九の後乃也

あつひの指貳万二千四百の指六石七斗八升九合と九つよまれた

善書方二斗七合格七石半の指六石七斗八升九合と九つよまれた

九一加下一  
九二加下一  
九三加下一  
九四加下一  
九五加下一  
九六加下一  
九七加下一  
九八加下一  
九九加下一

人	升	斗	石	百	千	万
●●●	●●●	●●●	●●●	●●●	●●●	●●●

九進一十  
九進一十  
九進一十  
九進一十  
九進一十  
九進一十  
九進一十  
九進一十  
九進一十

九一加下一  
九二加下一  
九三加下一  
九四加下一  
九五加下一  
九六加下一  
九七加下一  
九八加下一  
九九加下一

人	升	斗	石	百	千	万
●●●	●●●	●●●	●●●	●●●	●●●	●●●

一九九  
二九十八  
四九七  
七九六  
一九九  
七九五  
二九八  
一九九

鬼一割の号

善書方六斗七合格七石半の指六石七斗八升九合と九つよまれた

分	厘	毫	絲	忽	微	纖	塵
●	●	●	●	●	●	●	●

一進一十と又又と  
一進一十と又又と  
一進一十と又又と  
一進一十と又又と  
一進一十と又又と  
一進一十と又又と  
一進一十と又又と  
一進一十と又又と  
一進一十と又又と

六と又合六八斗八升九合と九つよまれた  
六と又合六八斗八升九合と九つよまれた  
六と又合六八斗八升九合と九つよまれた  
六と又合六八斗八升九合と九つよまれた  
六と又合六八斗八升九合と九つよまれた  
六と又合六八斗八升九合と九つよまれた  
六と又合六八斗八升九合と九つよまれた  
六と又合六八斗八升九合と九つよまれた



見一のけきん 一のひの銀六の武のるを厘の拾六のりとれた

善百のよき



一	又	又	又	又	又
一	二	二	二	二	二
一	二	二	二	二	二
一	二	二	二	二	二

た小同安十六と應右乃六の武ト分りて下一と九  
 九と下びのり多きまら又重の二のりわて分りて左  
 の六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 一と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合

見一割乃善 一のひの銀百の武拾をよき

武拾六の割の何程の善 善八の又分りて

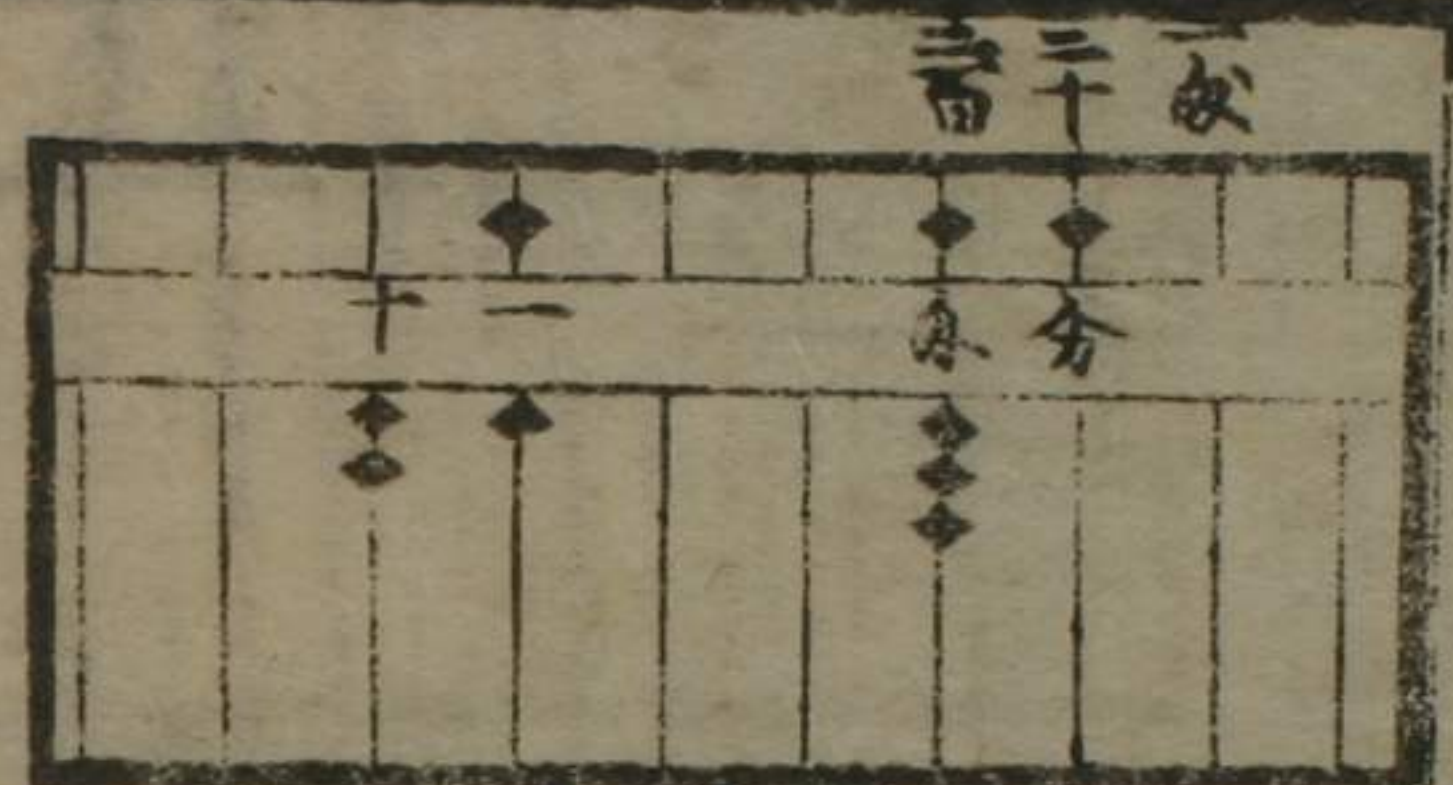


一	又	又	又	又	又
一	二	二	二	二	二
一	二	二	二	二	二
一	二	二	二	二	二

た小同安十六と應右乃六の武ト分りて下一と九  
 九と下びのり多きまら又重の二のりわて分りて左  
 の六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 一と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合  
 六と見合重八六卅と應之。又右の八重九千と見合



見三割の果



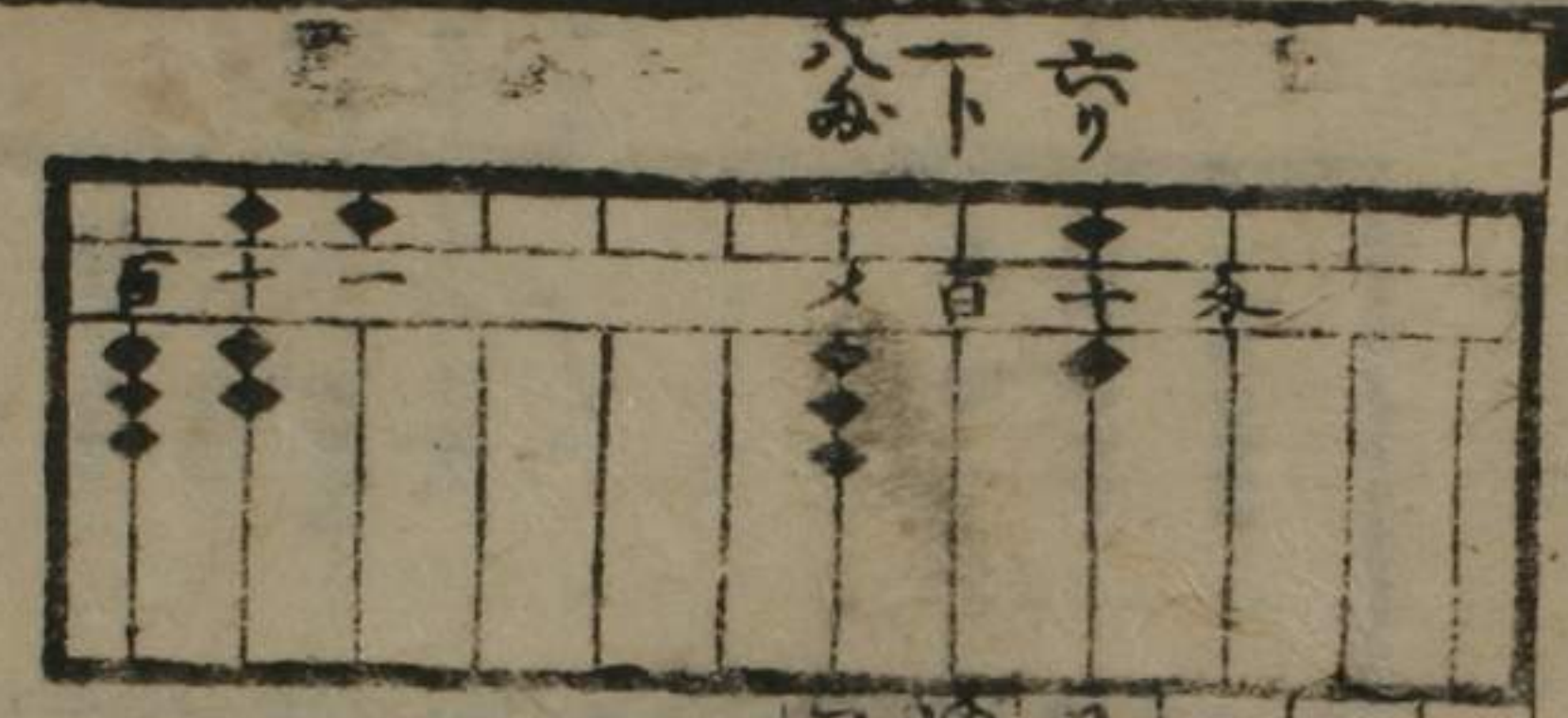
此の如くは八の倍八の数を分つて  
 九六の如くは九の倍九の数を分つて  
 二八の如くは二の倍八の数を分つて

又六十三	六八四十八
二八	二八十六

先は目方と二十六とあり右乃八の数を分つて  
 十の九九の如くは九の倍九の数を分つて  
 一けとあり右の八の倍八の数を分つて  
 二十と見合ふり又右乃八の数を分つて  
 二八と見合ふり又右乃八の数を分つて  
 八の倍八の数を分つて  
 八の倍八の数を分つて  
 八の倍八の数を分つて  
 八の倍八の数を分つて

見三割の果

此の如くは八の倍八の数を分つて  
 九六の如くは九の倍九の数を分つて  
 二八の如くは二の倍八の数を分つて



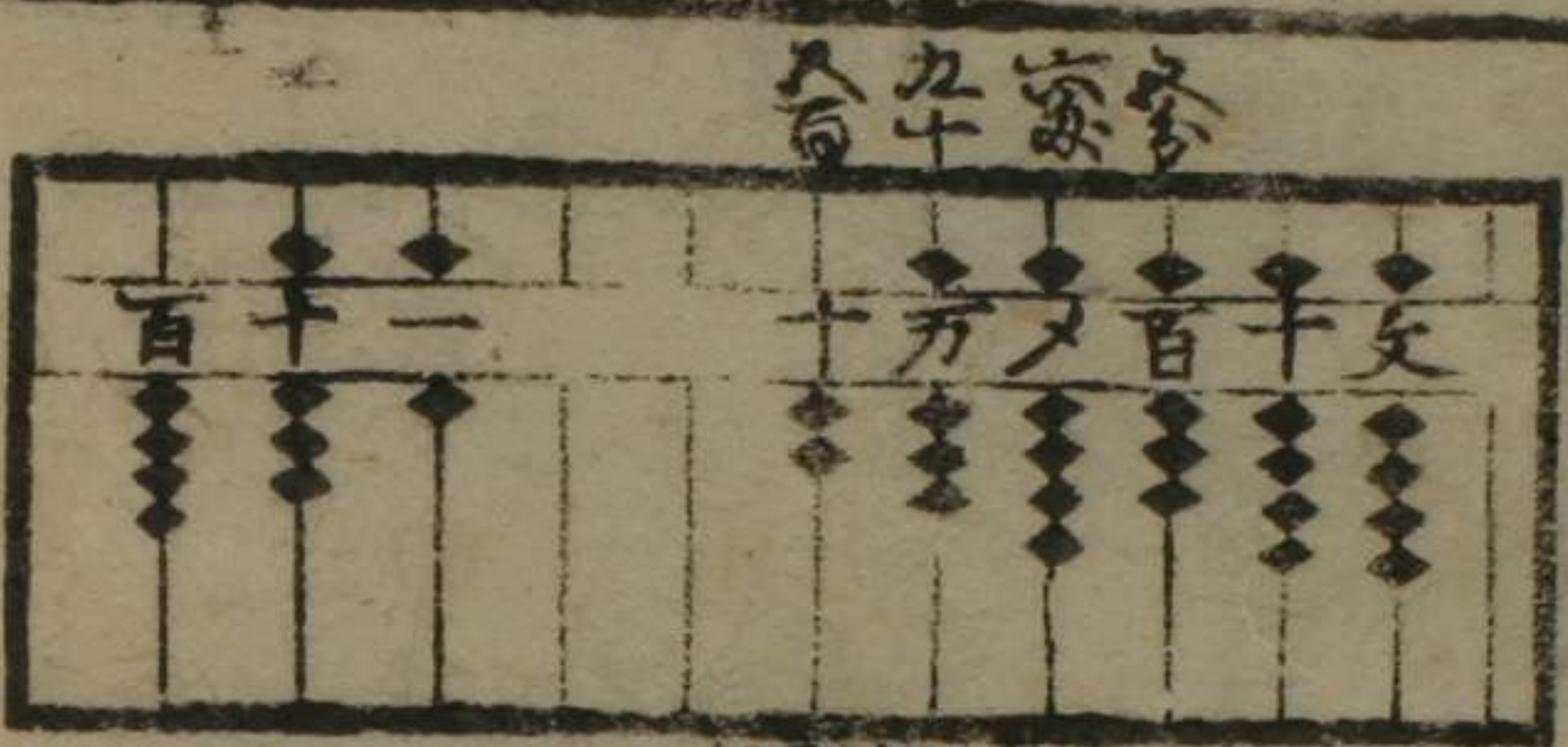
又八十四引	一七七引	三進一十
又六十三	六七四十二	三二六十二
二八	二八十六	

此の如くは八の倍八の数を分つて  
 九六の如くは九の倍九の数を分つて  
 二八の如くは二の倍八の数を分つて  
 二百七拾の如くは二の倍七拾の数を分つて  
 二の倍八の数を分つて



見割の場

あひの銀武百八拾九貫八百九拾九文と  
四百八拾六文割を 答六百九拾六文とあり

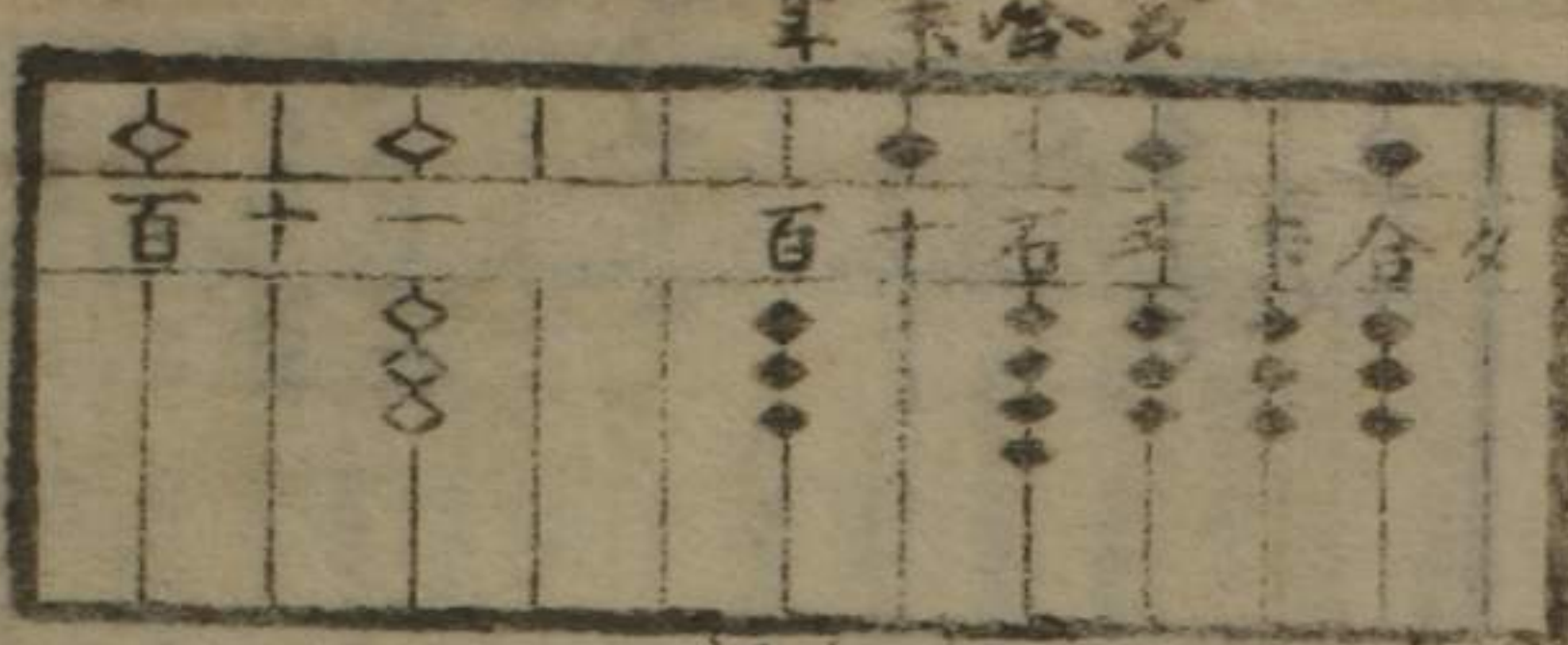


千	百	十	一
6	9	6	6
あひの銀	武百八拾九貫	八百九拾九文	
四百八拾六文	割を	答六百九拾六文	とあり

千	百	十	一
5	6	3	0
五	六	三	十
四	八	二	十
四	六	二	十
四	九	七	十
四	九	七	十
四	九	七	十
四	九	七	十
四	九	七	十

見割の場

あひの米三百八拾石八斗三升八合  
六百八拾六石六斗三升八合とあり



千	百	十	一
6	8	6	6
あひの米	三百八拾石	八斗三升	八合
六百八拾六石	六斗三升	八合	とあり
あひの米	三百八拾石	八斗三升	八合
六百八拾六石	六斗三升	八合	とあり



見六割乃号

あつひ米六万〇八百八十八石八斗と  
六千七百拾石六割の 答九石八斗六升どき

千	百	十	一
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇

八斗	八石	八斗	八石
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇

六千七百拾石六割	六千七百拾石六割
八斗	八斗
八石	八石

見七割乃号  
あつひ米九万八千六百八十八石八斗と  
六千七百拾石六割の 答九石八斗六升どき

見七割乃号

あつひ米三万四千九百九十六石九斗八升と  
七千〇〇五石八斗六升と

千	百	十	一
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇

八斗  
八石  
八斗  
八石

千	百	十	一
〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇

七千〇〇五石八斗六升	七千〇〇五石八斗六升
八斗	八斗
八石	八石

見七割乃号

見七割乃号



見八割の号

千	百	十	一
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

或は八拾四貫九百八拾貳枚九分八厘と  
 八十六百〇五割の号 善九分八厘七厘六毛づつ也

千	百	十	一
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

あつゝの銀九分八厘七厘六毛と  
 八千六百〇五の号の号を  
 八拾四貫九百八拾貳枚九分八厘と

見九割の号

千	百	十	一
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

あつゝの銀九分八厘七厘六毛と  
 九分〇五割の号の号を

千	百	十	一
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○

あつゝの銀九分八厘七厘六毛と  
 九分〇五割の号の号を  
 九分〇五割の号の号を

見九

見九



かけて...さん乃ゆ

九石	●●●●●
二千	●●●●●
八百	●●●●●
二千	●●●●●

米六千六百七十八石と  
二つふりる...  
八とゆりて...  
五八四十一  
五七三十五  
五六三十一  
五五九五

四升	●●●●●
八石	●●●●●
九石	●●●●●
三百	●●●●●

米九千八百七十五石と  
一拾石...  
下...  
四六九四  
四七九八  
四八九二  
四九

七石	●●●●●
八百	●●●●●
二千	●●●●●
二百	●●●●●
一貫	●●●●●

銀六貫...  
二九十八  
二八十六  
二二四  
二六十二

八石	●●●●●
九石	●●●●●
七石	●●●●●

米九千八百七十五石と  
百...  
六八四十八  
七八五十六  
八八六十四  
九八七十二

かめわんざん

●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

米拾一万二千六百八拾石  
答...  
二四 八引...  
二三 六引  
二六 十一引  
二五 十引

●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●
●●●●●	●●●●●	●●●●●	●●●●●

二四 八  
二三 六  
二六 十二  
二五 十

二六十二と引と見れば二つ...  
二六十二引...  
二六十二引...  
二六十二引...  
二六十二引...







早完

見一乃圖

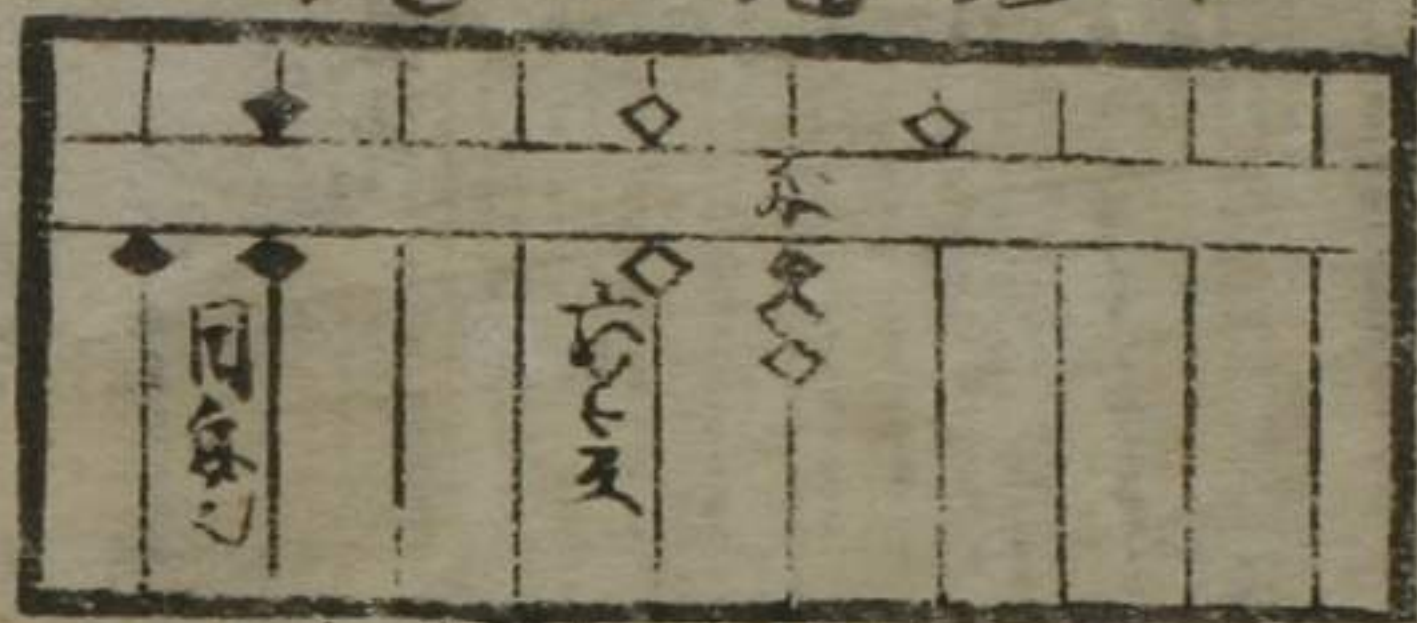
根百圓

拾六ふれを何れを

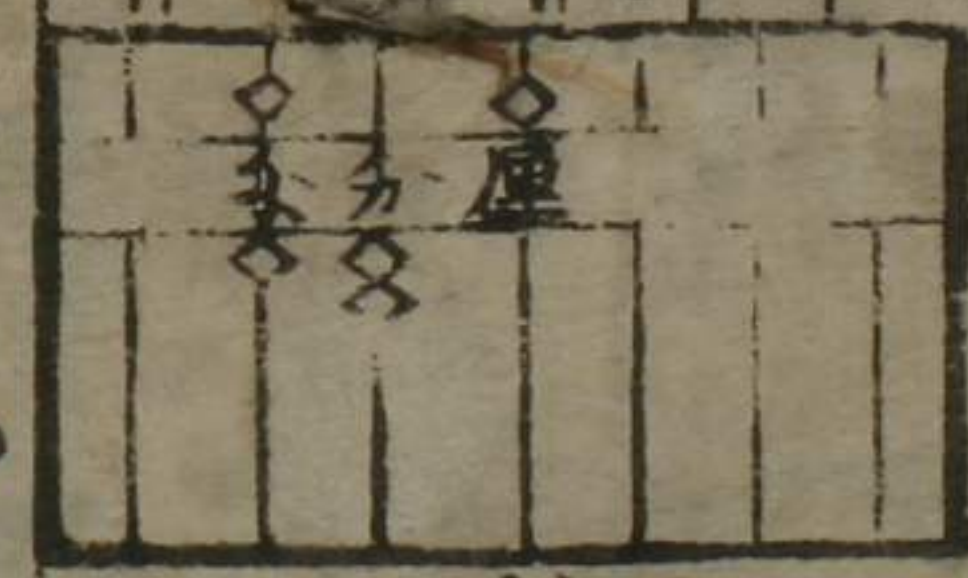
答根六ふ式分又量

此げざん

かめぬざん



一六六引 一六六引  
 二二引 二二引  
 六六引 六六引  
 一六六引 一六六引  
 一六六引 一六六引



見一

①と②の六乃次一圖乃如く二と多て同中を乃一と見わはせ一六六引て置あ  
 ②二一の同安乃一と見合二六二引て八歩るとして②二乃少人圖乃如く  
 ③と④の同中を乃一と見合二六二引て八歩るとして②二乃少人圖乃如く  
 ⑤と⑥の同中を乃一と見合二六二引て八歩るとして②二乃少人圖乃如く

見二乃圖

根百圓式拾六ふと

此げざん

かめぬざん



五六三引  
 六八四引  
 二八十六引  
 ①を五て同安のてと六と二と見合



見二

①と②の六乃次一圖乃如く二と多て同中を乃一と見わはせ一六六引て置あ  
 ②二一の同安乃一と見合二六二引て八歩るとして②二乃少人圖乃如く  
 ③と④の同中を乃一と見合二六二引て八歩るとして②二乃少人圖乃如く  
 ⑤と⑥の同中を乃一と見合二六二引て八歩るとして②二乃少人圖乃如く

目十一

七二







早冠二百枚と云ふのどんちにて別スハの底にて別を  
拾式取スと云ふスの式分とわけあり亦二面取を  
六の腹ふ別人四乃たんに有りてと云ふなり是は  
九四。三八廿四乃たなりと云ふなり  
ハきんちて有り

少袖羽織志むけ横りの巾

譬 少袖二尺五寸志むけ 何れと入る

善式大八尺五寸有り

法と云ふ付三人五寸と云七をかくきと云武也

四尺五寸と云ふ有り何れとの長あてもけ  
仕組うてよ

但し力キ遠立ハ右と云毒有りて云

振袖ハ斤袖とてよ

亦 羽織式尺五寸着むけ何れ入りと云

善式大式尺五寸有り

是の着長式尺五寸と云九と云けは式式尺五寸  
と云ふ有り何れあても九と云ふはよ

亦 羽織式尺五寸とて裏ハ何れ入りと云







是の七を八分と受長即丈八尺より割りあり  
あり亦即丈八尺と受て四をうけても

譬錦八尺代七百尺買式人として

き人の四百計拾分出

き人の四百計拾分出 何れ後より

答 四百計拾分の方 四尺八寸  
計百八拾分の方 三尺計寸

是の出銀四百計拾分より八尺と受て代銀七百尺  
割り四尺八寸と受てあり亦計百八拾分より八尺と

かし七百より割り二尺計寸と受てあり  
紗綾ちりめん漆巻地を印したるもの  
の〇尺より賣買あり

譬縮八尺金九両と受て代金九両と

答 四拾五あり

是の四拾五ありと受八尺と受て代金九両と  
割りありあり

金銀錢板替相場割り

張相場あり 何れ何れ百文の替あり







是ハ八百又拾五と云字かきを相傳入費と別ハ拾五  
此方と云とあり百より内ハ同成と云と云ハ

亦後四貫六百之附拾貳かハ何程と云

答 後五百より云

是ハ四貫八百之に拾貳かと別て六字かハ別と  
ありあり 但百より云 同成と云ハ

亦是かハ後相傳に程を別合同成を云と云と云  
云と云と云

亦後を費文に拾貳かハ云ハ何費と云

是四貫八百より云

是ハ六十と云と云拾貳かハ云ハ別と云ハ四貫  
八百より云と云と云

亦後を云ハ八拾五之程と云何程と云

答 云云より云

是ハ八拾五と云と云十と云と云云云云云云

亦全を分入を費と云百四十八と云費と云ハ相傳  
何程と云

是ハ八拾五と云と云



是のき貫二百六十文と云ふは、  
六文に分ると云ふ事、百文に倍つ目と云ふ事、

亦、錢を貫文拾貳分の何きかゝる錢の

何種か

善八拾文なり

も八九百六拾文と云ふ拾貳分より、  
八拾文なり

亦、丁銀拾半貫或百貫の、  
ぬよ六拾文なり

以金何種か

善金拾七文部分なり

是の指を、善部百文と云ふお場、  
お指四文と云ふ、  
割つ指七文、ぬの部分と云ふ指、  
お指かんと云ふ事、

譬、大判拾六枚有、  
七文部分つゝ、  
て小判

何よりなり

善小判百部拾文なり

是の七文と云ふ、  
拾六枚と云ふれば、  
百部拾七文と云ふ事、  
お指かんと云ふ事、  
の文金を、  
て



何程りや

善え金 百九拾八支より

是の六分一は金ちりくく十六分一は銀一  
百九拾支とこれれはちりきり増するは  
六拾分とひけり

米雜穀乾刺物 一斗

米雜穀を儀 何斗何升入

金を支る付 何斗何升入

金拾支る付 何拾何儀

米三拾石付 何拾何儀

○警 米八儀

四斗八升入 支る米計一斗計代金とより

善金計よめ三分七厘五分

是の四斗八升と善八儀と掛むる三石六斗八升と  
相違なき四斗八升八升とこれれは永清式費八百八拾支  
とこの式費文の計よめとよ七石八拾支の二合とよ  
支る米百二拾支あり是よとよとよとよとよとよと  
あり是金計よめ三分七厘五分とよとよとよとよとよと



亦 米を石付に拾ふ留の付ある何半替り同か  
答 米を石付半一より

是の拾うくく重相場又拾うくお割は米石部半  
亦 米を石付に拾うの相場ありて米石部の何半同か  
答 亦拾うくく米石部

是の米石部と重相場又拾うくと米石部銀部拾  
七くく米石部

亦 米を俵四半入りて代金を米石部  
即ち拂相場何半同か

答 米を石部半入り替り

是の金を分と米石部一と米石部銀部  
お拾ふお割は七と米石部銀部一と米石部銀部拾  
るは是より四半と割は米石部半入り替り

亦 米を俵ある何半替りて代金部分七く  
米を拂何半入り

答 米石部一より

是の代金と米石部一と米石部銀部一と米石部銀部拾  
るは是より四半と割は米石部半入り替り



相場八斗と云ふは八斗入りと云ふ事なり

亦 米百文と云ふは合買浅相場四貫五文  
の対あるは中替りなり

答 米百文と云ふ事なり

是の相場四貫五文と云ふは合買と云ふ事なり

亦 米百文と云ふは合買九斗五合の代物なり  
答 二百七拾六文八分なり

是の九斗五合と云ふは合買の割に二百八拾文なり  
八拾六文、四八と云ふは同と云ふ事なり

亦 大豆二拾八俵 四斗入 石八拾二石 二斗入

四斗入三斗五升入何程と有る

答 四斗入 拾八俵なり

三斗五升入 貳拾俵なり

是の三拾八俵と云ふは四斗と云ふは拾四石と云ふは約有穀十二  
石引續き石の是と云ふは約有穀四斗の内二斗  
五升引續き石の是と云ふは約有穀二斗五升と云ふは  
二斗五升入九俵と云ふ事なり ②四斗と先に見る



己凡ハ三拾又儀ハ三斗又升と別拾貳石二斗又升  
處有穀拾二石の内取引を七斗又升會遠の又升  
少て別を四斗入拾又儀と別するに

亦火一夏貳石替ハ實壹石六斗ハ賣此利金ハ  
有と云此元金何程有らば

答元金貳拾あり

是ハ利金ハあると云賣此取引を六斗と賣是ハ八と  
賣是と云別と云二石の内を石六斗引残り賣遠  
四斗有是七石の八を別ハ元金貳拾ありと云るに

上を石貳斗又升替

亦米二品中を石六斗替

下貳石替

右二品の米全三拾八又貳斗と升取目  
程で實何程らば

答 上中下  
貳拾石と云

是ハ賣と云石貳斗又升ハ別を八と取と云と云  
六斗ハ別を六と云と云賣と云貳石別ハ又と云



三に合て十五二と或是と目安に―て出金卅八  
或分と別バ或拾五と知る

個或分ハ永に―と或七

八斗替の米 或石四斗有

七斗替の米 三石八斗有

亦米

右と東拘と何程の官

各七斗二升七合又あり

是ハ或石四斗と八斗と別三と或三石八斗と七斗と  
別ハ又或二に合て八石九斗に別ハ或或石四斗と

三石八斗と合て又石九斗と九の八と目安に―別て或

亦御城米百俵何十石の御定

個百俵三拾五石の極あり

モハ全或拾又或替の耐或ハ何斗替の相場と知る

三拾又石と或或拾又或と別を或石四斗替と知る

何石乃相場を或永に或―と石八斗と別と知る

亦米拾又俵四斗八石又或替乃と或代金と

各全四石五斗或かきか

是ハ代替り乃別を拾又俵と或四斗入を或二を



拾貳石とある。是に相場貳拾又あるとある。是れを  
七石別を永に代金の上踐りの永に六斗分とかくれば  
さうなり。但相場何拾何あるの端に永に五斗一匁なり  
折是に代金乃の相に代金を代金なり

○亦米百六拾又儀 納四斗入

合拾又の付貳拾儀替代金何程なり

○合八拾貳又貳分なり

是八百六十又儀とある。是に相場何半替を見る時  
合に上は八斗又貳分とある。相場何六斗分とかく

是を端報とある。○又此に何半替を見る時  
納四斗入は百六拾又儀とある。是れを石言ふ六拾六斗とある。  
代金と永に直せば八斗又とある。是を同安ありて別を  
取に八斗替とあるなり

○亦米拾壹儀代金拾貳又ありて百六拾又儀の代

何程なり

答七拾又あり

是八百六拾又儀とある。代金ありとある。是れを儀と  
別は七拾又ありとあるなり



枚様割乃変

譬

米枚様より七下九儀上留りを儀以枚少て  
熱枚と同

善米四拾又儀之

是ハ下九儀と上方ハ一<sup>二</sup>と加<sup>三</sup>り<sup>四</sup>拾儀と<sup>五</sup>多  
九と十と加<sup>六</sup>り合<sup>七</sup>バ九拾九儀と成<sup>八</sup>是と二<sup>九</sup>分<sup>十</sup>割<sup>十一</sup>バ四十  
又儀と<sup>十二</sup>多<sup>十三</sup>何<sup>十四</sup>程<sup>十五</sup>と<sup>十六</sup>下<sup>十七</sup>何<sup>十八</sup>儀<sup>十九</sup>上<sup>二十</sup>を<sup>二十一</sup>儀<sup>二十二</sup>留<sup>二十三</sup>り<sup>二十四</sup>の<sup>二十五</sup>と<sup>二十六</sup>是  
此<sup>二十七</sup>法<sup>二十八</sup>と<sup>二十九</sup>多<sup>三十</sup>分<sup>三十一</sup>一<sup>三十二</sup>

亦

米枚様より七下武拾を儀留り八儀と何程と

善武百三儀之

是ハ下武拾を儀に<sup>一</sup>を<sup>二</sup>儀<sup>三</sup>と<sup>四</sup>加<sup>五</sup>武<sup>六</sup>拾<sup>七</sup>武<sup>八</sup>儀<sup>九</sup>と<sup>十</sup>多<sup>十一</sup>  
是<sup>十二</sup>に<sup>十三</sup>武<sup>十四</sup>拾<sup>十五</sup>を<sup>十六</sup>儀<sup>十七</sup>と<sup>十八</sup>對<sup>十九</sup>四<sup>二十</sup>百<sup>二十一</sup>六<sup>二十二</sup>拾<sup>二十三</sup>武<sup>二十四</sup>儀<sup>二十五</sup>と<sup>二十六</sup>成<sup>二十七</sup>列<sup>二十八</sup>は<sup>二十九</sup>和<sup>三十</sup>と<sup>三十一</sup>さ  
上<sup>三十二</sup>八<sup>三十三</sup>儀<sup>三十四</sup>乃<sup>三十五</sup>同<sup>三十六</sup>を<sup>三十七</sup>儀<sup>三十八</sup>列<sup>三十九</sup>八<sup>四十</sup>儀<sup>四十一</sup>と<sup>四十二</sup>對<sup>四十三</sup>是<sup>四十四</sup>を<sup>四十五</sup>以<sup>四十六</sup>拾<sup>四十七</sup>六<sup>四十八</sup>儀<sup>四十九</sup>と<sup>五十</sup>成<sup>五十一</sup>る  
右<sup>五十二</sup>四<sup>五十三</sup>百<sup>五十四</sup>六<sup>五十五</sup>十<sup>五十六</sup>一<sup>五十七</sup>儀<sup>五十八</sup>乃<sup>五十九</sup>内<sup>六十</sup>を<sup>六十一</sup>引<sup>六十二</sup>て<sup>六十三</sup>減<sup>六十四</sup>り<sup>六十五</sup>と<sup>六十六</sup>二<sup>六十七</sup>分<sup>六十八</sup>割<sup>六十九</sup>ハ<sup>七十</sup>武<sup>七十一</sup>百<sup>七十二</sup>  
三<sup>七十三</sup>儀<sup>七十四</sup>と<sup>七十五</sup>多<sup>七十六</sup>分<sup>七十七</sup>一<sup>七十八</sup>

亦

枚様下武拾を儀より拾又儀を<sup>一</sup>留<sup>二</sup>り<sup>三</sup>と<sup>四</sup>同<sup>五</sup>と<sup>六</sup>同<sup>七</sup>

善上留り七儀あり

是ハ武拾を儀と<sup>一</sup>多<sup>二</sup>分<sup>三</sup>一<sup>四</sup>を<sup>五</sup>留<sup>六</sup>り<sup>七</sup>拾<sup>八</sup>又<sup>九</sup>儀<sup>十</sup>以<sup>十一</sup>け<sup>十二</sup>を



苗上七儀と名くこ惣敷と見たり人妻人乃仕方  
と見たり

水油賣買乃定

油類拾掬と付	何拾何枚替
同大坂浩き掬	三斗九升八
大坂油相場一石付	何百枚替
油新掬拾掬と付	八拾三枚付
油新掬拾掬と付	又拾貳枚八分付
同大坂引拾掬付	三拾枚乃定

譬油を掬相場拾八枚替を代金とす

答金を五二分三枚

是ハ拾八枚と云去拾枚と銀百八枚と銀金と  
よて去る銀一何枚何分と云府へ永く去る銀一

亦拾九枚替乃油三斗八升を井の代を言

答銀三枚

是ハ拾九枚と云又と銀三斗八升と別ハ加へ

亦拾九枚替乃油三斗八升を井の代を言

答油三升



是ハ二斗八升と、並拾五と割又四と割ハ何カ  
 亦此大坂相場を石と付二面割替銀さうと云  
 此亦一之法掛を入江戸為何十何カ  
 善金貳拾五分七厘五分二毛五糸  
 是ハ三百カと並之石九斗七割五八毛七拾五又法掛  
 様の代運賃本深引之合百六拾八カハ一斗五を  
 是也百七拾八カ以加之是也之百之拾八カハ八分と銀  
 相場六拾四カと割を永後と改令ふ上上端に云  
 亦と終て云ふ

今御相場割乃

今御相場割何拾何五替の取引  
 但三本是是抜

大和荷 九貫三百目入  
 西國荷 拾貳貫 目入

警大和今御相場九拾五替乃時

代金何程

善金之取

是ハ相場九拾五と三ツ小割を善金の代と云



端わの耐の金と上ヶ六拾とと算る但し相場は二と算れ  
根とさ。何程ふても此公得る

亦兩國を箇有相場 之を替の時代金何程と云

善金三と三分七と五分八

是の四三。一七と或相場九拾と替を算を永三八七  
〇五六と或金三と上ヶ七半乃三分と上ヶ二〇九  
六と或是六十六と或是を相根とさる。〇二〇〇  
四を算九と上ヶ割に永と上ヶ金以上とさる。一三  
相場は四と或拾八半と割に根とさる。

酒賣賣別物乃也

酒賣馳武考り

拾拾何拾と替乃相場多

警酒を携有相場拾と代金何程と云

善金武歩拾武考り

是の拾四とと是三を算は四拾武とさる。二十と乃  
武分引張り拾武考り

亦酒六馳有相場拾と武分替の時代金何程と云

善金九と五分九



是ハ拾六あ尺と並六點を數して永九貫九百文と  
ある九あ七半の二分と上テ残リに六十あを數ハ切之

亦 酒を樽代金式分拾貳あ二斗八升入と

是升乃代何程々百

答 壹貳貳分

是ハ金式分拾貳あと銀二志で四十二あを二重二斗半  
と別ハを辨 壹貳貳分と云々あり

又 壹樽を二斗入と見てを辨乃代換を認ハ切之  
拾六あを二斗入と見テを辨乃代換を認テ云々あり

是ハ小賣酒を二斗入と見テ

亦 上酒拾貳あ 下酒貳拾貳あ 上酒乃相場と下酒

の相場と上下さうをくらひ之あある上下さうと

何取替之旨

答 上拾貳あ 拾貳あ替なり

下拾貳あ 九 あ替なり

是ハ下酒貳拾貳あ 並遠乃二あとけ貳拾貳あ 拾  
貳あ 遠ハ點を二割と上酒拾貳あ替と知之  
拾貳あの内遠二あを引下酒九あ替と知之



亦下と先より見ると凡ハ拾又拾又達ニ取と取拾又  
取又拾又乃達の又取又割を下九取久と取と之  
上の達ニ取と加へて拾又取替と加るべし

取替割乃取

取替割 取、何取替り

取、何取替り

取替油又拾又拾又八取替りて代金と取

取、二取七取下

是ハ取拾又拾と取相續八取久より取を二取と上テ

取又ハ六拾又と取是と七取又下と取と取

取賣取乃取

取又ハ何拾取替 取一取又拾枝切

同子枝何取替 同 取拾枝切

同取凡何拾取替 同 取拾枝切

取紙一本何拾取替 同 取拾枝切

但ニ取百枝入り

取紙百六拾又取又取又拾又取替是取七取又取久の取  
と替りふと取久何取取て合取

取或百取拾又取



是ハ百斗入粘と云々を以拾入粘と云々を以て替り七拾入粘替と云々を以て百斗入粘と云々。

廣賣買の事

塩 何拾何俵替 阿こ 二斗八升入  
每回 二斗八升入 竹束 二斗八升入  
その松 二斗八升入

替亦穂 赤穂 三拾俵 赤穂より每回六俵と云々

此大小何俵と云々

替大俵 赤穂 拾八俵

小俵 方回 拾貳俵

是ハ三拾俵又六俵と云々を以て大俵之(又)此俵の  
内六俵引て二ツは割を小俵と云々を以てなるなりと  
云々

石灰賣買の事

八五子石灰 貳斗八升 代金四兩貳分  
一斗 貳斗八升 代金四兩貳分

替 石灰 貳拾俵替 代金四兩貳分と云々



俵數當分は返を前何俵づと旨

答又拾俵あり

是ハ金壹匁と申され俵にて是れをみと成④金一匁  
と壹貳拾又俵を是れを甲と申す。ニ合九俵と成  
⑤代金貳匁と成す。一匁と成九匁と成す。是れハ  
俵づと旨。

素麵賣賣の旨

素麵拾箱有は何分何分の賣賣あり

此味拾貫目と成箱六百托入。半箱は俵

又貫目と成三百托入。右取下りとする。是れハ  
落本屋大和屋。常一屋。其外是れは是れと成  
かき川と成る。俵を是れと成る。箱仕入下りは是れ  
川紙と成る。是れ何貫目替の賣賣あり

譬

素麵壹箱相場六匁貳分。替は代金と旨

答 金貳分ト九匁あり

是ハ相場六匁貳分と六匁と成六匁と成。是れハ  
三拾九匁と成。金よ上ておる。是れハ

教乃子難節糶燭一信摺乃割の旨



与宗

譬

粒のふ

き箱

代貳拾五

糶節

き箱

代貳拾五

糶燭

き箱

代拾貳五

右之不足全拾五よりて粒のふの糶節一ふの糶節の糶燭一倍よりて黄四位に候旨

粒乃こ

拾箱

善糶節

九箱

糶燭

四拾箱

是の粒のふ一箱代糶節貳箱代りよりて四と

代合き黄百四拾五と同安よりて左に列ふと並出全拾五より六拾五とかけ同安よりて別を粒乃子拾五とせよそれより一ふのきよりて貳拾五よりて一よりて半箱と候旨  
かかみの黄買乃事

やち和ぬより何黄同拾

何き黄自何ぬ替

黄買乃事

譬

綱百黄同賣

換百又拾黄同賣ハ浪百五五余

綱六拾黄同賣 換百八拾黄同賣ハ 或百五五黄

是ハ換綱拾黄自何ぬ替旨

早川

四二



答 拾八目 洞七女のみち  
拾八目 洞七女のみち

是六女より或百七拾五の洞百貫目をのり二七とある。又余  
百八拾女より洞六拾貫目とあり九とある二七と九と合  
二六とあるを別と云。又洞百貫目より鉄百八拾貫目とある  
十八とある洞六十貫目と鉄百八拾貫目とあり九とある十八の  
内鉄引をあり九とある。是と目女より七右乃の二六と別を  
鉄四女とあるなり。○又鉄百八拾貫目より洞百貫目より二七と  
あり余り百八拾貫目とあるは洞百貫目より二七とある

洞七女のみちとあるなり

多の粉 賣買 割物 半

上列 諸 女 何 拾 斤 割 といふ

水戸 小山田 等 鉄 二 俵 拾 鉄 何 女 割 等 其 其 入

新田 等 何 百 斤 何 女 割 といふ

上 系 鉄 拾 斤 何 拾 斤 割



煙 艸 等 斤 八 拾 文 六 拾 四 文 六 何 拾 斤 割

答 何 拾 八 斤 割

是六拾四文とあるは十六とあるは八拾文とあるは割といふなり



亦 小山田を俵金と申す部分とて代金とらふ  
答 五分十四とあるなり

是の相場におぬ部分と三とを申すは根出の金と申す  
亦 煙艸拾貳費用有ぬは拾行幣とて代金の約なり  
答 代金二分拾とて或分と申す

是の拾貳費用と申す重十六と刻六七拾六行と申す八拾  
斤と申す刻六永七百又拾又の二分と申す残りの永は  
六拾と申すと申すは拾と申すは或分と申すは重と申すは  
又 十六と刻六百六拾と申すは斤の重なり他費用も申す

十六と刻六の斤と申すは重なり十六の刻を申すは重なり

茶 賣 買 代 積りて申す

川上 重なり 拾貳費用

所部 重なり 八費用

せじやと 重なり 九費用

茶 重なり 貳百同定と申す

但茶の相場と申すは仍費用と申すといふ

譬 茶貳拾圓 拾貳費用入 代金と同なり  
又拾貳費用也



答 金をとあるが分たぐりなり

もハ拾部費用と云ふ武簡と云ふところを以て一ノ事同様に  
刻ふとあるの武簡と云ふ所より一ノ指分と云ふ  
とバ分たぐりと云ふところなり

○亦 粟七斤の代九分とて或拾斤の代何程なり同  
答 金をとある拾部なり

也ハ或拾斤と云ふ九分と云ふ七斤と云ふ別バ或拾部也  
かところ拾部分の事を分ハ何程拾部なりと云ふこと

○亦 粟拾部費用同程と云ふ拾部費用同程と云ふ事同様に

渡す時平均して何程なり同

答 拾部費用なり

是ハ拾部費用と云ふ拾部費用同程と云ふ事を合をいかりて  
四八と云ふ是と云ふ別と云ふ或拾部費用と云ふ拾部費用と云  
ふ拾部費用と云ふ事なりと云ふ右の四八と云ふ事は平均  
して拾部費用同程と云ふことなり

薬種 穀類 別物 と云ふ

薬種 賣買 定メ

薬種 往來 定メ

何程なりと云ふ



き介

何 介之碧

き介

何 直碧

き介

何 双碧

白砂糖拾九九或拾九摺あり拾九何指何あり

き摺の味拾二重六百分の入の定ハ

黒砂糖拾拾或百拾重の定ハ何指何あり

風袋拾四斤定用方或量或白四指あり

紫種きあり 甲ハ定あり

日

き介

百 介

日 き介

百六拾 介 唐目

日 き介

百八拾 介 大智

日 き介

或百 介 大目

日 き介

或百拾 介 沉香目

日 き介

或百三拾 介 赤目

日 き介

或百又拾 介 山目

是の紫種賣買の定ハき介の目方ハ代物ハ遠ハ之ハ

啓 白砂糖六拾七重摺ありき摺代何指あり

茶 或百あり



是ハ相場六拾七両と云ふことよりゆてあるなり

亦 大白砂糖を貫目のお湯七拾五丁にて代銀何程の間

答 拾五丁或は或る

是ハ相場七拾五両と云ふことよりゆてあるなり  
九丁割六拾五丁或は或るなり又 是ハ代と云ふ  
所ハ右の拾五丁或は或るなり是ハ代と云ふ  
事九丁重又毛と云ふ事なり

亦 黒砂糖を樽目掛或拾五両或百四拾五丁有

金或拾五丁或何と云ふ代銀何程と云ふ

答 百拾五丁或八重なり

是ハ皆掛或拾五両或百に拾五丁と云ふ事ハ  
是ハ百四拾五丁あり 是ハ味或拾五両と云ふ事ハ  
掛拾五両と掛五丁と云ふ事ハ或百に拾五丁なり  
是ハ拾五丁と云ふ事ハ或拾五丁と云ふ事ハ  
又 是ハ代と云ふ事ハ或拾五丁と云ふ事ハ  
又 是ハ代と云ふ事ハ或拾五丁と云ふ事ハ  
又 是ハ代と云ふ事ハ或拾五丁と云ふ事ハ

亦 人参三分或五分掛目と云ふ事ハ

或分或何と云ふ事ハ



答金ニ支部分ニ云々

是ハ金銀四ノ部分と四ノ部分ニ云々  
是ハ金銀四ノ部分と四ノ部分ニ云々  
是ハ金銀四ノ部分と四ノ部分ニ云々  
是ハ金銀四ノ部分と四ノ部分ニ云々  
是ハ金銀四ノ部分と四ノ部分ニ云々

味噌賣買割積リノ事

味噌賣買ノ事

警

味噌仕込時米を石五斗替大豆を石五斗替  
替請入用打込うておよ他指他費替と

大方と見る耐何程ノ旨 毛と字方云々

善六拾八貫目替積ノ事

是ハ米を石五斗替大豆を石五斗替と合せて  
或石六斗と或是灰字割と六斗八中自と大方物と  
何程の相違も右ハ仕方と云々

亦味噌を標正味或拾八貫目

或は四拾貫目替と何程ノ旨

善或分七おみ

是ハ或拾八貫と或四拾貫替と割と六二ノ事

三三



又乃武分とて之様と一と入と六十とくハハハ  
七五八とて之様と

亦味増取と四拾八貫目替乃何取相場六  
又又志と味増百文と何百目と

善九百文あり

善八拾八貫と何取相場八貫文とて別を在四  
志と何と又善貫取乃代を月と志と六拾八貫目替  
善相場と志とと別を善貫目百拾とて之様と何  
百と何と何と何と

亦味増取武貫百とて何取相場八貫文と何  
三拾六文と様を何と何と三拾六文と志と何と何  
拾六文と新法八目百と何と何と何と何と何と  
武貫百と又と各何程様と

大貫	武半八升
斗糶	武斗八升
志取	武斗八升

是ハ之貫を升乃代糶を升の代場と合乃代三升の  
代合八拾とと何と志と何と何と何と何と何と



薪法余百より引を或費より減算して八十より割る  
或半の半と云ふは或半の半より合算してこれより  
去るなり

炭薪賣賣乃り

薪ぬり 何百未積なり

炭薪ぬり 何百何積なり

炭薪ぬり 何拾何積なり

炭薪二千百に拾八俵とぬり九俵と云ふ

代金何積なり

昔百六拾八ぬり

是の二千百に拾八俵と並相場十九俵より割る百六  
拾八ぬりと云ふは獨りなりの字と云ふなり

薪薪三百六拾八。東里と或人より積るなり

二大健より一何未よりぬり

昔或百八拾八なり

是の或人よりぬり是を合三百六十四未の列に  
右へ重なりぬりと云ふは或無合九と云ふ九と同安  
去るなり



亦薪二尺六寸繩只とぬよ武百八十束うを  
二尺繩八百四拾束乃代何程、同

善きぬ武分

是ハ二尺六寸とを合②武百八拾束とわられたこと  
四とす。是とたりふ別よ、或二尺とを合とすよ、六百  
四拾束とわられたこと、四八六とす。たり乃、二二四と用、  
是も別とす。入とぬ。是と合、今、今、今、今、今、今、今、今、  
瑞の、四六十六とす。も、も、も、も、も、も、も、も、

板本類別物のの

板類

ぬ、何拾枚

同拾枚

ぬ、何枚

同書障、一人書

ぬ、何枚

貫敷

ぬ、何拾枚

二寸敷

ぬ、何拾枚

中紙板

ぬ、何拾枚

丸右

ぬ、何枚

丸左敷、書本

ぬ、何枚

角扣

ぬ、何枚



但角物七寸角の角の尺メよく何本  
何分乃賣買あり尺メハ長武を尺角  
且と本と本本を本乃賣買あり  
九尺メ乃仕様とありあり

長武

武間の七寸角を本尺角と賣して何種を  
善尺メ零九を賣り

是ハ七寸とある方と賣り合を七七四十九とあり  
是四か九を賣り

長二尺

武間の八寸と九寸尺角と賣して百

善尺メ七分武を賣り

是ハ八寸と九寸と賣り合を八九七か武を賣とあり

長武

武間乃尺二寸と六寸の束物と尺且と賣

善尺メ七分七を賣り

是ハ尺二と六寸尺角を七分七を賣とあり

長二間の九寸角を本武の尺角と賣

長

五十四



何程の旨

卷尺の毫本抄分を量るも

是の九寸尺あり。重を合八十一とあり。是は拾五とかく  
毫を毫本式分を量るも毫とあり

亦長式間半・八寸の角を本式分乃至尺角

何程の旨

卷尺の八分あり

是の八寸あり。重を合六十四とあり。これを八分とあり  
八分とあり

亦長式間半尺と八寸の角を本式間乃至

角の旨と何程の旨

卷尺の毫本八分あり

是の尺と八寸とを合一〇四とあり。是は十七寸あり。これを  
毫本八分式分とあり

右三間抄は拾五とあり。是は十七寸あり。これを  
とあり。刻を拾五とあり。是は十七寸あり。これを  
とあり。其外何れも毫本式分を法とあり。尺の  
仕振るもくハ刻とあり。是は十七寸あり。これを



通用の所然あるをわらる

亦角長八尺六寸尺一寸二尺式寸乃角を本

色と式間乃尺角に七何程の旨

春尺のを本式リあり

色ハ壹尺三寸に壹尺式寸と數合因八尺式寸とあり

一之二六と數色と式石の定ハ長サを大ニ尺三寸ハ一本

或る事ともあり

亦放丸を本長サ式石元口を尺三寸ハ八寸と

或る乃尺角は廻リ何程の旨

昔尺ノ六分ニ合九も九糸

是ハ元口壹尺五寸八寸寸々々尺八寸と數二つふこれを

九寸とある色とを合八十とあり④七九とありれば六分

ニ合九糸九糸とあり何程の事とも地ハ深りとを合

七九とあり長サ何程の事とも角把仕振はりん

亦松九天を本末口九寸色と角にけり

何程乃角は幾の旨

昔六寸三分六分を也

是ハ九寸とおま一回一回二までこれを志る事あり又







五七 石目と定メる。ゆゑあるは或る六寸角一本  
又半目あり何は計の如き長さ何なるやても尺メ一と  
七二と割とあるべし。④運賃よりして積みかゝり本  
けりやと敷惣として本ハ石積りして三割きり又割  
きり等乃定メり

船運賃割乃定

廻船米百石に付一の如と極めるあり  
水國能積廻運賃有石運賃より  
地廻運賃を賦する何百より極め

同 在船に付 何本の極め

同 金を分付 何船乃極め

同 金を分付 何船船の極め

譬

廻船米千二百拾又石積 運賃百石付八石は  
極め積石乃肉運賃と引本米と運賃米と  
何程も同

善

本米 千百貳拾又石あり  
運賃米九拾石あり

毛ハ積石ハ貳百拾又石ハ八石と引百八石より



運賃米とちりり ②積石と百八石と割ハ本米と  
ちりり

飛御賃割乃直

京大坂東海道船 ○二日四日六日九日十二日十四日  
毎月飛御出日 ○十六日十九日廿一日廿四日廿九日  
同所早飛御 月ぐよりのり  
同仕立三日半早飛御乃賃金七匁五分ぐり  
系大坂荷扱お結賃大方きり目と付銀六七匁ぐり  
同所為賃金拾匁と付銀を女式おぐりの割

上及了湯最忌多 毎月十二さい 一匁六十一のり  
同相生大同忌 毎月六さい 四十 よりのり  
真良仙堂並道筋 毎月六さい 一匁 よりのり

警

仕立早飛御江戸から東上四日半とせし飛御  
賃金四匁二分式米又換り書状三匁後同一匁ハ  
沼津に居ケ②一匁ハ吉田に居ケ一匁ハ京に居ケ  
道法江戸に居ケ三匁江に居ケ吉田に居ケ七十七り  
江戸から系三匁拾七里乃積りして極結賃の  
割と取寄五匁の状賃何程ぐり



全武分七ふみか

沼津乃状候

谷全一五二分六ふみり

吉田乃状候

全武分八ふみり

糸取乃状候

邑へぬまら三拾里吉田七十七里京百武拾七里二口合二百  
 三拾四里とある是と同安かして九(列)の番便四三合武集  
 と六拾五乃根又武一武百九拾武ふみかとある同安かして  
 別ハ吉里きふ武ふみ厘つと成也(三拾里とを沼津  
 乃便れ里)又きふ武下入を(七十七里)これを吉田の便  
 又きふ武下入を(百九拾七)これを糸取の便なり

何年乃乃の十二とあると知る筈のり

譬

安永四己未年か百八拾八年改の竹枝と百

善事酒乃とある

邑八十二とあると見る耐百八十八年とある十二で引落し  
 残り拾とある法十四とあるは内拾を引を残り二とある  
 未のち一ゆ未申酉と先へつとくもゆ未を酉のち一と  
 わる(又十干とある耐百八拾八年とある十で引おし  
 残り又とある法十二とあるは内六つ引を残り七とある  
 乙のち一ゆ未乙丙丁戊己庚辛と先へつとくも



仲道を辛よりわらふより 是率乃酒と志銘かなら  
何年ぬきてもい仕法よと志銘なり

利息動定乃ゆ

譬

貨物利息百文に付四文づの利息あり是ハ

何支壹分よりわらふ言

善六支に付 壹分乃利息あり

是ハ法より甲と乙とを割るに何よりとも  
其と並しと割るを知る

亦

元金三拾六支とみヶ月か 拾八支壹分あり

利息何なり

善 金三支あり

是ハ三拾支ありと並みヶ月とを右より列し並拾支あり  
四とわらひ六と右乃十八を六とて其れを利息とせぬ  
と志銘あり

亦

銀七拾支とみヶ月か 一月支分乃利息あり

何なり

善 四支分あり

是ハ七拾支と並みヶ月か 一月支分乃利息あり



元利長武分七割れを四半武分とあるなり

亦元金三百両を七半二年或割りして利息

何程の向

善六拾両なり

元六三百両に武割りして四半を二年とあるなり

又元利元金に月割り或割り元金と一口割り十二と

元金三両と割りをして元金合せて三百六十両と

あるなり

亦元銀を貫八百圓月割りの後よりみ

利何程の向

善三百圓なり

元元銀を武割りをして元金と又元銀を

元利三百圓と並二割り或割りあるなり

亦元金三拾両一月利息分三割りをして元金何十

元分はあたるなり

善武拾両あるなり

元六三拾両に元分と拾両ととて元金とあるなり

別は元金分三割りと十八割りと割りして元金と

目録

三十一



貳拾又取とあるなり

亦金九百七拾六兩利足二割半よりして三年

かきと之より又三交乃五交にして何れも九兩

善六百兩づと交りて合なり

是ハ二より半と重一交之又一二交法として一と割ハ

八と交又八より一八と交して一八乃法より三交を

一四と交又二四加て二四と一七法より九交と一五又二と交

是より九百七拾六兩と其れを六百兩づと交りて

個四の八回を又取ハ八交割なるは何れも九兩なり

伏方より合なり

亦積百文に付きヶ月更だつて乃利よりして八ヶ月し

三百文利とすも元後何れも

善九百文なり

是ハ三百文と並同後を引を二八八と交是と四又よ

其れを七二と交是と八ヶ月より其れを九百文と交り

亦元後善六百文より利足三百兩なり是ハ

何れも九兩

善貳割なり

早割

六十三



元ハ利根と元根とを混同し知らざる

亦元根と百回利を割るに似て之を利不利を加へ何程か

善七百六拾五元七毛八糸と成

元ハ善割を二口と入一ナナと成元ハ二一八を割れを一八二。八七八と成元ハ元根と百回利を割るなり

亦利根と元根とを混同し知らざる

善拾武成武分と成

是ハ二十日以四厘と成拾武成武分と成元ハ善割を二口と入一ナナと成元ハ二一八を割れを一八二。八七八と成元ハ元根と百回利を割るなり

定同引外引内増外増乃割

- 外二より引ハ 十二割ハ
- 内二より増ハ 八割ハ
- 外二より増ハ 十二割ハ
- 内二より増ハ 八割ハ

何割引増と云はれんか



知行方乃直

譬 言拾万石物成四六分物成石付に茶  
三升丈米八升で乃何成米何程言

無物成

六万九千石

善口米

貳千七拾石

夫米

貳千貳百石

是ハ高拾万石以四六分と知く是を物成と知く  
又物成ハ三升と知く是は米と名を有り又八升を  
知く是を夫米と名を有り又九三石乃成米合一石

又言と凡ハは米ハ三升入夫米八升合是ハ是を成加人  
て四六分と名を又拾万石と知く是を本米夫米  
之合七万六千八百九十石と知くなり

亦 本米は米夫米之合七万六千八百九十石之

此物成四六分は米善口付三升夫米善口付  
八升つ小名を此高何程言

善口高拾万石なり

是ハは米三升は夫米八升合是を本米夫米之合  
是を成加人て四六分と知く是ハ是を〇六と名を



里と同中を以て方七万六千八百九十石とされたる  
ありしなり ②本米斗と百と凡七万六千八百九十石  
はより成る石を斗を斗と割を本米と名する

亦 三斗乃四米八斗乃米米二口合七千八百九十  
石より何の本米何石の間

答 本米六万五千石

是は口米米合を斗を斗と七千八百九十石と割  
本米と知るなり

亦 口米斗の何石なり

答 武千〇七十石なり

是は七千八百九十石三斗を以て口米米合を斗  
を斗とされたるなり ②米米斗の口と凡七千八百  
九十石米米八斗と以て斗を斗とされたる米  
又千八百九十石と名するなり

亦 拾五万石乃何石六万九千石なり

何種なり

答 口六分なり

此は拾五石を同安と名て成米を以て是を以て



六分と名取のり

斗代のり乃ゆ

譬

二反八畝のりを反に付を石八斗よと以て

何程のり

昔四石八斗なり

是ハ二反八畝と名取を石八斗と名取を石四石五斗と名取なる也

亦

八畝拾八歩ありを反に付を石八斗なり

高河程のり

答を石八斗のりなり

是ハ八畝拾八歩ありを十反歩なりと云ふれば又とあり八畝ありてを石八斗と名取を石八斗なり

亦

寺町二反三畝有けりよ武拾部石を斗

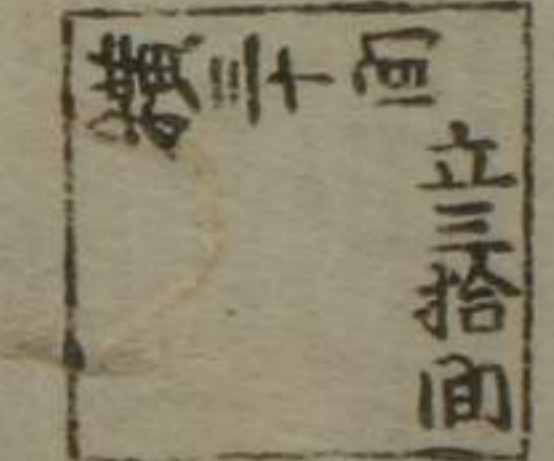
四斗減り是ハ何石代と云ふ

答 寺石八斗なり

是ハ廿二石を斗四斗と名取を町二反三畝小割の寺石八斗と名取なり



検地積り之率



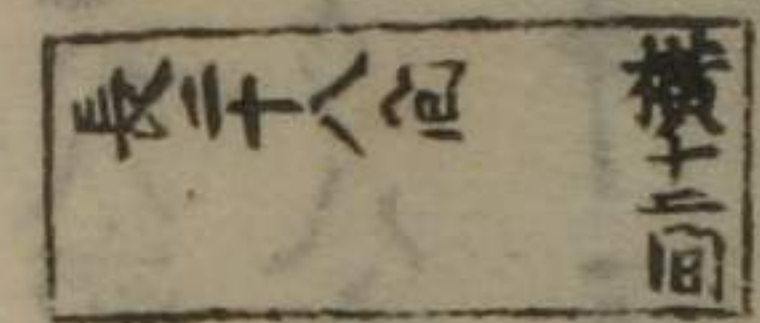
立三拾間

此坪と云ふ

横三拾間

答九百坪あり

是ハ立横取ニ合と云ふは九百坪と云ふなり



長廿八間

此坪と云ふ

横拾二間

答三百三十六坪

是ハ長横を合と云ふは三百三十六坪と云ふなり



立三拾間

此坪と云ふ

横四拾間

答六百坪あり

是ハ三十間と四十間とを合或は別と云ふなり



立八間

此坪と云ふ

横拾九間

答七拾六坪あり

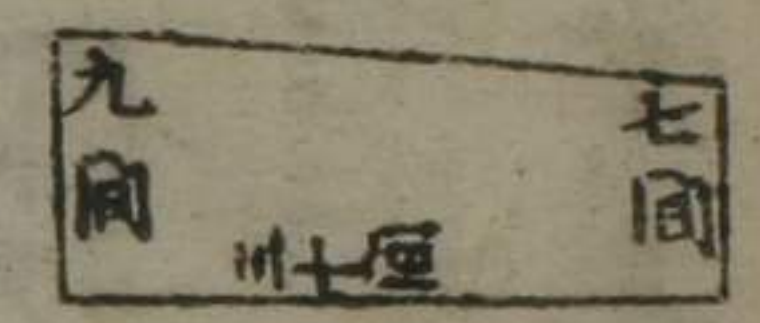
是ハ十九間と八間とを合と云ふは十九間と云ふなり

此坪

此坪



早



立七間と九間

横三拾間

廿四坪

立七間と九間とを以て横三拾間とを以て刻むる



横拾貳間

立七間

廿四坪

立七間と九間とを以て横拾貳間とを以て刻むる



立九間

横六間下横八間

廿六坪

立九間と六間とを以て横八間とを以て刻むる



立七間

横三間

廿四坪

立七間と三間とを以て刻むる

早

早



十六間

う波一  
拾六間

い坪とろろ  
答式百三坪二分四厘

是の十六間とを合二又とろろの是は七九とをいり

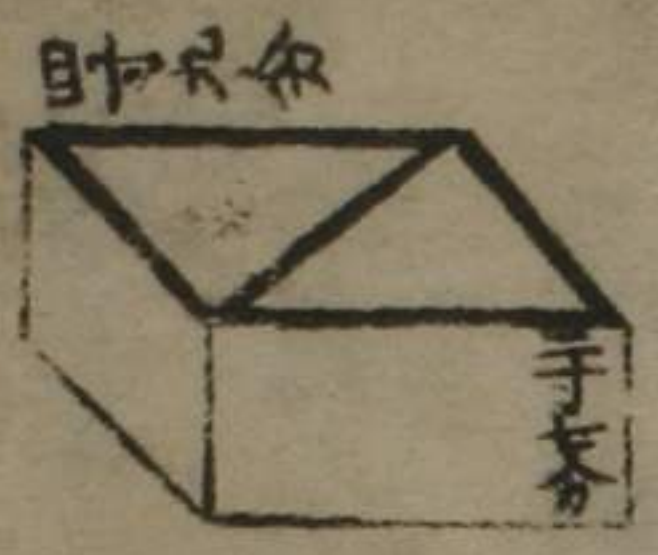
立三拾間式拾間 い坪とろろ

横三拾間式拾間 答八百坪とろり



是の三拾間式拾間とを合二又とろろの是は又式拾間三拾間と  
を合二又とろろの是は八百坪とをいり

田法ハ右坪敷とニツ割ハ何及何畝とをいり  
三百坪とを合二又とろろの是は又式拾間三拾間と  
を合二又とろろの是は八百坪とをいり  
是九三角六角八分ホハ法とを合二又とろろの是は  
外法積りとろろ



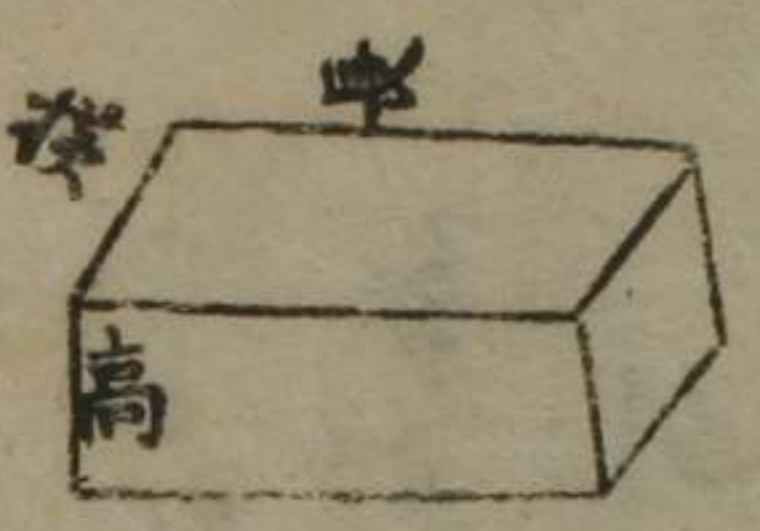
口四寸九分 とき尺入何坪有とろろ

深式寸七分 答寸坪六拾四坪八分  
式重七とろり

是の四寸九分とを合二又とろろの是は深式寸七分とを合二又とろろの是は



上面の坪六拾四坪八分式重七毛二を分四の方六面して六方四千  
 八百二十七歩之是の寸坪之と進取六四八二七と外法  
 之と外法の大小とも口とを合得々と外法六四八  
 二七より別が志とあり



長 四八九寸  
 横 五八四寸七分  
 高 五八四寸七分

何程入らる  
 各部石を非入

是の長四八九寸一横五八四寸七分と是七三〇二とあり又

深き八八寸九分と是の寸坪之と進取六四八二七と外法と  
 外法六四八二七より別が志とあり

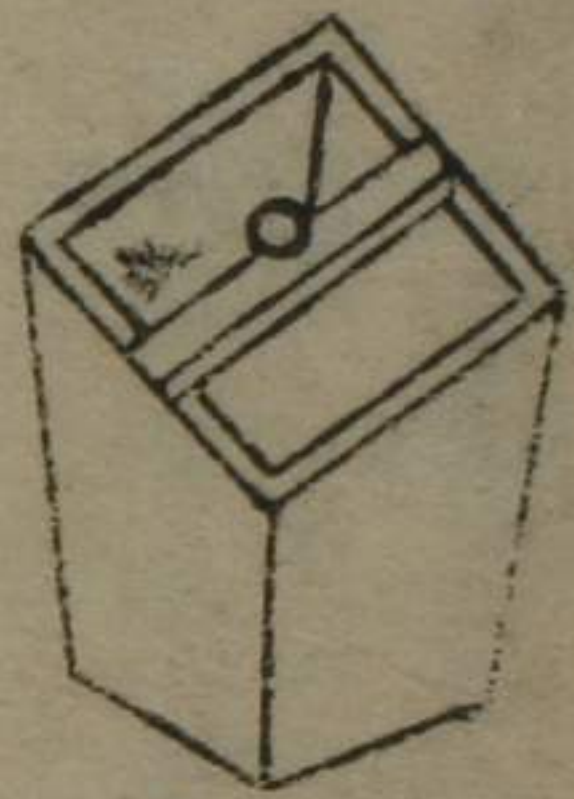


口 五八四寸九分  
 深 五八四寸七分

何程入らる  
 各七合九分八

是の口四寸九分と是の寸坪之と進取六四八二七と外法と  
 外法七九と外法と別が志とあり





口六寸

底三寸六分

何れ入りなり

深六寸

各六寸合七寸五分

是ハ口六寸とを合別ニ合ニ合し入り底三寸五分  
と合別ニ合ニ合し入り口底二寸五分合七  
別ニ合ニ合し入り口合七。又合し入り  
深サ六寸とを四三三三合し入り三寸別ニ合し  
合七とありと非法ニ別六寸合し入り



口八寸

何れ入りなり

底八寸

各六寸合八寸

深サ八寸

九寸あり

是ハ口とを合別ニ合底とを合別ニ合  
口底とを合別ニ合三寸合七深サとあり  
又七九とを合別ニ合六寸合七寸八寸九寸  
とあり非法ニ別六寸合七寸八寸九寸



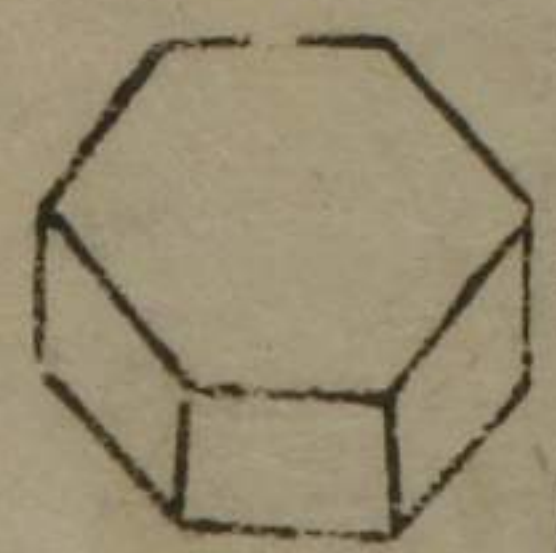


口六寸 寸深とらふ

深サを五寸

答百四十四分八厘

是の口六寸とを合七九とを又深サをして二寸割バ  
高と非法より割バ何非のともなるいあり



六角の面四寸の何非のらふ

深サ 四寸

答二百六十九分二厘

もし面四寸とを合一六とらふ深サとを合七二とら  
うら又六角の法二又九八とを合七二四又八又  
うら非法より割バあるいあり



口八寸 寸深とらふ

深サを五寸

答二百八拾六分

是の八寸とを合一六とらふ又深サを五寸とを合七二とら  
うら非法より割バ何非のらふ



長サを五寸  
あつさ四寸 寸深とらふ

答二百八拾六分

是の長五寸とを合一六とらふ又深サを五寸とを合七二とら  
うら非法より割バ何非のらふ

早割

早割







配分金人教金と知る事

譬

金八あり九あり七あり又七あり九あり八あり  
余り一人教金と知る事

答人教八金百拾とあり

見余り八あり又七ありとあり又七あり九あり八あり  
あり見人教十ありとあり又七あり七ありとあり  
とあり余り八ありとあり又七あり八ありとあり  
亦 銀八あり九あり七ありとあり又七あり九あり八あり  
とあり又七あり八ありとあり

答 人教 九 一人  
銀 七拾八あり

見余り三拾八ありの内解り八ありとあり七ありとあり  
別は金解り八ありの内八ありとあり七ありとあり  
とあり七ありとあり八ありとあり又九あり八あり  
とあり解り八ありとあり七ありとありとあり

同本綿反教人教と知る事

譬

本綿拾貳反り分とあり又拾四反り分  
又十とあり又十とありとあり人教本綿とあり

早川

三六二



答 人数 貳拾又人  
本綿 貳百九拾九反

是の言又十を及の内を足す及と引割り又拾又を  
別と云(又)拾四反の内十貳反引が違 貳反なり  
是より右又拾反又割り廿又人とあるなり(又)凡そ  
拾貳反と云う言を及引が貳百九拾九反とあるなり

ひ子ぢんののり

譬 入子敷七つ代廿をうと云ふは六分の一として  
何れをうと云ふ合りなり

- 一 四又八分
- 二 四又貳分
- 三 二又六分
- 四 二
- 五 貳又四分
- 六 壹又八分
- 七 壹又二分

是の言貳之四又六と合て貳拾をある也(六分と  
かくれを拾貳又六分と云 貳拾を及なり人入子敷  
七つ代をかくら乃代 凡そ八分と云ふは二の言  
六分引を移し乃代 表れなり(又)是の言凡そ二の言  
貳拾を及なり内凡そ右乃拾貳又六分引 七つ代



とある乃代きぬ武分とあるとありは、其の六もづか  
てあるべし

亦個敷八の乃代四拾二の武分星を非

八非五次す又を非上り非し何れ

- 音
- 一 九ぬ六分
  - 二 八ぬ四分
  - 三 七ぬ武分
  - 四 六ぬ
  - 五 四ぬ八分
  - 六 三ぬ六分
  - 七 武ぬ四分
  - 八 事ぬ二分

是の事武三四五六七八と合二十六のり是と同安

よきて四十二ぬ武分とこれを小乃代報きぬ武分と  
あるなり次すぬ事ぬ武分とて新

亦又の組三拾六ぬ事てかいらふ二六二割下り

三六二割と後く下して六何れ同

- 音
- 一 九ぬ六分
  - 二 八ぬ五分
  - 三 七ぬ武分
  - 四 六ぬ三分
  - 五 又ぬ四分

是の十九八七六と合して四十のりこれと同中き  
三拾六ぬとこれをわらぬ事とあるぬ事ぬ事



此れを二をん乃代九か又八をくれを二乃代九か  
七をかをれを四乃代九か又六をくれを又乃代九

亦七の組大の四か八かとあるを必即ちあり一ツ  
六を遣りて惣代銀何程と旨

善哉拾をある

是の善哉三四五六合て九一なり別は置四の八か  
乃内を善哉下引あり二か六下と遣六下と遣れを  
六と成右の九一をかをれを拾善哉六下と成別は置  
四か八か又七とりの二十と六六下と成うらをかを

拾善哉六かと引を善哉拾善哉とあるなり

讓金割合乃良

譬金千の六拾ある兄才三人の後を兄分妹の

四拾ある落妹より才の三拾ある落よりして出乃く

何程と旨

兄 三百五拾ある

善妹 三百又拾ある

才 三百武拾ある

是ハ兄妹乃遠四十ある兄と才乃遠七拾ある合せて

見川



百拾ありき金を高へ加へて三人は割兒の分を  
四拾五引を妹乃取分内三拾五引は貴乃取分と  
考へたる上

亦

金三百五十六人は割後を以貴七五落して

何程の旨

- 一 六拾七五武分
- 二 六拾五 武分
- 三 五拾三五武分
- 四 四拾六五武分

五 三拾九五武分

六 三拾五武分

是ハ一二三四五と合十五と考へるもよ七と考へるも  
百〇五と考へる有金加へて四百〇五と考へる六人の  
了れを考へる乃取分と考へる一は貴は七五落して  
考へる

亦

銀七百三拾八五と四人は後一がら考へる

武割落と考へて何程の旨

答 三武百五十五

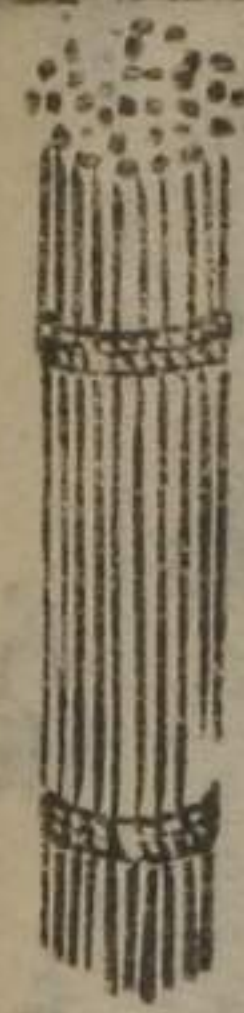






卷ノ百廿拾八枚

是ハ三寸の幅ある巻を合又或ハ枚と云ふれを  
拾八と云ふと別ハ四寸の幅ある巻を合  
合拾八と云ふ是と同安うして拾八と割れハ  
百廿拾八枚と云ふと云ふ幅の積ある枚の  
概も併敷と積り幅の併うて割れある  
矢竹敷と云ふ



矢竹を束ある因拾八枚と云ふ  
敷敷何枚と云ふ

卷ニ拾七本

是ハ因拾八本と巻六本と云ふと即拾八と  
ある因拾八本とをて四之即とある拾八  
割バ三拾六本と云ふ申すは云ふと云ふ之拾  
七本と云ふと云ふ



三角束因拾八本と云ふ  
惣云ふと云ふ

卷ノ拾八本といふ

是ハ因拾八本と云ふと云ふと云ふと云ふ







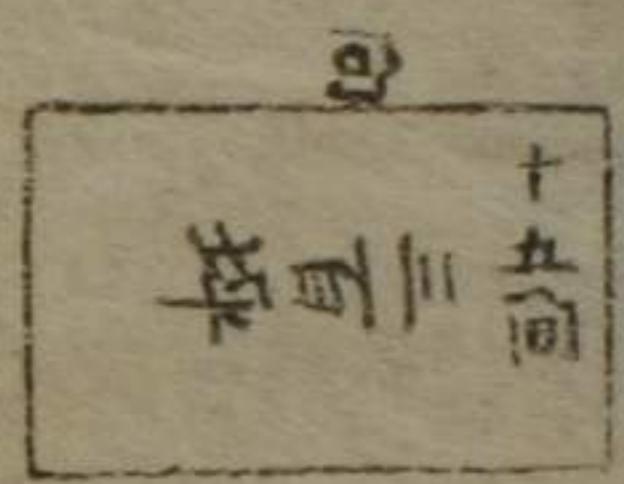








平坪積りの事



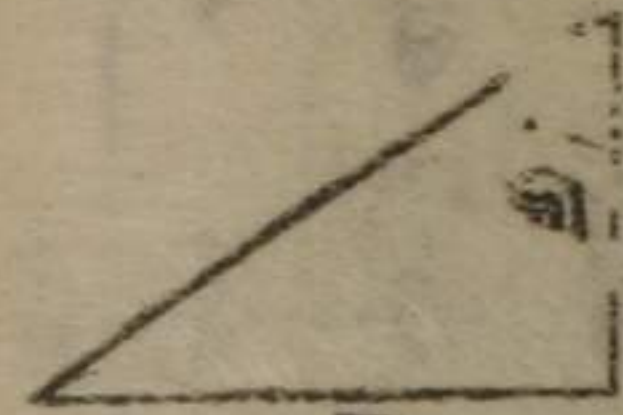
積り二百坪あり

長廿何何間あり

横拾又間あり

答拾貳拾間

是の積り二百坪とて合積又間と別は或拾五と云ふ



積り拾坪あり

股と云ふ

約八間あり

答拾貳間あり

是の積り拾坪とて合積又間と別は或拾五と云ふ



菱形寸あり

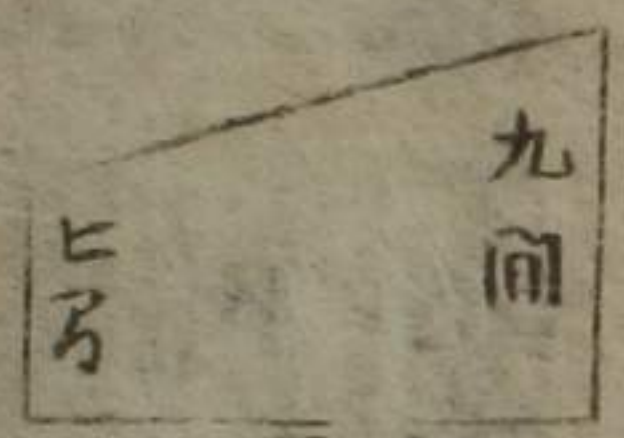
長と云ふ

又拾四坪あり

長と云ふ

答九寸

是の拾四坪とて合積又間と別は或拾五と云ふ



積り百四坪あり

長何何間あり

横九間と十七間あり

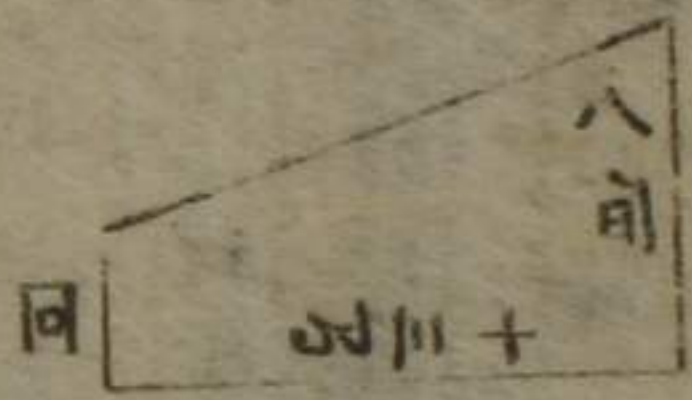
答拾三間

是の百四坪とて合積又間と別は或拾五と云ふ

早川

八二二





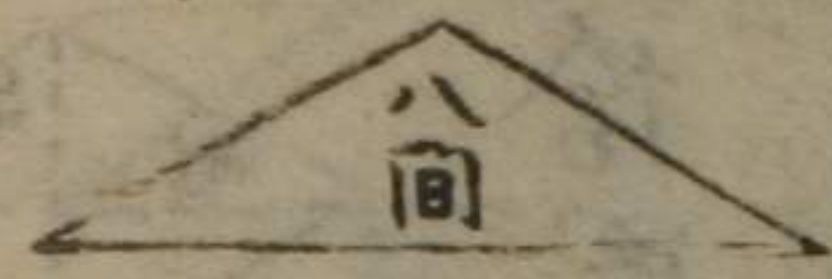
積七拾壹坪半あり

八間拾三間

えん白紙のり

巻三間

是七拾壹坪半ありて十二間刻は倍き方と成八間刻は二方あり



積二百坪あり

中八間あり

長サとらふ

巻七拾五間

是八拾二坪と倍して八間より刻は倍き方と成



寸坪八千四百坪

長三尺又寸

横三尺二寸

きり何程とらふ

巻式尺

是八八の四百坪と成又三尺又寸より成す  
是四二のあり是より八の四百坪と刻は倍き方あり



寸坪或百坪ありき井と四か

方面あり四方

巻八寸

是八の百坪と成又八寸と成す  
是百坪と刻は倍き方あり





寸歩

二百を坪

上方面のみす

下方面のみす

答 七寸

答 七寸

是の上のみすと下のみすと合はるる下八寸とを合はるる  
上八寸とすト八寸とを合はるる二口合二九とある  
別二口合二坪二口合二坪とを九百と坪とある  
と右の二二九とて別はるるサ七寸とあるとあり



寸坪七拾九坪

口のみす

答 七寸

是の七拾九坪とを合はるると七九と別別と右の  
とを合二八とありと月安はて右と別はるる

寸坪の四百坪

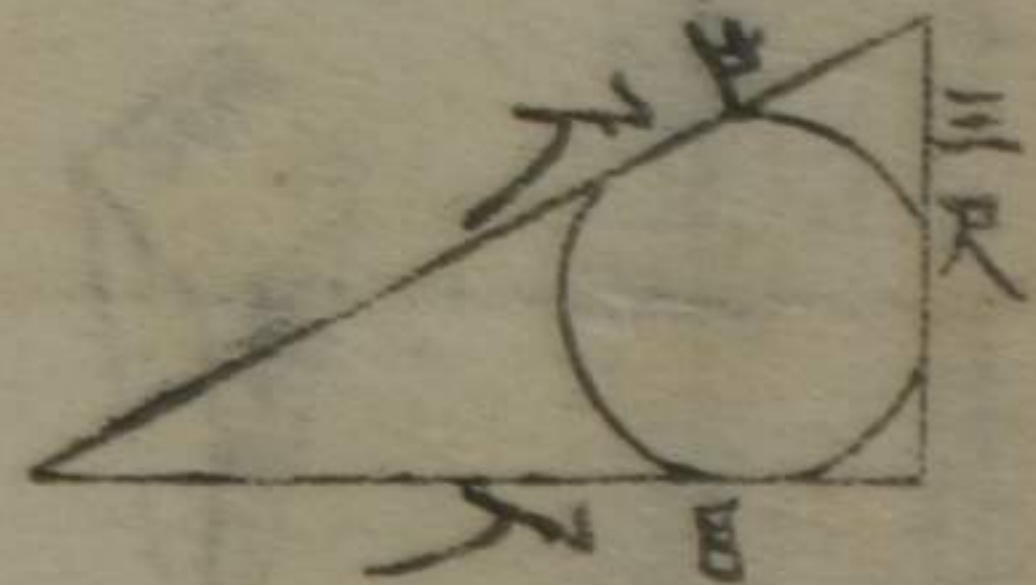


口のみす

答 八寸

是の四百坪とを合はるるとを別はるる口のみすとを合  
九とありと月安はて別はるる



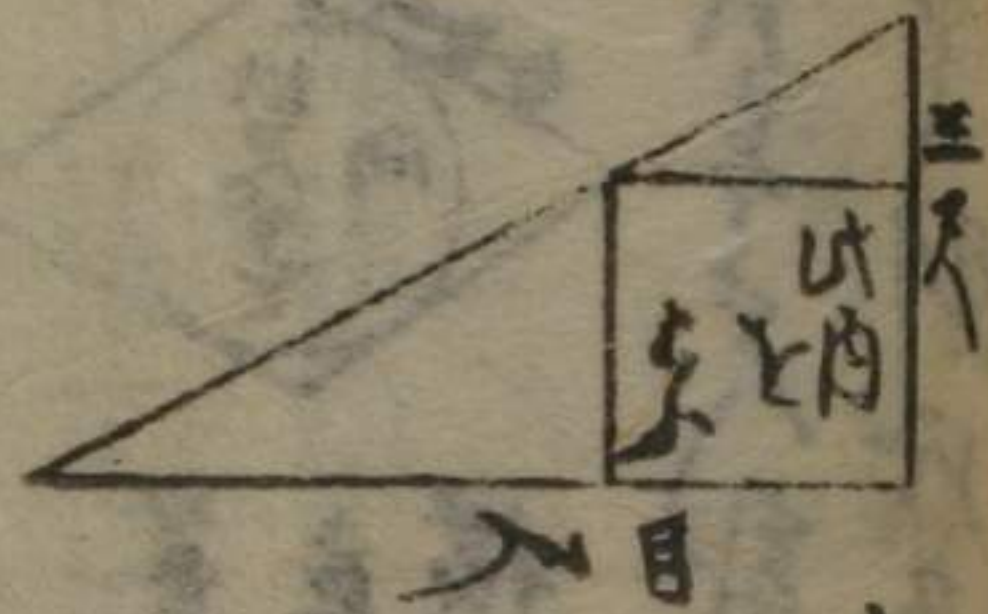


白 三尺  
股 四尺  
弦 五尺

大サ何程うらふ

答 貳尺

是の二尺より四尺とをテ倍して貳拾四とす  
別よ二尺又二尺四尺八尺二口合て七尺八尺  
わりの是と月安うして右の部拾四と割が  
二尺八尺とす



い内よて南と取り

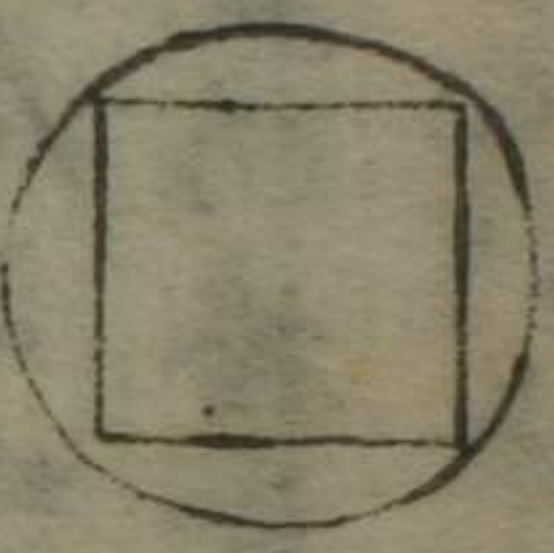
何人四つふつうとす

答 七尺

七尺四厘二毛八糸

是の二尺より四尺とをテ倍して七尺八尺とす  
又二尺より四尺とをテ倍して七尺八尺とす  
右の拾四と割が七尺八尺とす  
七尺八尺とす





丸を渡さく入申すき合面重丸  
は角と入時 角は面は縦うらふ  
答 七寸八分

丸の渡りきく入申すき合面重丸  
丸の角の面をきく入申すき合面重丸



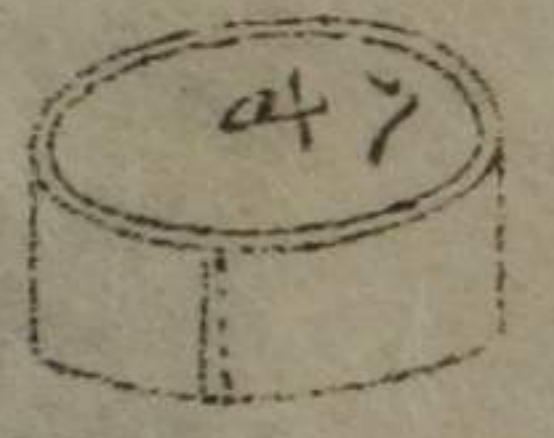
菱の角丸と入時 何れうらふ  
直九寸 面七寸五分  
横七寸五分

丸の渡りきく入申すき合面重丸  
丸の角の面をきく入申すき合面重丸



三寸入箱 深さと同丸  
長き七寸五分  
横七寸五分

丸の法六四八二七の二とを右に別  
きく入申すき合面重丸



三寸入口八寸にて  
深さ何れうらふ  
答 三寸八分四分

丸の法三の二とを右に別  
きく入申すき合面重丸





四斗入

深サ

口部入

何層よりか

唐草入

各九寸八厘四毛

是ハ弗法ノ四斗と名を又之七を七九ノ刻  
右ノ別ノ香又口部入と名を合四と名を唐草入八寸  
と名を合之三四と名を口部入と名を合之六と名を口部  
入八寸と名を合之七と名を合之八と名を合之九と名を合

まろみ

五年合

十八年合

有



乃子母の工に  
あふ十はゆを  
のけ又たゆを  
とのけ止を  
のけ止を  
乃子母の工に  
あふ十はゆを  
のけ又たゆを  
とのけ止を  
のけ止を  
乃子母の工に  
あふ十はゆを  
のけ又たゆを  
とのけ止を  
のけ止を



蘇もみざん乃る

正月	一七 父母 と毛に十匹ひきまきり	八十二匹ひきまきり
二月	廿八 廿九 九十八匹ひきまきり	九十八匹ひきまきり
三月	廿八 廿九 六十八匹ひきまきり	六十八匹ひきまきり
四月	廿八 廿九 四十八匹ひきまきり	四十八匹ひきまきり
五月	廿八 廿九 二万八千八百七十二匹ひきまきり	二万八千八百七十二匹ひきまきり
六月	廿八 廿九 二万六千六百八十一匹ひきまきり	二万六千六百八十一匹ひきまきり
七月	廿八 廿九 二万三千八百九十八匹ひきまきり	二万三千八百九十八匹ひきまきり
八月	廿八 廿九 二万一千七百八十八匹ひきまきり	二万一千七百八十八匹ひきまきり
九月	廿八 廿九 一万九千七百七十七匹ひきまきり	一万九千七百七十七匹ひきまきり
十月	廿八 廿九 一万七千七百七十七匹ひきまきり	一万七千七百七十七匹ひきまきり
十一月	廿八 廿九 一万五千七百七十七匹ひきまきり	一万五千七百七十七匹ひきまきり
十二月	廿八 廿九 一万三千七百七十七匹ひきまきり	一万三千七百七十七匹ひきまきり



九月 四子 六千九百七十七匹ひきまきり  
 十月 四子 四千八百九十八匹ひきまきり  
 十一月 四子 三千七百七十七匹ひきまきり  
 十二月 四子 二千七百七十七匹ひきまきり

一日に合て 米子三百八十石より四百八十石二斗の間に  
 一日に合て 米子三百八十石より四百八十石二斗の間に

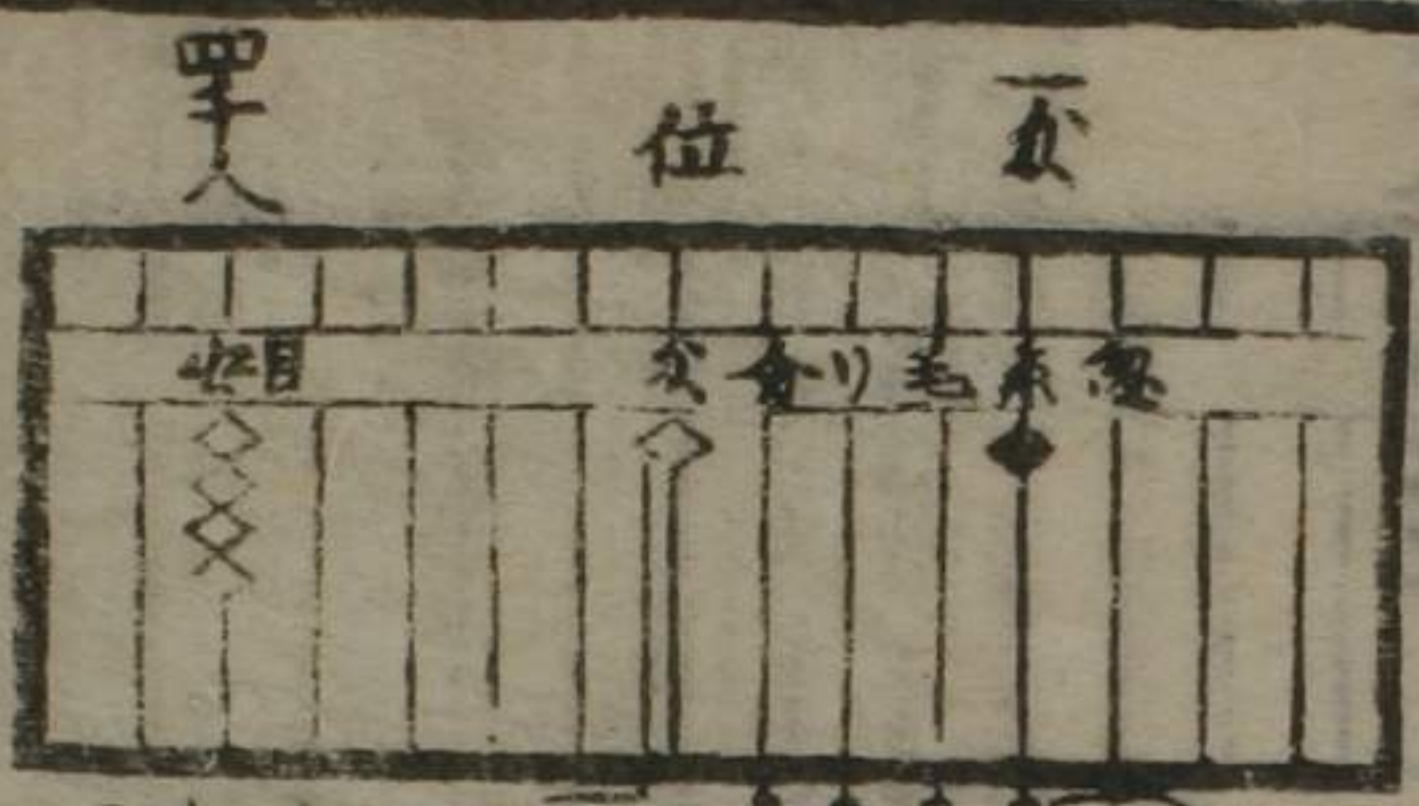


右にありしを起すに江戸相場割をせしゆ  
 出を是より渡さるる別物の以後増補を  
 なるたにあるを定法用は用は早集年  
 法乃諸術をあらしと且初む乃よりせん  
 平法乃圖或割附成之くしを志す一用年  
 早集秘傳と題す一別出折本せしむ  
 出を是を得て平法乃術を志す自り

位見指の傳

割銀 せうくんと四千の割バ何れより

答 二系又忽たり



位の見指の指さるの如くも今も是を其の  
 柄の末上より千人の柄を其の柄の末上より  
 割成千人の柄を其の柄の末上より  
 上(四)四の柄の千の柄を其の柄の末上より  
 出の柄の千の柄を其の柄の末上より  
 是の柄の千の柄を其の柄の末上より

事の本柄の末上より其の柄の末上より其の柄の末上より其の柄の末上より







早定  
割 金計拾万両 千両箱入て何箱より

答 計百箱 あり

是即指万両の柄と千両箱と定て千両より上計箱  
十箱百箱の計と位とて千両より下計箱の計と  
千箱の計と千両箱と定て千両より上計箱の計と  
位何拾万箱と定て千両より下計箱の計と  
割六即ち千両と位何拾万箱の柄より千  
何拾万両の何百と位何拾万箱の柄より千  
割 米九万石 六百石箱と何箱より

答 百八拾艘 あり

是即ち又百石積と割て九万石の柄より千  
石積十艘百艘と位とて千両より上計箱の計と  
一七万の位と定て千両より下計箱の計と  
積と割六を八より千両の位より千何万何千  
何百何十艘と位とて千両より上計箱の計と

割 麦三十六百石 甲又并今七何俵より

答 八何俵より

是即ち又百石と位何千の柄より千何百何千



何石何半と位と見く四半又半と割四  
何半の位ときき割る女日意とて扱何半  
の位と位とき儀と見えともきより二ふ六百  
ると四半又半と割る八とより位とき儀の  
扱よりよき儀拾儀百儀ふ儀しうきえ  
きふ八ふ儀と見えより

割 絹又丈部人 六寸ツふ切の何粒うきふ

答 百四切しより

見い丈部人の位と見く四半又半と割四

より又寸よ切の夫の扱より何丈何又何寸  
と位とより又寸ツふ割の寸の位ときき扱  
き女日意とて扱寸の位と位とき切と見え  
又丈部人と又寸よ割位とき切の扱よりよき切  
十切百切しより

割 銀百九貫目 七寸八分ツふ割人粒と同

答 拾六万石貳百又拾人より

と見え下位と見えよりよりハ  
右はり



割板八千枚 板拾枚替り代金とす

答 百六拾枚とす

是ハ下へ位と見らるり 割板右同也

割小豆を石を中を非武合

四百人割 是ハ何れとす

答 武合七百八也

是ハ上へ位と見らるり 割板右同也

割銀を石 武百人割 何れとす

答 何れとす

是ハ上へ位と見らるり 割板右同也

割釘九百目

千本目同とす

右何本あると問

答 三拾万本とす

是ハ下へ位と見らるり 右同也

掛銀八千枚 是枚四十三本とす 何れとす

答 三百四拾四貫目

是ハ八千枚乃けり 何れ何百何拾何枚とす

掛を是掛あり 是ハ何れ何拾何枚とす











積刻の圖

積二百九十九坪有四方ありて  
如圖拾五間四面あり



開半九九之刻

開立九九之刻

一	一	半	半	半	半	半	半	半	半
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九

開半法九九九之術

長貳拾五間 北北面四方ありて何れりとも

横拾六間

長貳拾五間 四角あり

横拾六間とせし間とを四百坪とせし間半法九九九之術

方面外よりけ強めたりとも

長貳拾五間 四角あり



開半法九九九之術 又法四四二より面外よりけ強めたりとも

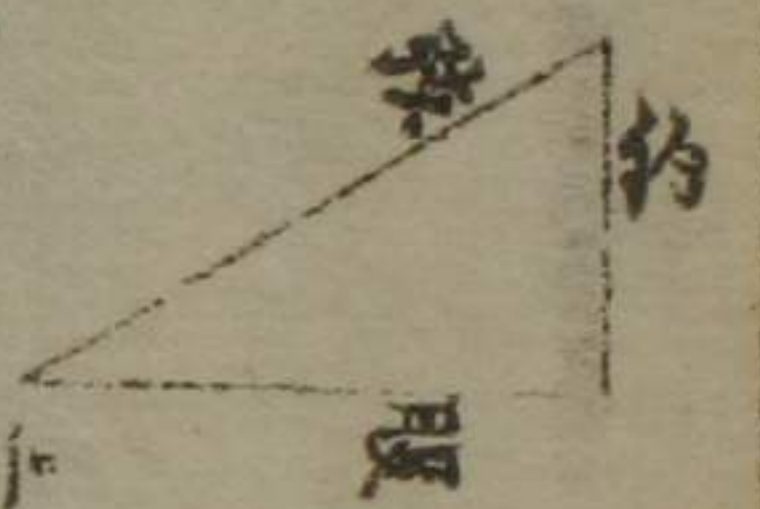
開半

開半



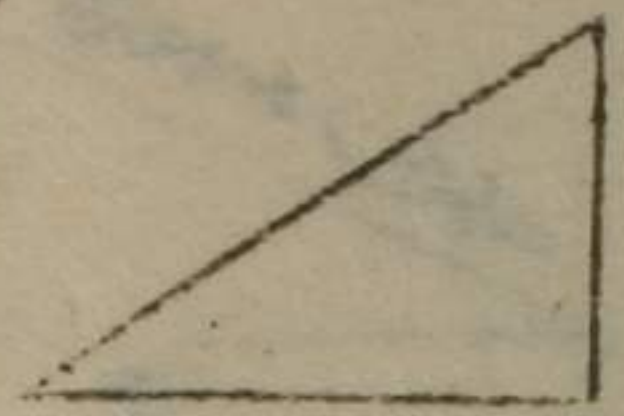






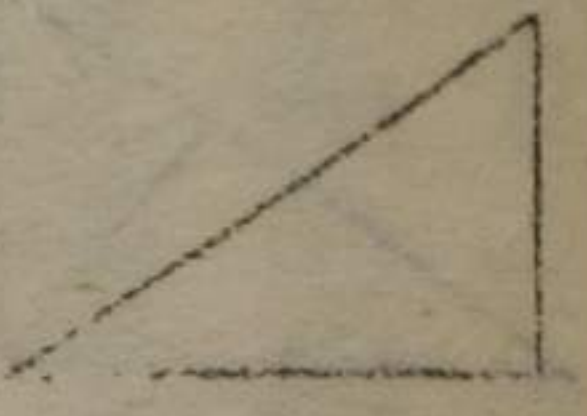
股 四尺  
約 八尺  
約 強 八尺  
答 強 八尺  
約 二尺

約 股 自 實 入 和 除 約 強 の 差 之 和 之 差  
は 又 強 之 和 の 内 差 減 半 之 約 之



約 三 尺  
股 強 二 尺  
答 股 四 尺  
強 六 尺

約 自 實 入 差 除 強 之 和 之 差 之 差 之 差  
半 之 強 之 和 の 内 差 減 半 之 約 之



積 六 坪  
強 六 寸  
答 約 二 寸  
股 四 寸

約 強 之 差 之 差 之 差 之 差 之 差 之 差  
約 強 之 差 之 差 之 差 之 差 之 差 之 差



約 強 六 尺  
股 強 六 尺  
答 強 四 尺  
約 二 尺

約 之 差 之 差 之 差 之 差 之 差 之 差  
加 股 之 強 強 の 差 之 差 之 差 之 差 之 差 之 差





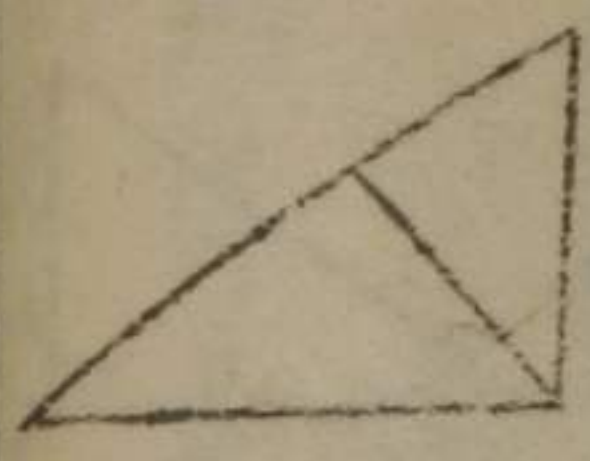
約三尺  
股四尺  
弦五尺

中白と云ふ

卷四尺

長弦五尺  
短弦三尺

約は約股弦と云ふ和は強を除き約股と云ふと云ふ中白也  
又長短の強と云ふは股と自強とて除き長短なり  
約と自強とて除き強也



中股四尺  
約股三尺  
弦五尺

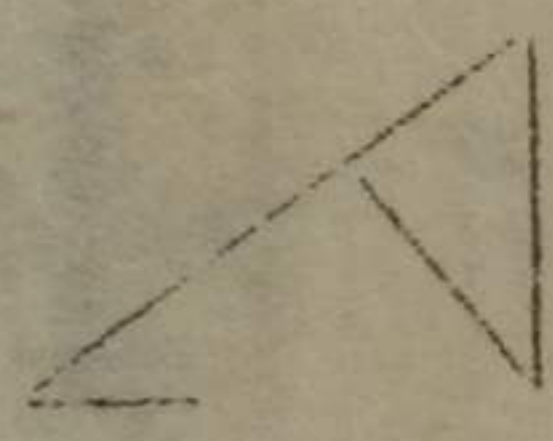
約股強と云ふ

約 三尺

卷 四尺

強 五尺

漸和自と除甲と云ふの和は中約と云ふ法より甲と除き  
強也和の内強と云ふは約股の和也是と自と云ふは又  
強自と倍と云ふと云ふ平方約股の強なり和と云ふは  
約股と云ふ



中約三尺  
約股四尺  
弦五尺

約股強と云ふ約 三尺

卷 四尺

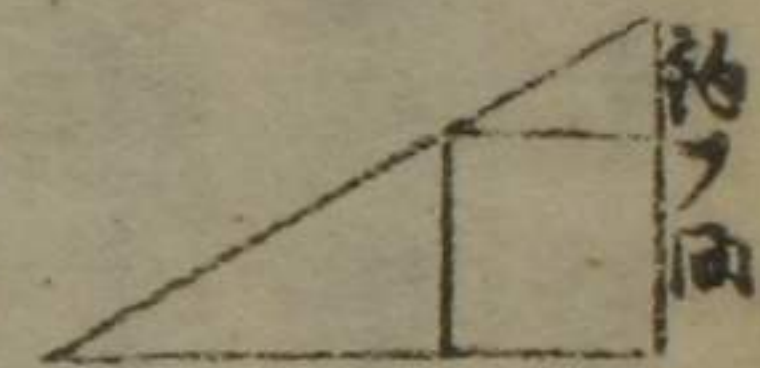
強 五尺

約中約と自和と自と和と平方と云ふ甲と云ふ甲の内中約と  
云ふ強と和自と云ふ強自倍と云ふと云ふ平方とて  
云ふ和と云ふは約股と云ふ

早別

高





方面三尺  
股を六尺

い約とす

答 四尺



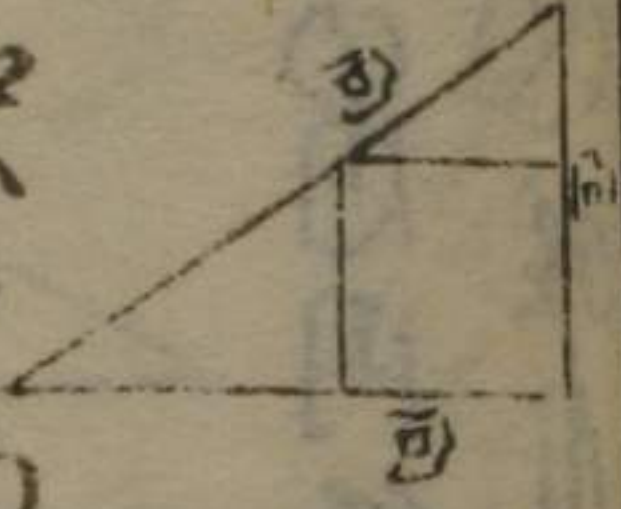
方面三尺  
約股差八尺

い約股強とす

答 股を六尺

強を三尺

約より方面股と乘算を分ちて股の差を除き約より  
 約より内甲を方面倍とてしと内子と申し和を  
 ひとしくし約股の和也和を分ちて約股とす  
 約股より強とす



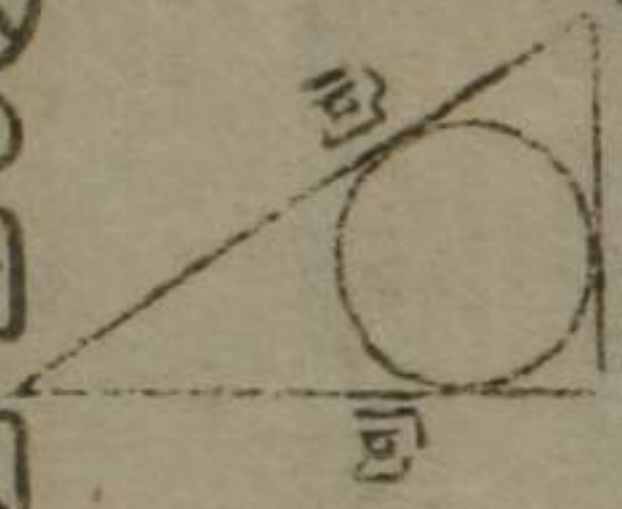
方面三尺  
約股和を六尺

い約股強とす

答 股を六尺

強を三尺

約より和を方面と乘算を分ちて和を内甲とす  
 又和を内甲とす  
 余り平方して約股の差を分ちて和を分ちて約股とす  
 約股より強とす



方面三尺  
約 三尺

い股強とす

答 股 四尺  
強 八尺

約の内 内径を余り約股の差を分ちて約の内  
 差を除き強の和を分ちて約の内とす







る死と法とを約と除死と

三斜 測のり



大斜 三丈六寸

中斜 二丈九寸

小斜 二丈八寸

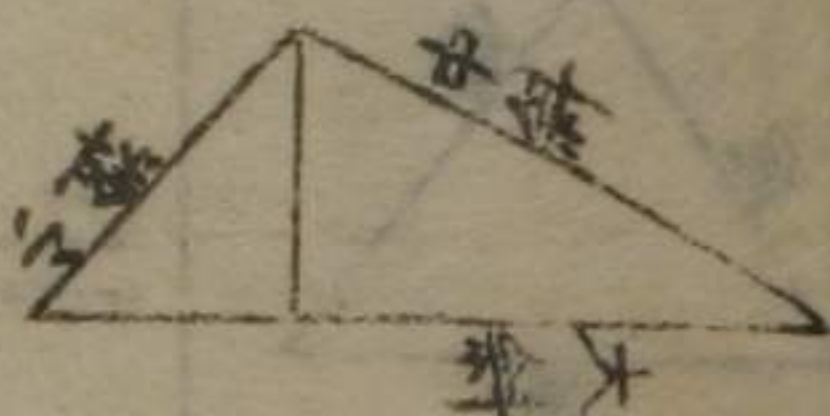
長股の股中約とらふ

長股 八丈八寸

中約 八丈八寸

短股 三丈六寸

測大斜自又中斜自又和角小斜自去甲又大斜倍して甲と  
 除長股也大斜自小斜自和又内中約自去半又  
 大斜除短股之強股也中約知る大斜は  
 中約乘二除入積知る



積八拾四坪

大斜 三丈六寸

中斜 二丈九寸

此中約長短股小斜とらふ

中約 八寸

長股 三丈六寸

短股 六寸

小斜 三丈八寸

答

測小積と倍又大斜して除中約より中斜と  
 中約より長股とさる大斜のより長股  
 去り短股より中約と短股 以て小斜  
 とさる

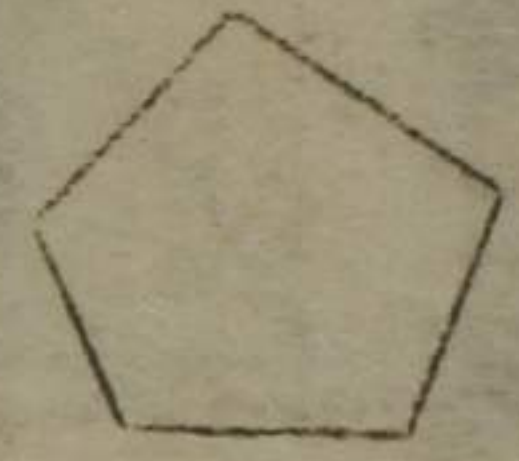






早宗

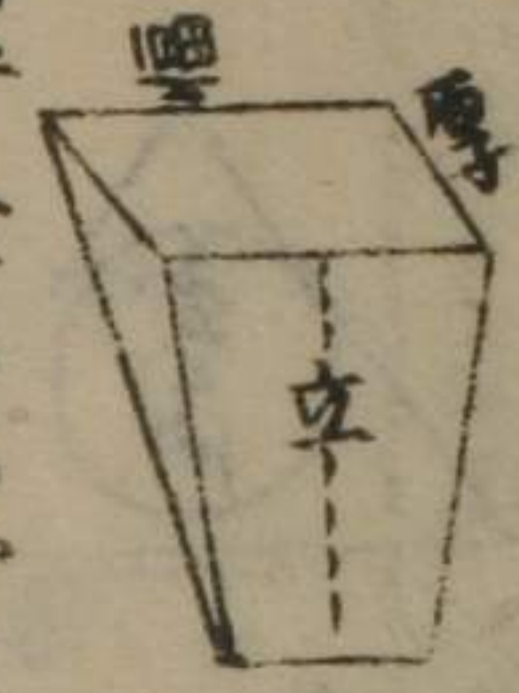
八角術のり



積千八百 八角ノ面とさ  
四拾八坪 答 三ノ人

術ニ積ラ八角の法は除キ本法ニ規何角とモ仕方曰ハ

揆形ノ術のり



積貳拾六坪 齒幅と同  
立六寸厚二寸 答 齒 三寸  
幅齒差二寸 幅 五寸

術ニ立ニ厚と家甲とハ積ニ定法と家ノ厚と家ノ甲除  
ハスハ差と加ニ除幅ノ幅の内差と家ノ厚と家ノ甲



積貳拾六坪 厚幅同  
立六寸 齒三寸 答 厚 二寸  
厚幅和七寸 幅 五寸

術ニ積リ十二家ノ是と立ニ除キ甲と別  
ニ齒とニ除メとさと和又加へて  
ひと角ノ内甲ノ減ニ半方ノ子ノ尺  
この内子と減ニ半メ厚サあり和の  
内厚と去幅也

經夫法の術のり

早宗

早宗

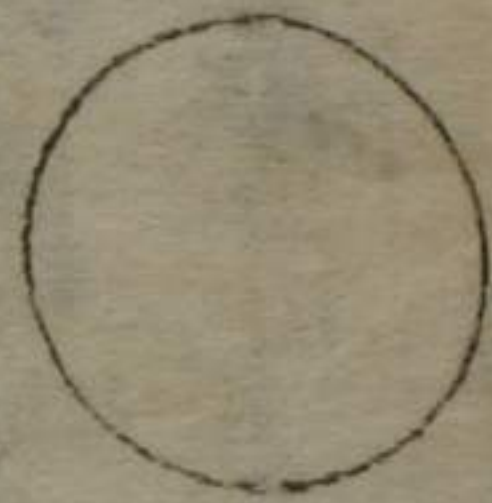


積式百二碑

九のうろこしとさふ

式を四重

答 七寸八分



測積と七九寸除キ平方して知る

糸径式八

強と二寸

夫四寸如

答 七寸五分



測糸径の内夫とさうして夫と糸又四寸糸を平方して知る

糸径式八

夫と二寸

強八寸如

答 式寸



測糸径の内強と糸径と糸を四除キ平方して知る

夫四寸五分

糸径と二寸

強七寸五分

答 七寸五分



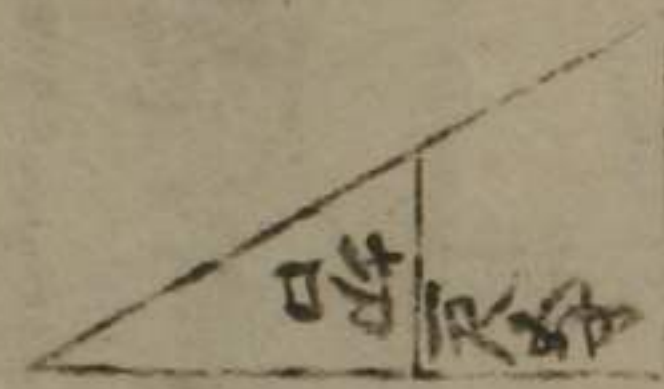
測強内又四寸除キ夫と糸と糸を平方して知る

測積配積式

廣さ方寸を八寸五分切て

切り口とさふ

答 七寸五分



測式八  
股四寸

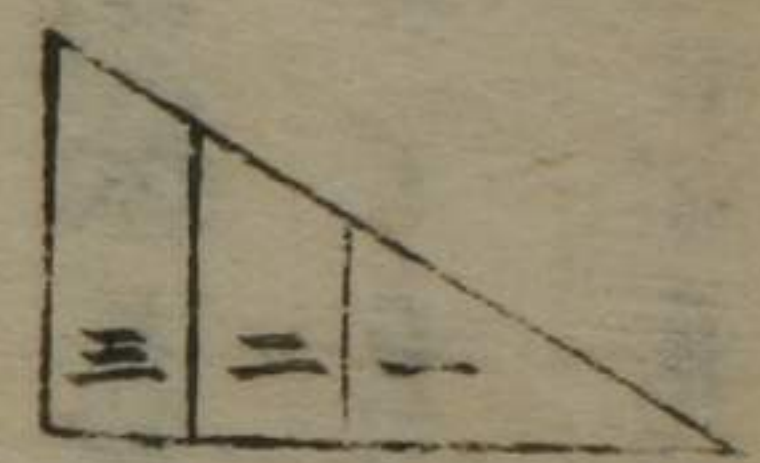
測測と股と除キ甲又股の内を平方して知る

甲と糸を平方して知る









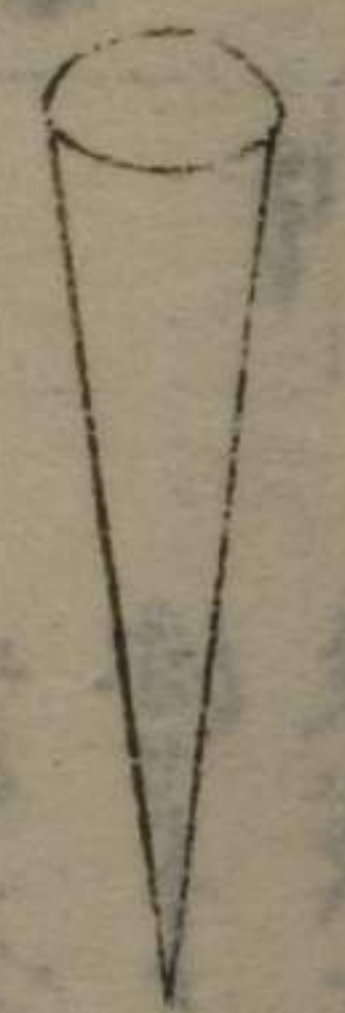
約三拾間 三人一高を波し切  
股四拾間 下の高何れしとす

き切拾七間五分武重 下間廿二間  
九重也

答 武日 北四間四分九厘 武日 九間  
二間 七間  
三間 七間  
五間 七間

約約自甲、久甲之系を除平方して丁切口あり  
甲之系を二除平方して武の切口あり下の間あり  
あつて死ふて切口と除と名同法あり

錐方測のり



寸歩積を方八十九百又拾坪

長サ八尺五寸とす

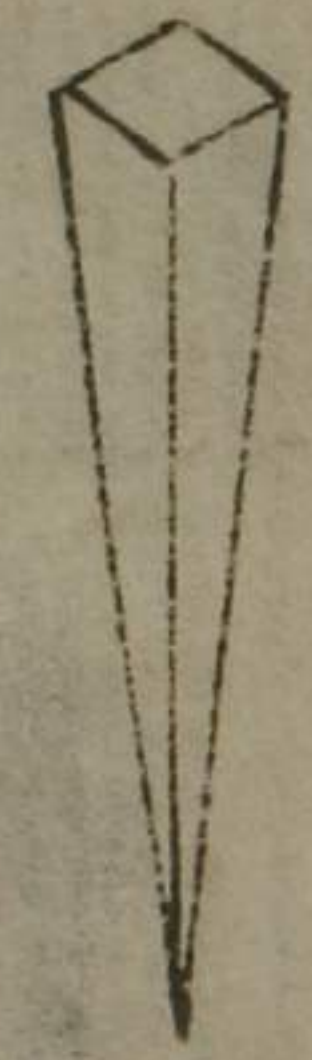
答 三人

測積と系法を除又長を除之と系平法を知る

寸歩積を方四千坪をり

長サ八尺五寸とす

答 三人



測積と長を除之と系平法を知る



帯從用平

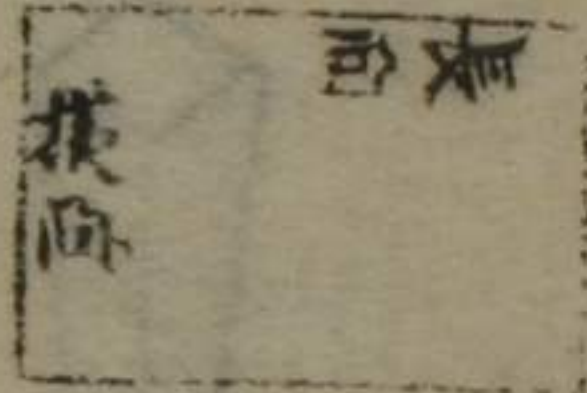
積括入坪

長横とろよ

長横と長間

答

長入間  
横三間



積と四倍して其自和して平方より長横  
和得て其と減一半して横は其加長有り

八平入の箱

長横とろよ

横を八平

長横守るを

答

長を八平守るを  
横を八平守るを



帯は又斗の外法と繋いで深は其と深は其と帯從  
平法より長横とろよ

六百四拾八坪と其と方巻あり

その八間下の方面七間あり

上の方面とろよ

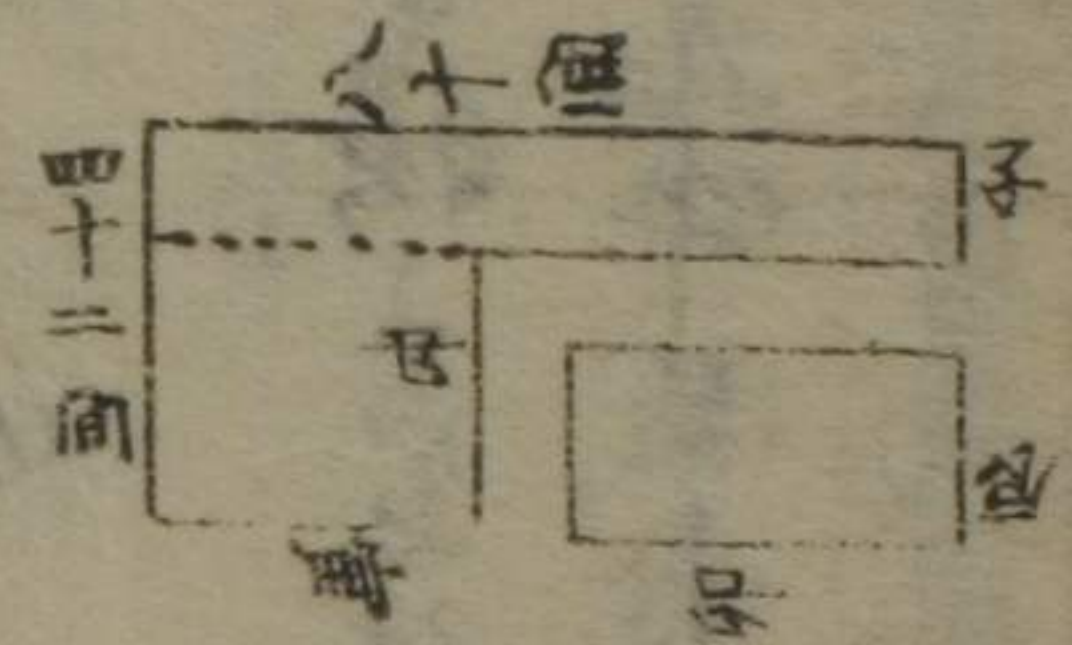
答 四間



帯は積より定法にて繋いで其斗を除肉下の方面  
四十九坪減余りと其斗の七間あり帯從平法より其とろよ  
其斗上の方面也又その斗上の面ありて下の面とろよ同也



此地面ニツキ刻三人合坪敷當分ニ貸ス  
 申八通り道ニ取何間ツキ貸スルコトナ

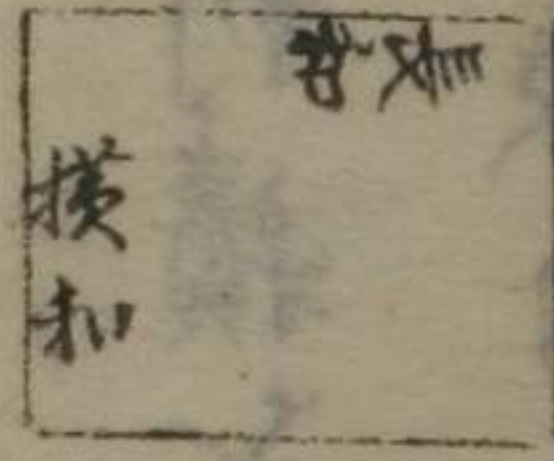


答

- ・子 十式間
- ・辰 三十間
- ・寅 三十間
- ・道幅 六間
- ・卯 單二間
- ・辰 北三間
- ・酉 二六四
- ・七三六

測<sup>七九</sup>ノ物積<sup>七九</sup>三人半ニ除キ八前の坪と八拾間ニ除キ  
 子也四拾二間の内子と云<sup>七九</sup>申也<sup>七九</sup>是<sup>七九</sup>云々<sup>七九</sup>人前の坪と除キ  
 寅也八拾間の内寅と云<sup>七九</sup>申と相減余<sup>七九</sup>十八間と云<sup>七九</sup>是  
 卯辰の差也常從<sup>七九</sup>下<sup>七九</sup>方<sup>七九</sup>て卯辰と云<sup>七九</sup>

同和常從の測のりり



積八拾三坪  
 長横和拾六間有

答  
 長サ 九間  
 横 七間

測和半メ甲と云<sup>七九</sup>甲と自<sup>七九</sup>内積と去<sup>七九</sup>リ余<sup>七九</sup>リ平<sup>七九</sup>方<sup>七九</sup>て  
 差也甲と加<sup>七九</sup>長也甲の内長減<sup>七九</sup>横也



積寸 四百步  
 積和 八尺二寸

答  
 長 貳尺六寸  
 横 貳尺六寸







開立術之圖并圖解

譬積千七百二十八坪有四方六面之間  
答拾二間六面也

一 下下位ヲ見テ商  
間六面ヲ立テ批ヲ牽  
九九ヨビ次ニテ引也

二 九リノ下見合  
一五十坪引也

三 残り七百二十八坪ヲ  
商ノ二ニテ除ク

四 又上坪分定法ニ除  
下ノ圖ニ有ル

五 北四坪二分六厘ニモラ  
商十間ニテ一桁除ク  
下ノ圖ニ有ル

六 批面商  
九九ヨビ  
次ニテ引

七 三三四引  
残り積ヲ  
源ニ戻ス

八 二分六厘  
ニモラ  
商ニテ引

九 坪六分  
定法ヲ引  
下ノ圖ニ有リ

十 六桁  
立方ノ九  
ニテ引  
ヨビ次ニテ  
引

十一 三三六  
坪引  
商上二間  
六面也

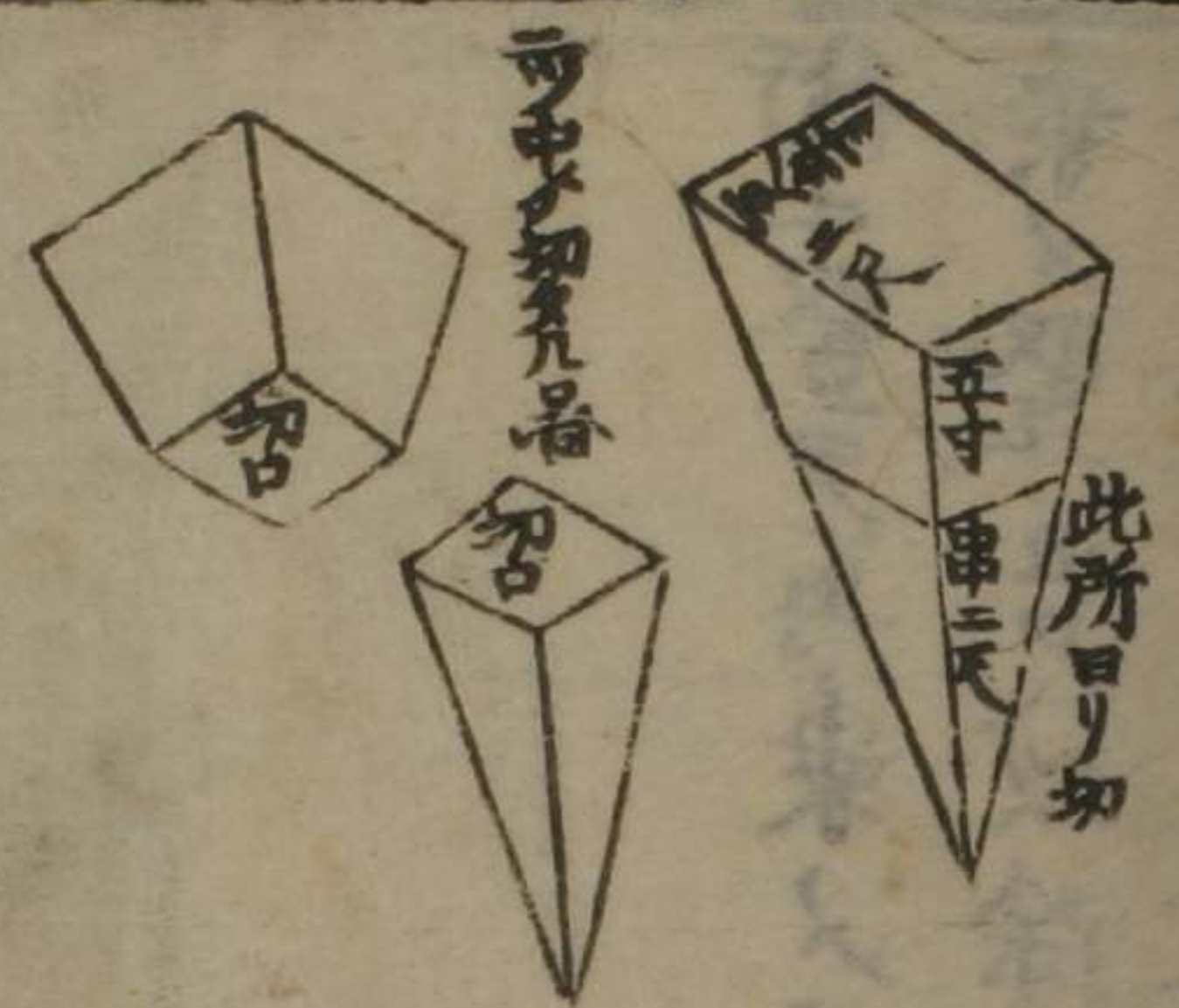


積キ千七百貳拾八坪  
四方六面ニメ面ヲ間  
答拾二間 六面也

術ニ位ヲ見タル所ヨリ一千百千トカソエ  
千ノ所ニ初ノ商ヲ立テ立方ノ九九ニ引  
初ノ商ニ除キ又定法ニ三ニ除キ又初ノ商ニテ  
一桁除キ平方ノ九九ヲ引源ニ戻ス立方ノ九九  
ニテ引ハ商十二間也

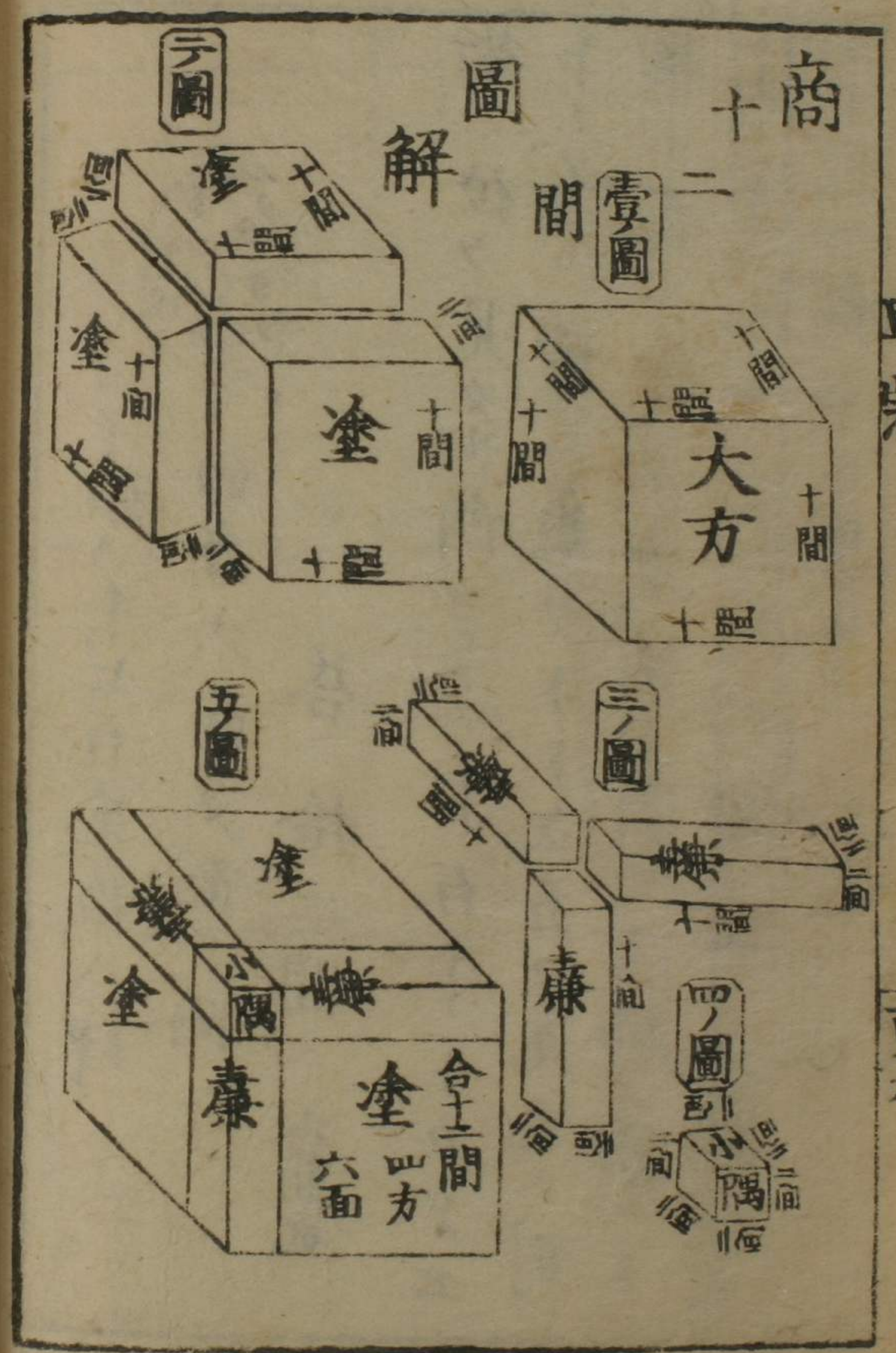


術二切積ヲ錐方ヲ以乘メ幅ヲ乘メ以串ヲ除ケ六六六十  
 三坪五五二是ヲ甲トス別ニ幅二尺ヲ以厚一尺五寸ヲ除キ乙トス  
 乙ヲ以テ甲ヲ除キ八百八十四坪七三六是ヲ實トメ立方ニ用キ知凡



答 幅九寸六分

今厚幅錐有リ唯言厚サキ尺五寸  
 幅二尺串二尺五寸積二千五百坪  
 トガリノ方ニテ二百七十六坪四分八厘  
 切テ切口ノ幅ヲ問



耳宗





上方一尺七寸

下方二尺七寸

豎 五尺

一倍ニテ造ル  
時各々同

上方一尺五寸五分一厘九毫

答 下方三尺四寸一分七厘八毫

豎 六尺二寸九分九厘六毫

術ニ豎ヲ再乗メ倍メ立方ニ開豎得豎ニ上方ヲ  
乗メ豎五尺以除キ上方トス下方二尺七寸新キノ  
豎ヲ乗シ古ノ豎ヲ以除キ新キノ下方



開立今坪之法

方面 百十七坪六四九  
深サ 十九坪六八三

八并入

方面深サ同

今并相應メ

答

口方 九寸八分  
深サ 五寸四分



術ニ好ノ入ラ方面ノ坪法ニ乗メ立方ニ開方面ノ寸也  
深サノ坪法ニ好ノ入ラ乗メ立方ニ開深サ寸也何程  
ノ好ニテモ此術ニテ知ル右之外開平開立ノ諸  
術變化近々増補ニ出ス者也



凡例

一今著の算法を式とて平方の術を  
の割より指の割よりいろは附の合致小  
て委しくしる所と志しむ

一平方を先位を足ゆる事一也譬へ積を  
分四方事寸四方事尺四方六尺四方所  
不てもそ品不位て定む用付也親  
算法の公式小歩尺如く千実の法と

一凡て小高は樹より実の穀を、次者として  
是樹を小一十一十と位を足實をより実の  
娘也の事樹として二々樹として十の位不為  
受を付實の積は何程四方をそと大穀を考  
此形不為を立也平方の公式不委しく著  
一凡て方の大穀は千坪は四方也式は千坪は同  
四方也百坪は同四方也式千坪は同  
同四方也千坪は同四方也録は千坪は















三の算の積法

三拾五坪を分三厘に毛下成

商	安	坪	分	厘	毛
十	十	十	十	十	十

① 後の法り

次の算小出す

② 四八引いて三二の積

③ 一の位を九九小

④ 一の位を引たり

三の算の積法

七坪を分三厘に毛下成

商	安	坪	分	厘	毛
十	十	十	十	十	十

① 後の法り

次の算小出し

② 六進二十

③ 二二三十一

④ 一の位を法として  
二桁の小して三三小  
なり

三の算の積法

三坪を分三厘に毛下成

商	安	坪	分	厘	毛
十	十	十	十	十	十

① 方面

三拾四間半ト成

② 九五十二半引掛小

③ 四五二引高の位を九九小

④ 一の位を九九小

⑤ 一の位を引たり

四の算

積分千四拾三坪四厘

この位を何程と向

答四拾五間五分也

商	安	坪	分	厘	毛
十	十	十	十	十	十

① 積法

② 百四拾三坪四厘を  
二小刻法の算小出す

③ 四四十六引いて三三の積

④ 如前位を考へて積用  
方として一の位を九九小  
一の位を九九小  
一の位を引たり







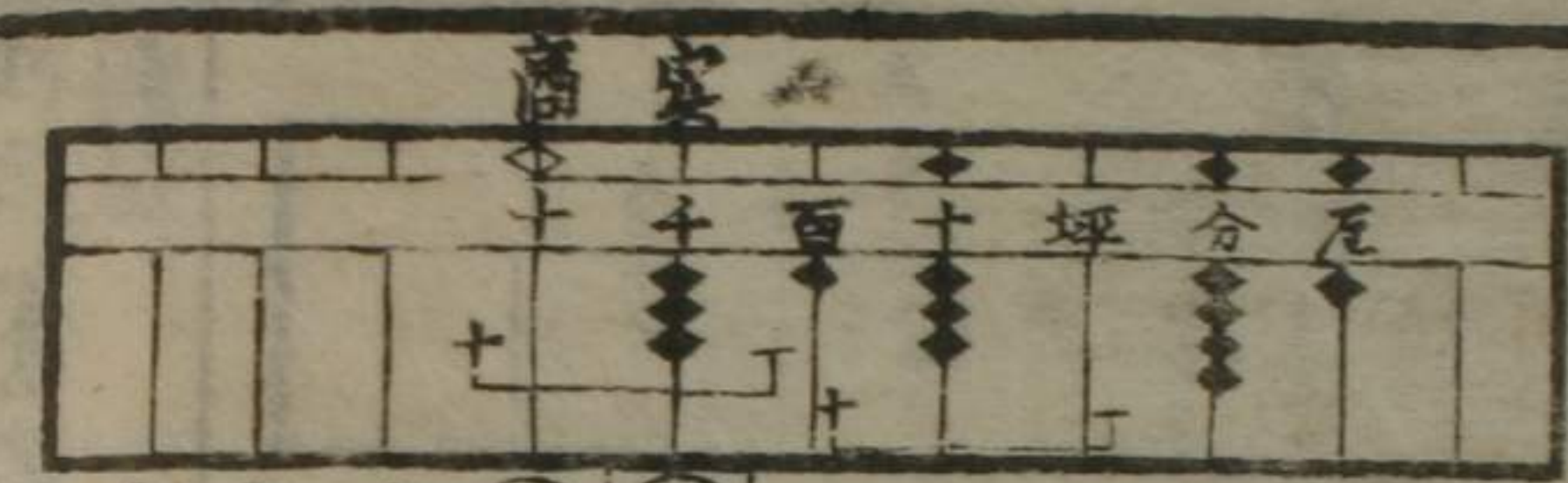
五の  
割の二

譬

積三千百八拾坪九分六厘

け地は方よ何程と向

答五拾六間四分也



は 積の法

六百八拾坪九分六厘を  
二つ小割の法不出る

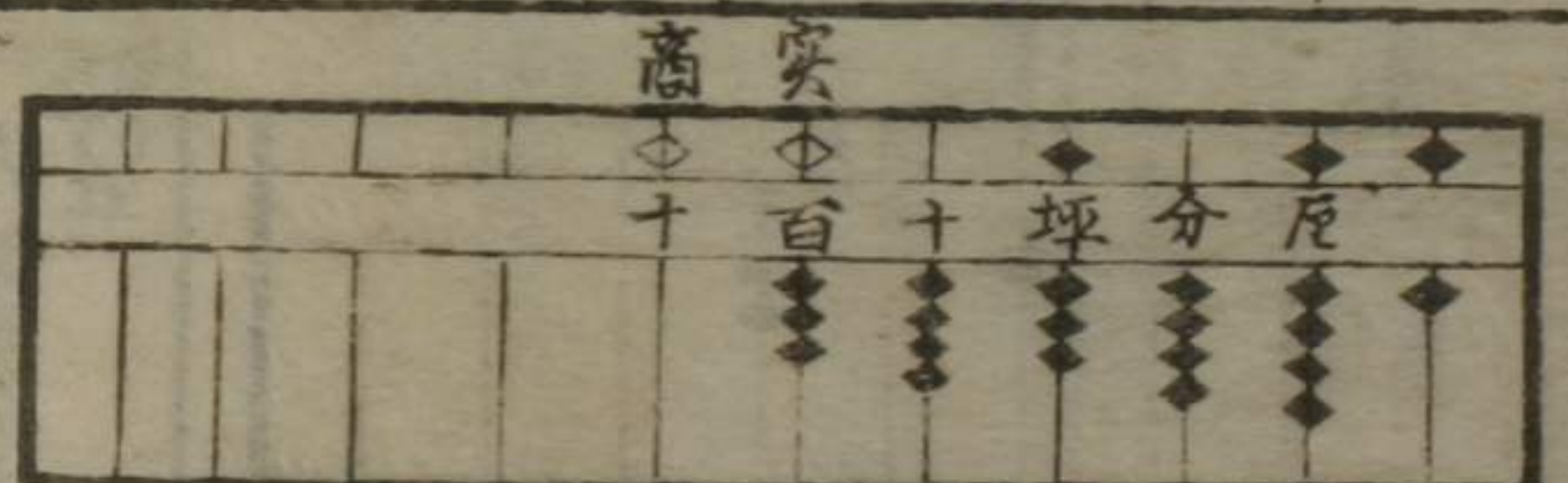
ろ 五二二十引いて四八拾坪

い 如前位と考へる積間  
方とえては初小の毫を  
立ては毫の毫を九九ふら  
むる二十ふらつては千の  
百坪引たり

五の  
割の二

五の 実の積の法

三百四拾坪四分八厘



へ 積の法

此の法不出る

ほ 五三倍作六とつては  
にけの毫を法として

引ふて一と割たり

五の  
割の三

五の 実の積の法

四拾坪四分八厘 成



り 積の法

此の法不出る

ち 六六十八引いては二

と けの毫を半九九  
ふらびつて引たり

五の  
割の四

五の 実の積の法

五拾八坪四分八厘 成



を 積の法

此の法不出る

る 五二倍作四

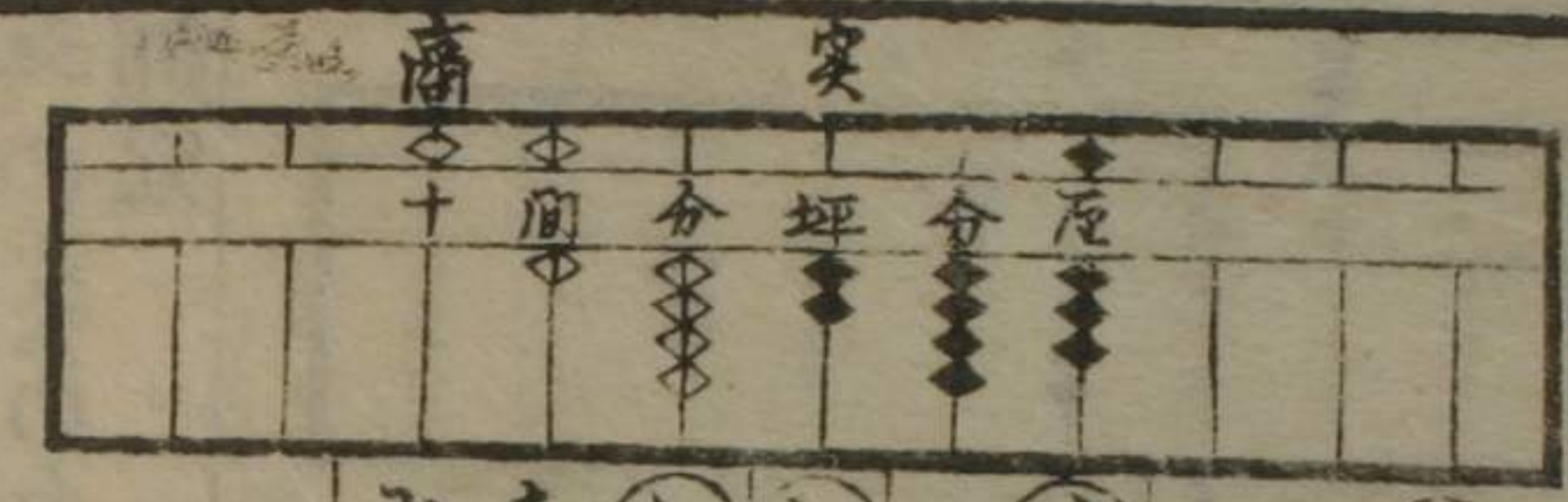
ぬ けの毫を法と  
して三引ふて一  
と割たり



五の割

実の積法

八坪四分八厘十成



① 方面

五拾六間四分十成

② 高の口を半九九小む

四四八引併ふ

③ 四六二二十四引

④ わけ高の口と一柄上の

高の六と九九小む

引下り

六の割

六の割

三千六百拾八坪二厘二毫忽  
此地口を何程高  
答六拾間五分五厘也



① 積法

拾八坪八厘二毫忽

先を二下割法の累小す

② 六六三十六引

③ 如前位と考へ六拾間

四方と引下り引小む

を直して高の六と九九小

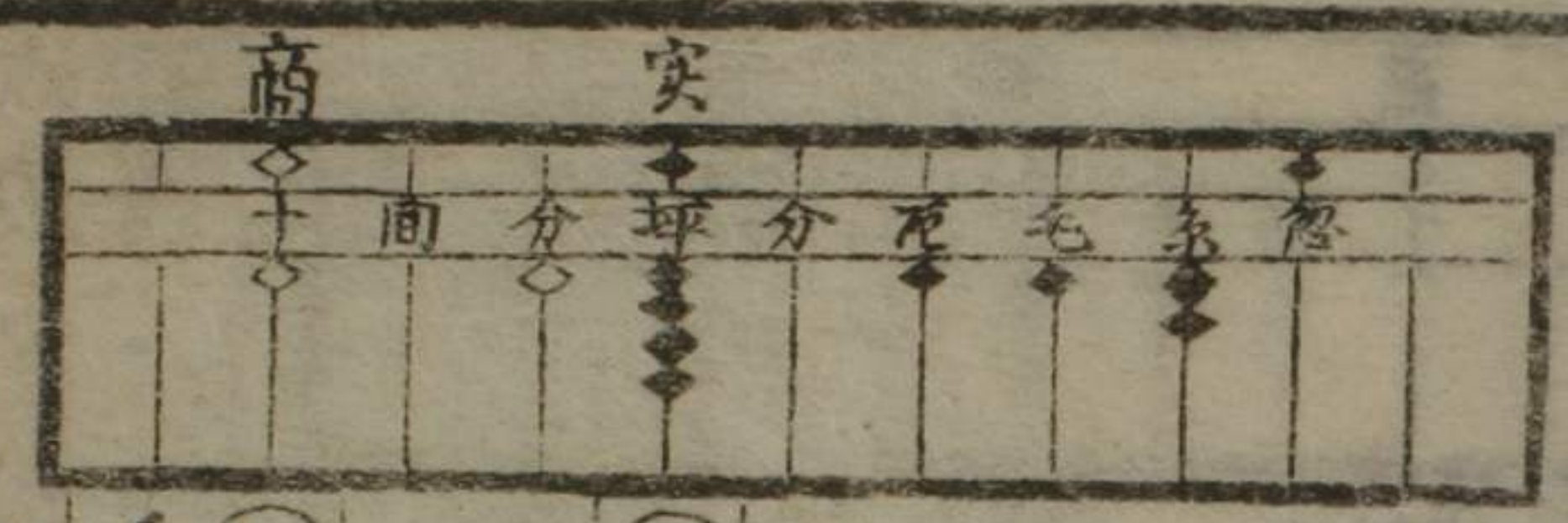
む六六三十六と引下り

三千六百坪引下り

六の割

実の積法

九坪二厘二毫五忽十成



① 積の法

次の累小出す

② 六進一十

③ け六の高を法と

て口柄小引下り

引下り

六の割

実の積法

三坪二厘二毫五忽十成



① 積の法

次の累小出す

② 三の半引下り

引下り

③ 高の一と半九九小

む口柄小引下り

引下り



六の 実の後跡テ  
二坪〇六毛二糸五忽成

商	同	分	坪	毛	糸	忽
十	〇	〇	〇	〇	〇	〇

④ 後の跡り

沢の量小出す

⑤ 六三天作五

⑥ け七の意と法と一  
ては下小して一こく  
割たり

六の 実の後跡テ  
六毛二糸五忽ト成

商	同	分	坪	毛	糸	忽
十	〇	〇	〇	〇	〇	〇

⑦ 方面

六拾同一分五厘ト成

⑧ 意の五と字九九小  
五五十二字引掛小

⑨ 一丸五引

⑩ わ七の意と法と一と  
九九小とびに下小  
引たり

七の 実の後跡テ  
石言積六十三拾八坪八分四厘四毛  
け七の意と法と一と  
一糸

商	同	分	坪	毛	糸	忽
十	〇	〇	〇	〇	〇	〇

⑪ 後の跡り

千百二拾八坪八分四厘四毛  
一糸と二小割沢の量小出す

⑫ 七七四十九引

⑬ 如前後を考七拾同に  
方と見ては下小七の意と法  
け七の七と九九小とび七七に  
拾九とみて四十九百坪引也

七の 実の後跡テ  
五百拾九坪四分二厘二毛五忽ト成

商	同	分	坪	毛	糸	忽
十	〇	〇	〇	〇	〇	〇

⑭ 後の跡り

沢の量小出す

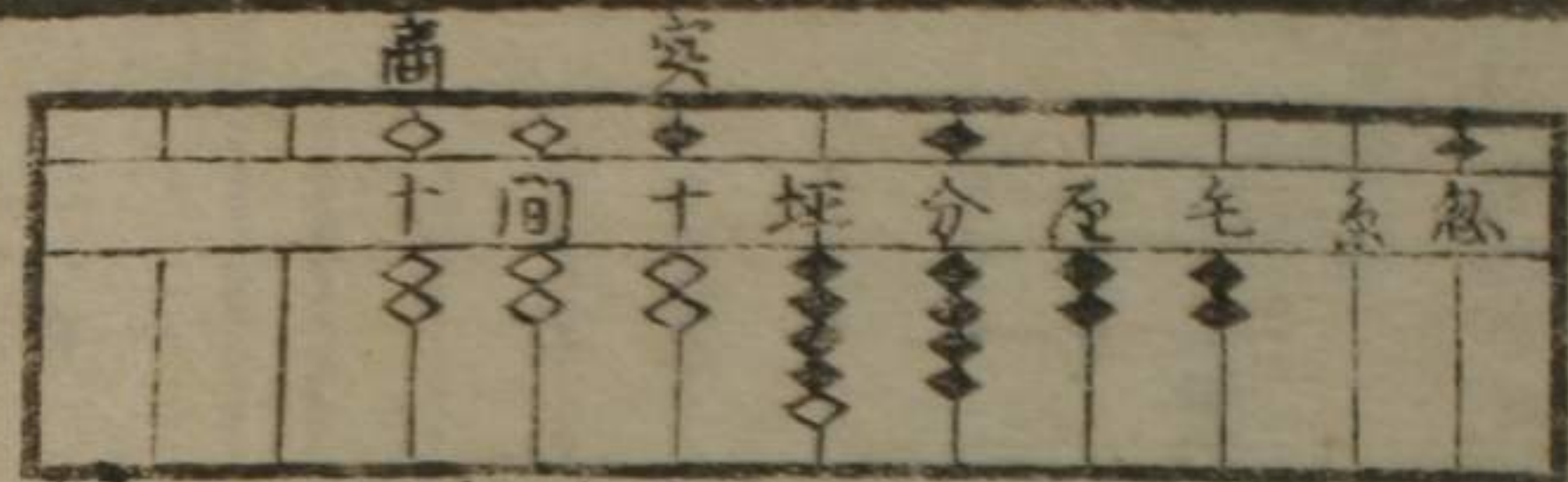
⑮ け七の意と法と一と  
九九小とび七二十四引

⑯ 七五七十二は七の意と法  
と七

⑰ け七の意と法と一と  
て沢の量小一こく割  
たり



七の突の積ゆテ  
五拾四坪九分八厘八毛五忽ト成



ぬ 後のゆり

次の算小出に

① 七五七十一

② 七の七を法として三桁下の五を一とく割たり

七の突の積ゆテ  
五坪九分八厘八毛五忽ト成



か 後のゆり

次の算小出に

③ わけ三桁上の七と九の七と半九九小の七は桁より七七二十四半引

④ を七七四十九引  
⑤ るは七の七と一桁上の七の七と九九小の七は桁より引たり

七の突の積ゆテ  
七分七厘七毛五忽ト成



れ 後のゆり

次の算小出す

た 七進一十

⑥ よけ七の七を法として五桁下の二とく割たり

七の突の積ゆテ  
七厘七毛五忽ト成



ら 方面

七拾七間七分八厘ト成

⑦ な 一七〇七引

⑧ ね 一七〇七引

⑨ つ 一七〇七引

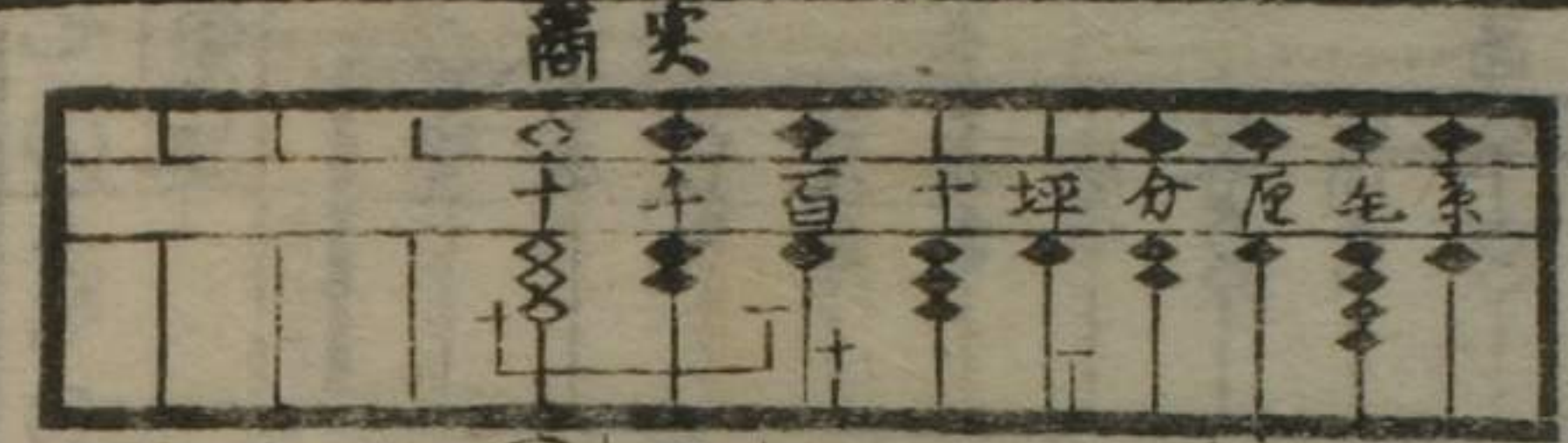
⑩ ろ け七の七と二桁上の七の七と見合九九小の七と三桁下の七と見合の七と一桁上の七の七と見合一桁上の七の七と見合引け七の七と九九小の七引



八の二の刻

啓言積七千六百三拾坪七分八厘九毫六

分八拾七間三分六厘成



は積の法り

千二百三拾坪七分八厘九毫六

分八拾七間三分六厘成

先と二つ小刻の法り出す

ろ八八六十四引

い如前位を考へ八拾間

にちと見ては初八の毫を

立ては毫の八を九九ふむ

び八六十四とよめて六十

は百坪引なり

八の三の刻

六百拾五坪八分八厘四毫八糸十成



は積の法り

此の法り出す

へは初上の七の毫を

九九ふむ七七二十四引

は八七十四は初七の毫を

に八の毫を法として

て此の六と一を引なり

八の三の刻

三拾二坪三分八厘四毫八糸十成



ぬ積の法り

此の法り出す

り八三加下六

ちけ八の毫を法として

三初下の三を二と引也

八の四の刻

七坪三分八厘四毫八糸十成



か積の法り

此の法り出す

わは初上の毫の三を九九

ふむ三三三三三三三三

るは毫の三と一初上の毫

の七と見合九九ふむび

の初下引又は毫の三を

半九九ふむびは初下引

なり



八の 実の 積の 五  
五坪二分三厘九毛八糸ト成

商	同	分	厘	毛	糸
十	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇

れ積の跡り  
次の号小出す

た八五六十二

よけ八の高を法として  
は柳下の高を二と  
割方なり

八の 実の 積の 六  
四分三厘九毛八糸ト成

商	同	分	厘	毛	糸
十	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇	〇

ら方面  
八拾七間三分六厘ト成

な六六十八引  
ね三六十八引  
つ六七四十二引

ろけ高のちと二柳上の  
高の七と足合九九糸ト成  
はの柳下にて又高のちと  
一柳上の高の三と足合  
引方なり又け高のちと  
九九糸ト成引排方なり

九の 實の 積の 九  
積八十三百二拾五坪分  
二毛糸

商	分	厘	毛	糸
十	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇

は積の跡り  
二百二拾五坪分二毛糸  
先と二毛糸割次の号小出す

ろ九九八十一引

い前法を考へ九拾間  
は方と見ては柳下の高  
を法とすの九と九九糸ト成  
九九八十一引とす

九の 實の 積の 二  
百拾三坪二分五厘二毛糸  
五糸ト成

商	分	厘	毛	糸
十	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇
〇	〇	〇	〇	〇

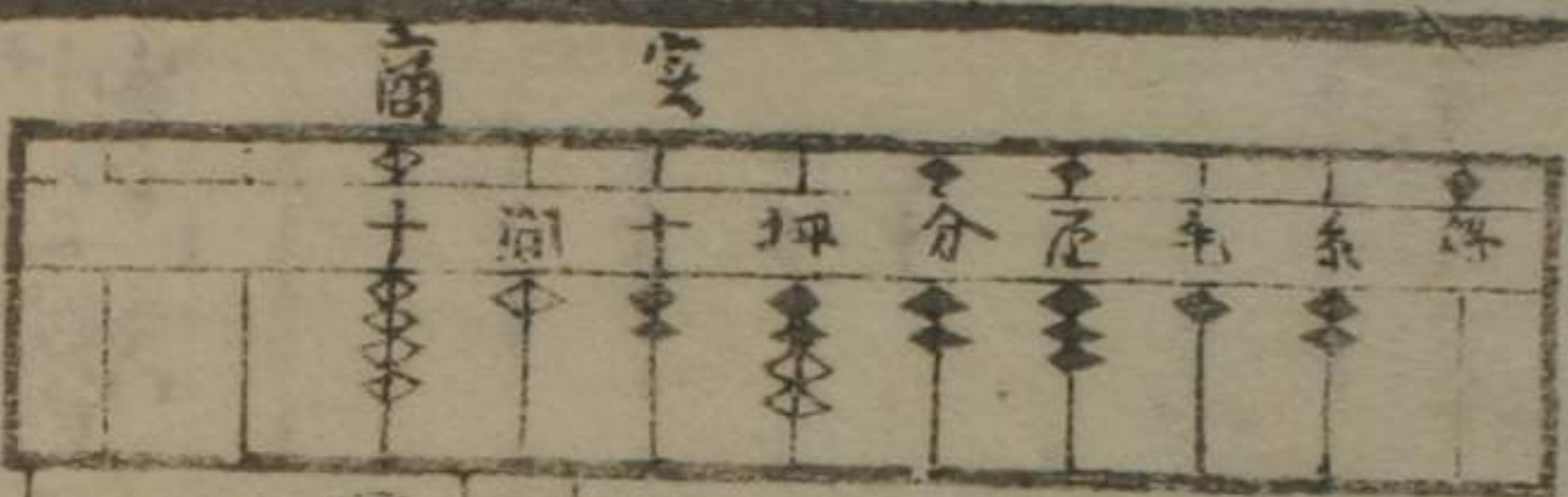
は積の跡り  
次の号小出す

へ二柳上の高と二  
九九糸ト成引排方なり

ろ九一柳下の高と法  
にけ九の高を法として  
はの二と二毛糸割方なり



九の字の積法テ  
二拾二坪七分八厘一毛二糸五忽成

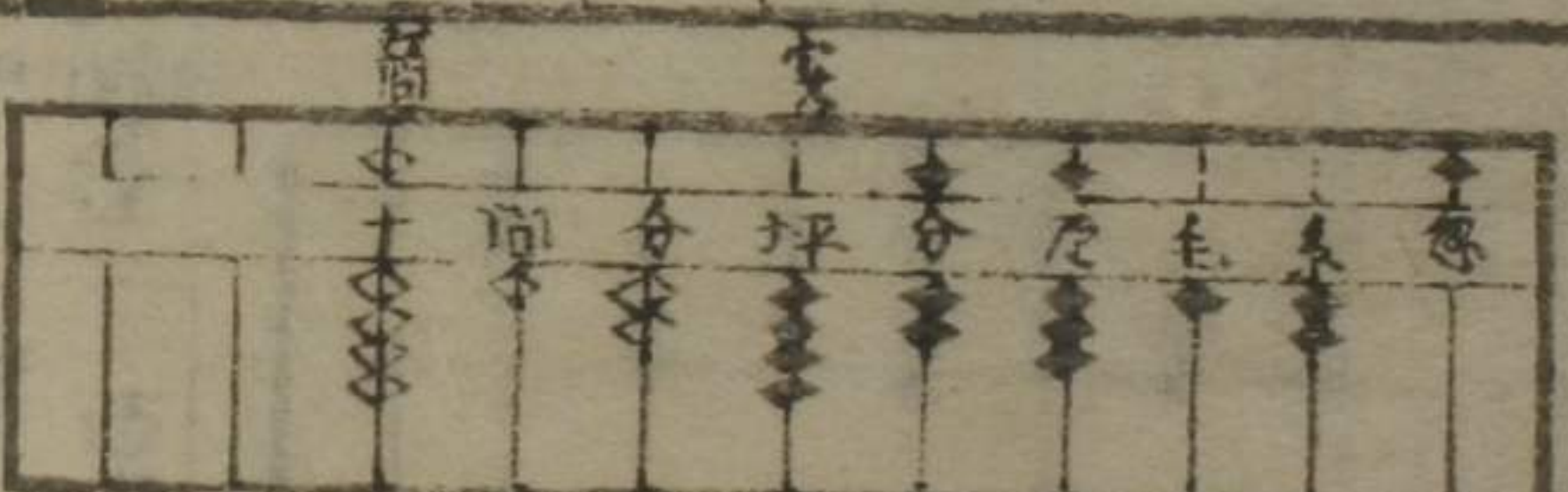


ぬ 積の法り  
六の字小出す

り 九二加下二

ち 九の巻を法と  
二杉下の二と二と  
割たり

九の字の積法テ  
四坪七分八厘一毛二糸五忽成



か 積の法り  
六の字小出す

お 二二二二引  
二二二二引

る 九の二と一杉との  
巻の二と二合九九ふひ  
二杉下して引又九の  
二と二合九九ふひ杉  
下して引たり

九の字の積法テ  
四坪五分六厘一毛二糸五忽成



り 積の法り  
六の字小出す

れ 九進一十

た 九四加下

よ 九の巻を法と  
二杉下して二と二と  
割たり

九の字の積法テ  
六厘一毛二糸五忽成



む 方面

九拾二間二分五厘一成

ら 五九十二二引杉下

ね 二二二二引 二二二二引

ひ 九の二と二杉との  
巻の二と二合九九ふひ  
二杉下して引又九の二と  
二の巻の二と二合九九  
ふひ二又九の二と二合九  
ふひ引杉下たり







拾の寅の積法テ  
割の五  
四拾二坪三分四厘五毛ト成

高	百	十	分	坪	分	厘	毛
寅	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

① 積の法り  
次の書小出す

② 三進三十

③ 一の巻と法として  
五、柄下小して一三ノ割なり

拾の寅の積法テ  
割の六  
拾二坪三分四厘五毛ト成

高	百	十	分	坪	分	厘	毛
寅	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇

④ 方面  
百四拾間三分ト成

⑤ 三三四半引拂ふ

⑥ 一三三三引

⑦ 三三三三引

⑧ 一の巻の三と二柄と一の巻  
の四と三巻九巻九巻九巻の柄  
少引又巻の三と一柄との  
巻の一と三巻九巻九巻引  
又一の三と三巻九巻九巻引  
五柄下小して引拂ふなり

関平法諸術



股四寸  
弦五寸

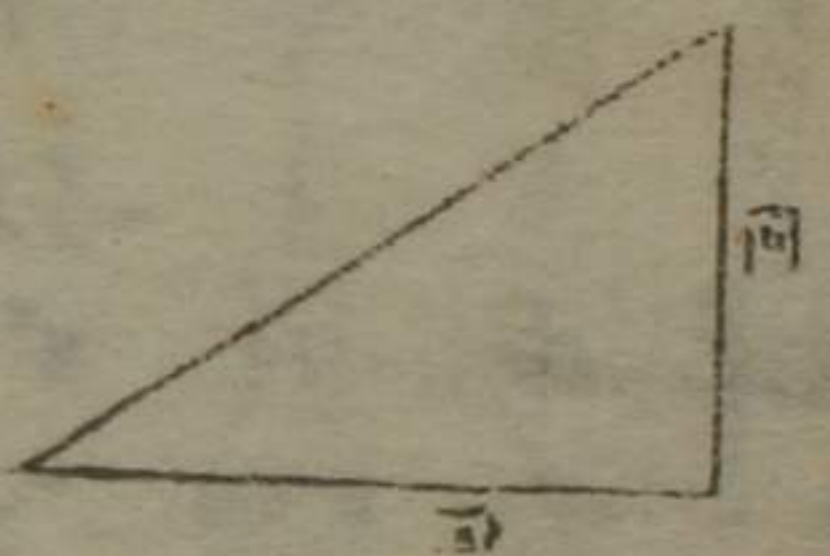
内何寸々々

答内三寸

術小弦を寸を自メ自一してとかけ合  
せりしむとふたり  
を甲とシ 甲と尺とふた積を  
おろり高より 股四寸と云ふ  
糸一してかけ  
合せりしむ 換六坪  
と云を甲の内小て去り  
換と引をいふ 余り  
糸と尺の引 九坪と  
平方メ 平方と云ふ  
換平法にて 糸と尺  
ひき割りしむとふたり  
内三寸と求め高なり

早割





約弦の和八尺  
股弦の和九尺  
約股を三寸

答 約三尺  
股四尺

粥小約弦の和八尺と股弦の和九尺とお察メ

お察メてよんがけ  
合せりすとよんがけ七寸或百坪と倍メ倍してよんがけを  
よんがけをよんがけきり四寸

田面坪と東方メき丈或尺と求むけき丈或尺の内股

弦の和九尺と減て 減してよんがけの内を引りすとよんがけ約三尺也約弦の

和八尺と減て股四尺と求むけきをり但和とよんがけを



寸坪の積六拾坪約股の和或尺三寸也  
以約股弦と四

答 約 八寸  
股 七尺或寸  
弦 七尺七寸

粥小積六拾坪小田と察メ甲と尺和を自メ或百

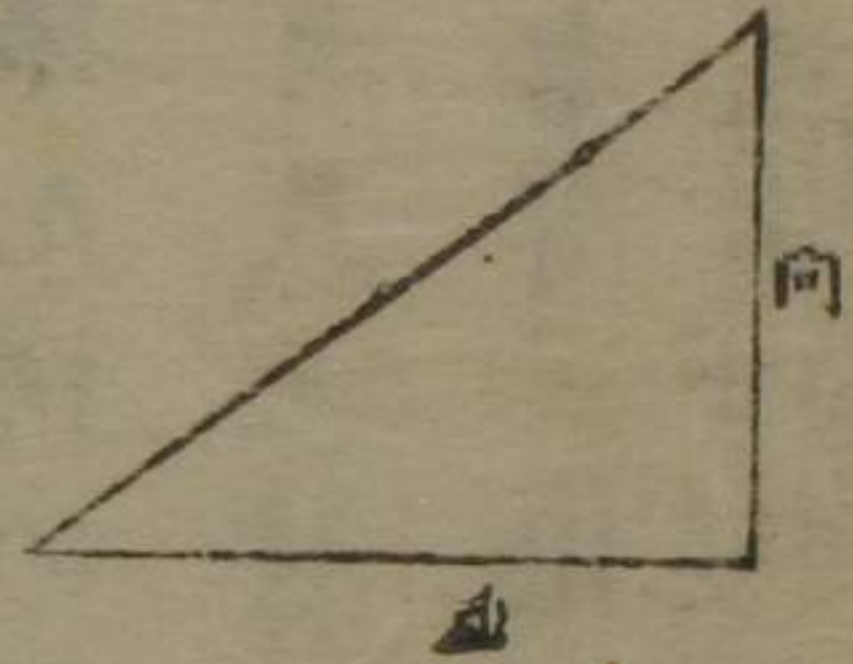
或拾九坪の内甲と察り余り或百八拾九坪と平方メ

強き尺七寸と求む弦を察り内甲と減余り拾九坪

と平方メ約股の長七寸と求む約股の和小尺を加へ

きり割りすとよんがけ小股と求む約股の内尺を減て約と求む





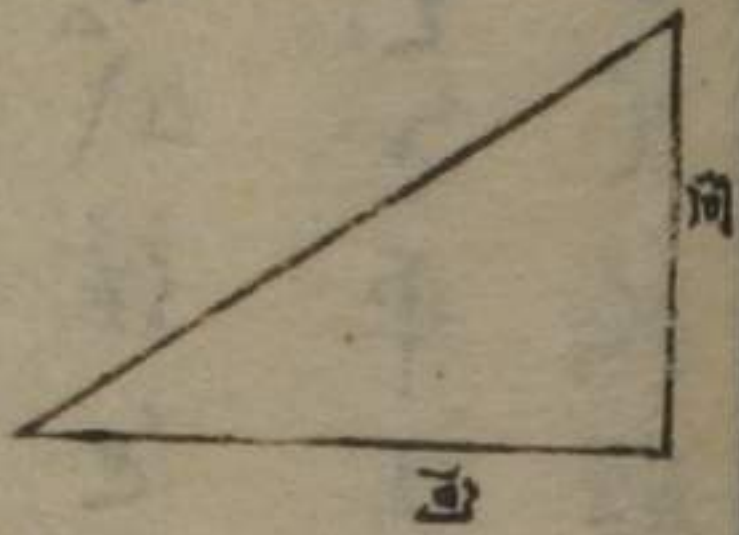
積六株坪  
弦七尺七寸

答

約八寸  
股七尺四寸

約股何程の問

例不積六株坪不曰と糸ノ或百口株坪と甲と尺  
弦七尺七寸と自メ甲と去余口株九坪と平方メ約股の  
尺七寸と求メ差を自メ乙と尺しと尺と尺は積と  
おろりともあり甲と倍メ乙  
ノ加へ加へるとは  
おろりともあり六百或株九坪と平方メ約股の乘或  
尺三寸と求メ和と差不て約股と程例ハ前不五



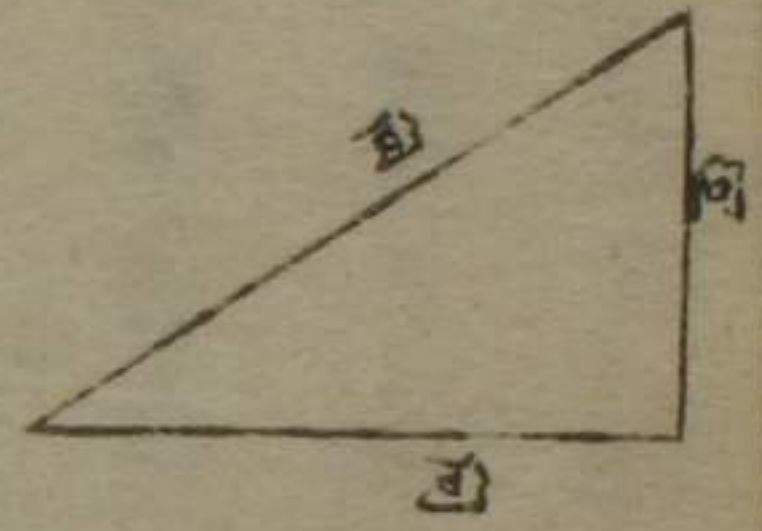
弦七尺四寸  
約股の尺  
七尺七寸也

答

約七寸  
股七尺四寸

例不積七尺四寸と自メ六百或株九坪と甲と尺  
七寸と自メ或百八株九坪と甲の内不て去り余  
三百二拾六坪としと尺甲不しと加へ九百六拾  
坪を平方メ三尺寸求メ子と尺  
子を半メ母と尺子と尺と尺は積と  
おろりともあり子の内母を加へて  
股也子の内母を去り約なり





積六百坪  
 約股弦の和  
 答 約三尺  
 股 四尺  
 弦 五尺

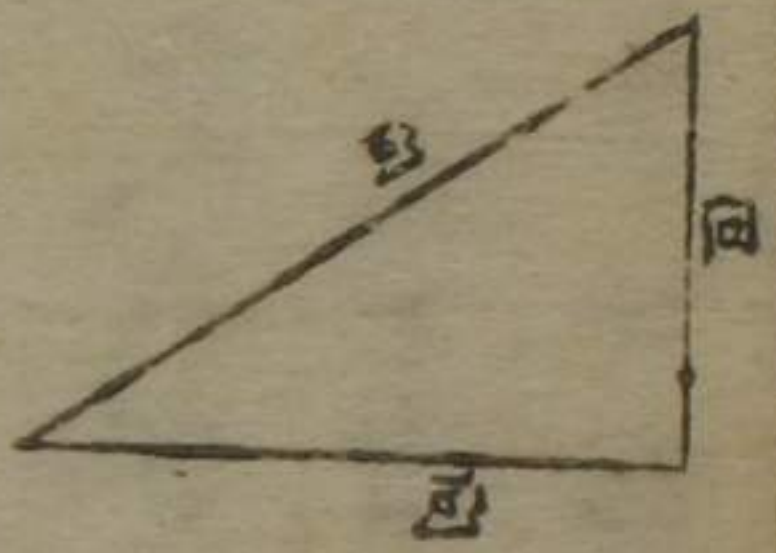
術小積六百坪小口と糸の式千口百坪と甲と尺  
 和を丈式尺を自の式万口千口百坪の内甲と去  
 二の小除除くとも 実として和を丈式尺小除弦を尺  
 と求む弦を自の式千口百坪の内甲と城城百坪  
 余を平方の約股の長を尺と求む約股の和と  
 異小て約股と志体例ハ前ニ何事



約股を平方千五百坪  
 股弦を平方式千坪  
 此約股弦と四  
 約 三尺  
 股 四尺  
 弦 五尺

術小約弦の積千口百坪と甲と尺甲と糸の式万  
 式千口百坪と乙と尺股弦の積式千坪と子と尺  
 子と自糸の自糸してはあか 粒粒とかけ合すと子 口万坪と母と尺母小  
 乙を加六万式千口百坪と再平方の再平方とは二 平方平方は二と求む  
 弦を尺と求む弦小て甲と除き約三尺と求む弦  
 小て子と除き股と求め志体例ナリ

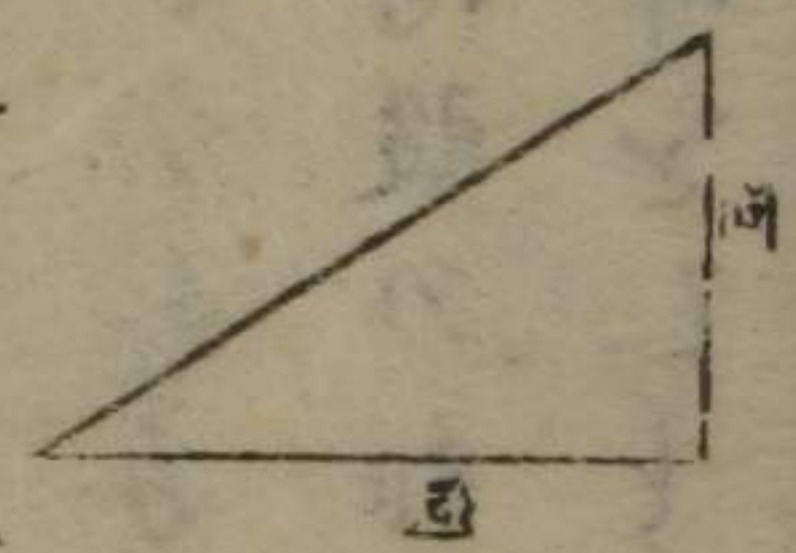




積三指倅  
約股の長七寸

答  
約 五寸  
股 七寸  
弦 八寸

例小積三指倅小八と糸の或百に指倅と甲と長  
長七寸と自の或指九倅をしと長甲小乙と加へ  
或百八指九倅と糸方の約股の和長尺七寸と求め  
長尺七寸の和長七寸と加へ三小除き股長尺七寸と知  
け内長と去へ約の寸と知又積三指倅小乙と糸の或  
或指倅と子と長長七寸と自の或指九倅と糸と

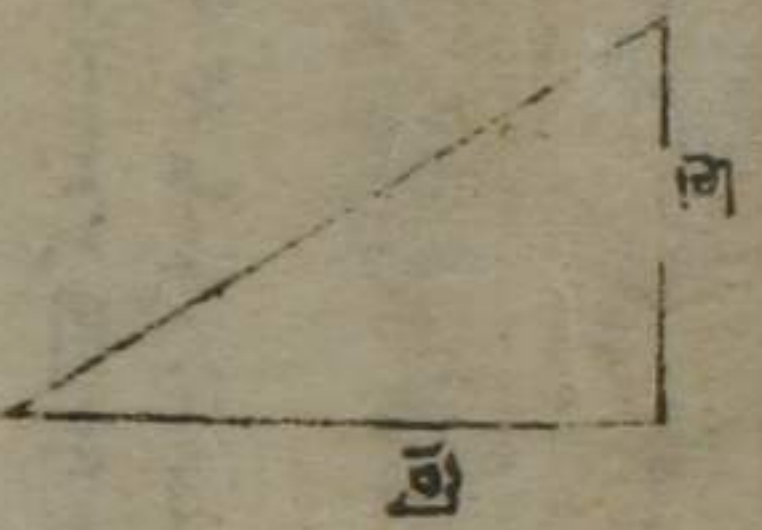


弦尺五寸  
約七寸五分

約股を四  
答  
約長尺五寸  
股尺

母と子小母と加へ百六指九倅と糸方の弦と知  
例小積尺五寸と自の或百或指九倅と糸と長  
約と糸の長と加へ一或六二或と長と法として  
法として同一安不  
はるすとのあり  
実と除きけは百倅と糸方の股尺  
と求め自の或の内と去へ或百或指九倅と長と  
糸方の約長尺五寸と求め長あり



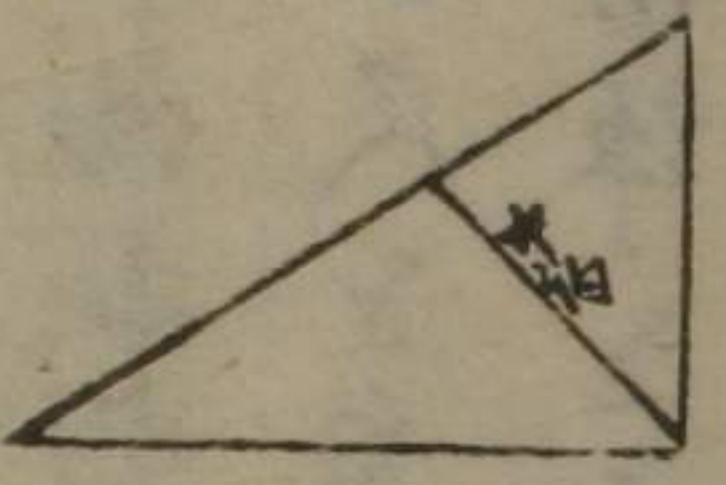


約股弦三方の和  
千百四拾間有

法は百七拾間より約股を引  
約股百八拾間  
答 股三百八拾間

術不弦は百七拾を引るを自れ或は拾万を千六百  
或は拾万を倍れは拾万を千六百を拾万を引る  
二の和を百は拾間の内弦を去る六百六拾  
間約股の和也此和を乗れは拾は万式千式百式拾  
五坪としは引甲の内乙を減て九千式拾五坪を  
乗方より約股の差九拾間を求るて約股の和と差

不て約股と差は術より前不出



約股弦と四  
中約式尺は寸  
約股の差五尺

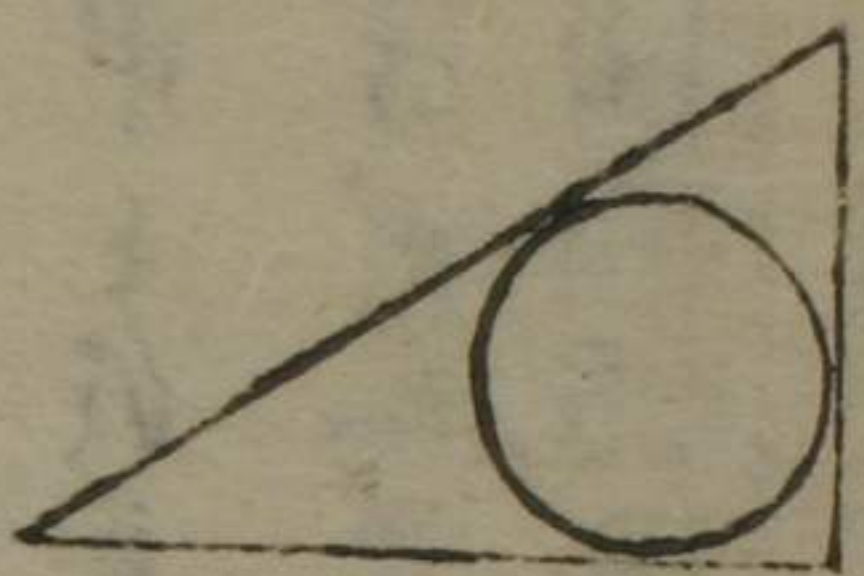
答 約 三尺  
股 四尺  
弦 五尺

術不中約式尺は寸を自れ差を自れ加へ六百七拾  
六坪と乗方より式尺六寸と求る甲より甲不中約  
式尺四寸を加へ弦也弦式尺を自れ倍れ内差五尺と  
乗れは百坪と去余は千九百坪と乗方より約股  
の和を求め和と差不て約股と差は術より前不出









種六百坪系徑貳尺五

此約股法と四

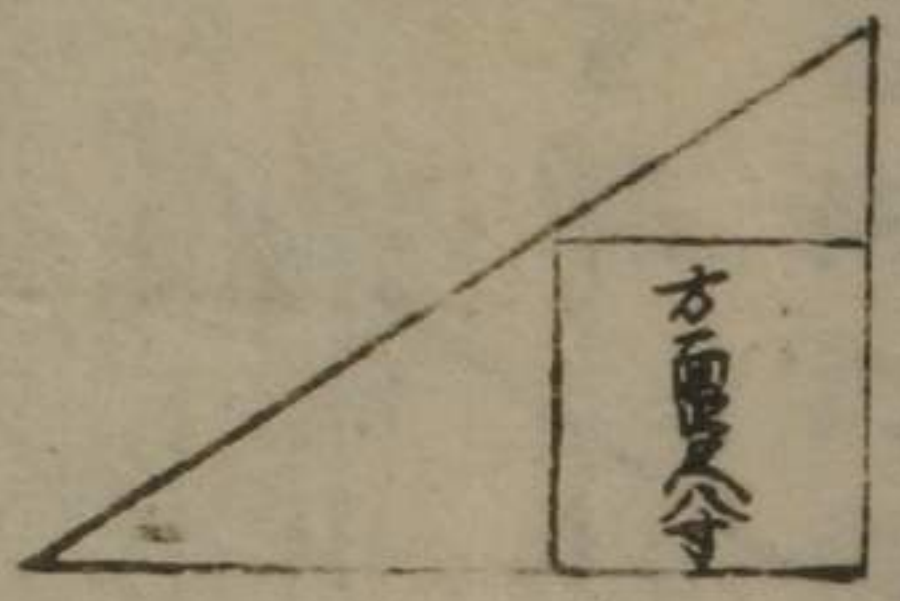
約 二尺

股 四尺

弦 五尺

樹小種六百坪小口と糸の實と糸の徑貳尺五  
三方の和を大貳尺を求め甲と糸甲の四角徑貳  
尺と去半の弦也甲の内弦を減て約股の和七尺  
を求め此と糸法を糸の倍の内乙を自の去余  
百坪と糸の糸の約股の長を求め和と差不

約股と糸の樹小前小糸



弦を大四尺方面四尺八寸五

此約股と四

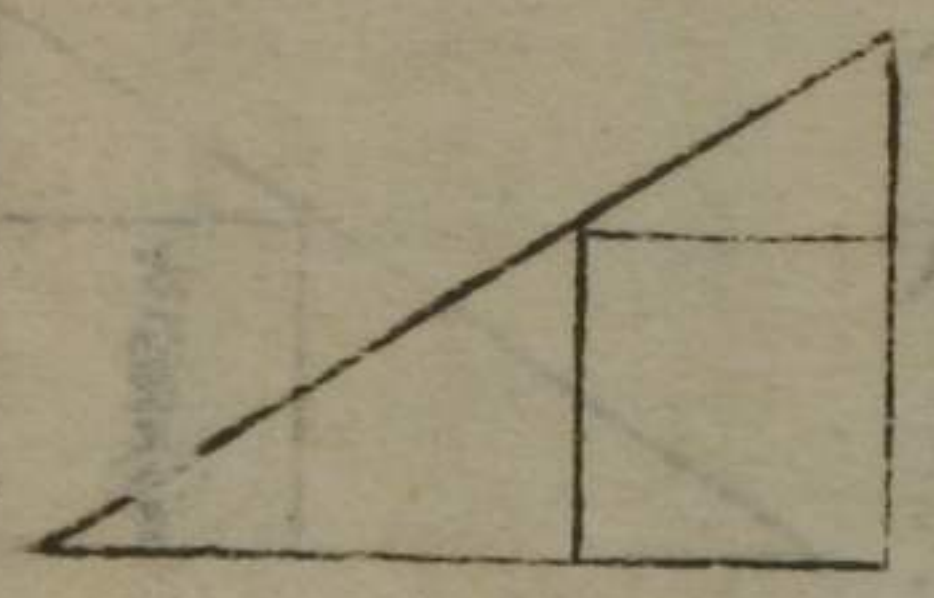
約 八尺四寸

股 大を尺四寸

樹小弦を大四尺と自の糸九千六百坪と甲  
と糸方面四尺八寸を糸の糸の二面四坪を甲小  
加く此方九百坪を糸の糸の大四尺八寸と糸  
方面四尺八寸と加て約股の和を大九尺六寸也



此和を自<sup>レ</sup>メニ百八十匹百指六坪と乙と尺甲と倍<sup>メ</sup>  
内乙と減余を平方<sup>メ</sup>約股の長八尺八寸と求<sup>ル</sup>  
和と差<sup>ル</sup>て約股と志<sup>ル</sup>例<sup>ハ</sup>前<sup>ハ</sup>小<sup>ハ</sup>半<sup>ハ</sup>尺



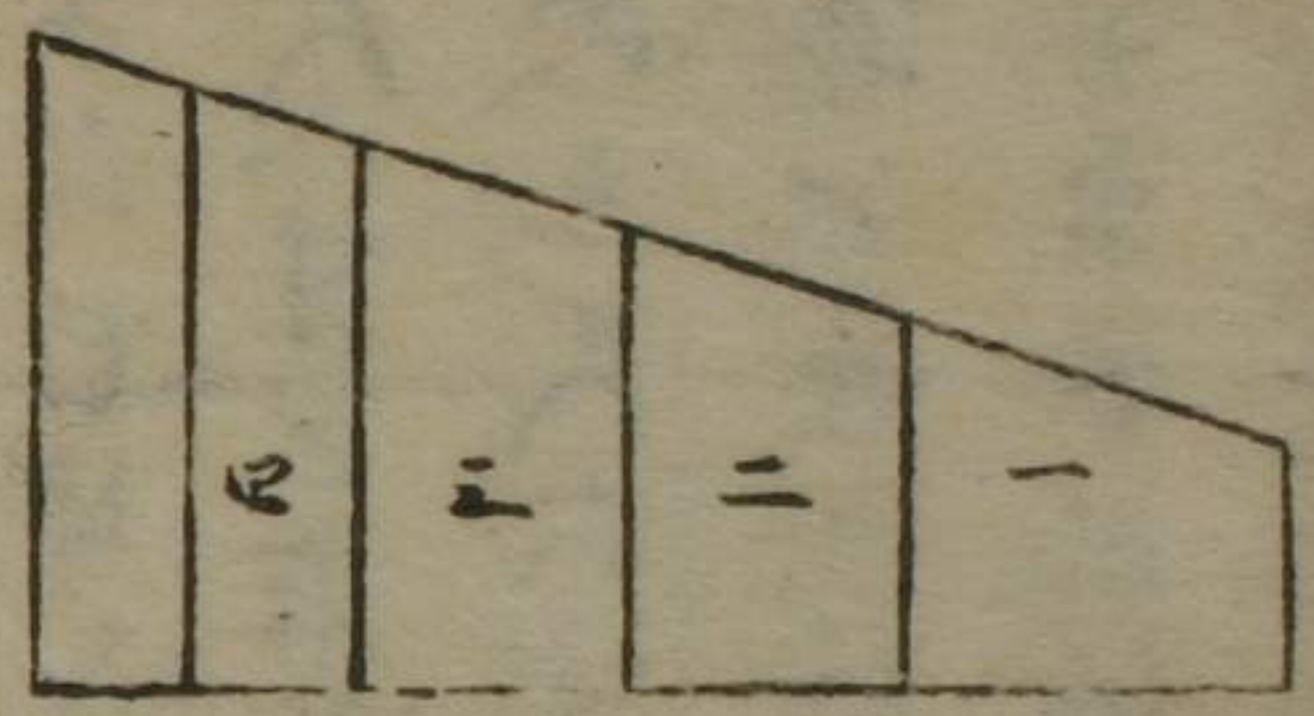
方面は尺八寸中約六尺七寸五分五  
分約股強と四 約 八尺四寸

善 股 長丈五尺五寸  
法 長丈四尺

術<sup>ハ</sup>小<sup>ハ</sup>方面<sup>ハ</sup>尺八寸とお糸<sup>ハ</sup>尺五寸之百匹坪と甲  
と尺甲と倍<sup>メ</sup>中約六尺七寸五分と糸<sup>ハ</sup>之百九百

六指五坪七分六厘と乙と尺又中約と自<sup>レ</sup>メ乙子  
五百指五坪八分四厘の内甲と去余と法と<sup>レ</sup>乙  
乙を除き強を丈四尺と求<sup>ル</sup>糸<sup>ハ</sup>強と自<sup>レ</sup>メ長<sup>ハ</sup>五尺  
子六百坪と子と尺子小甲と加<sup>ル</sup>平方<sup>メ</sup>長<sup>ハ</sup>丈四  
尺八寸と求<sup>ル</sup>内方面は尺八寸を加<sup>ル</sup>て約股の和を  
丈九尺六寸と求<sup>ル</sup>糸<sup>ハ</sup>之百八十子と百指六  
坪と母と尺子を倍<sup>メ</sup>内母と減余七百八指四坪  
と平方<sup>メ</sup>約股の長八尺八寸と求<sup>ル</sup>和と差<sup>ル</sup>小<sup>ハ</sup>  
約股と志<sup>ル</sup>例<sup>ハ</sup>前<sup>ハ</sup>小<sup>ハ</sup>半<sup>ハ</sup>尺





卷

股口接間  
 長約式接五間  
 短約九間  
 此積口つ小分々切に何程々四  
 其の切に 接五間 其の下 接五間  
 式の切に 接九間 式の下 接間  
 三の切に 式接之間 三の下 接間  
 四の下 五間

佛小長約式接五間の内短約九間と去余を股口  
 接間小除き勾配口寸と或先を倍八寸と甲と  
 其の積小甲と糸メ百口接口坪と或を乙と以短  
 約を自メ乙小加へ式百式接五坪と東方メ其の切  
 口と求ム又式の積小甲と糸メ百之接六坪と子と以  
 其の切に接五間をお糸メ子を加へ之百六接五坪  
 と東方メ式の切にと求ム又三の積小甲と糸メ百六  
 接八坪と母を以式の切に接九間を自メ母を加へ  
 東方メ三の切にと求ム又下の間敷と知小い其の



切口の接点間の内径約九間と去句配四寸小除き  
 去句一又式の下の間敷を解小八式の切口接九間の  
 内径の切口と去句配四寸小除き去句四寸小  
 前の切口と去句配小除き解小知り



内径三尺

矢四尺七寸

弦三尺八寸

解小内径三尺の内径四尺七寸と去余三寸と  
 甲と矢甲小矢と自メ八換を解小又四と余

三百式換口解と東方メ弦三尺八寸と求むる



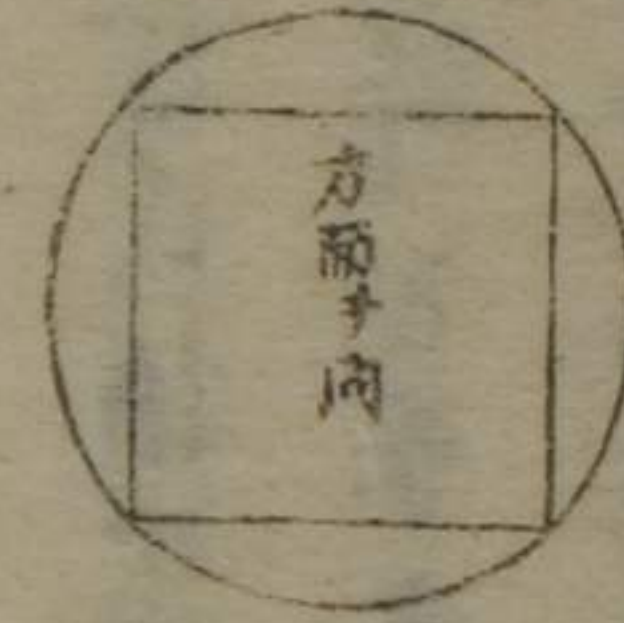
内径三尺

矢四尺八寸

弦三尺七寸

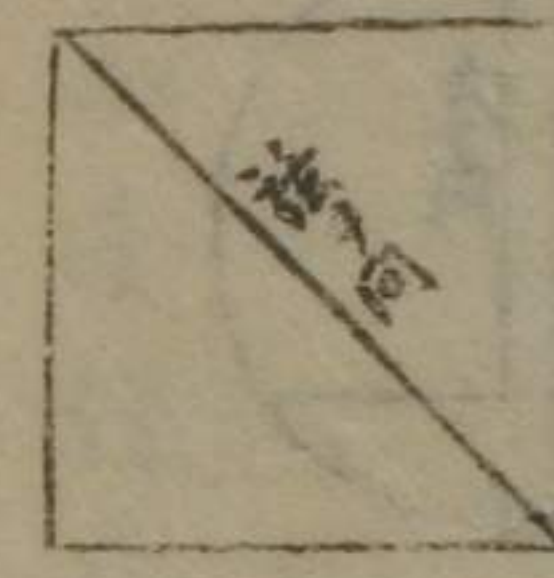
解小内径三尺と自メ九百換を甲と矢弦を解  
 三百式換口解としと矢甲の内しと去余四百七換  
 六換と東方メ四尺四寸と求むる内径三尺を解  
 字メ矢四尺七寸と求むる矢





方寸三尺  
け方面を四  
答 八尺寸二寸三厘三毫二糸  
口方を削落

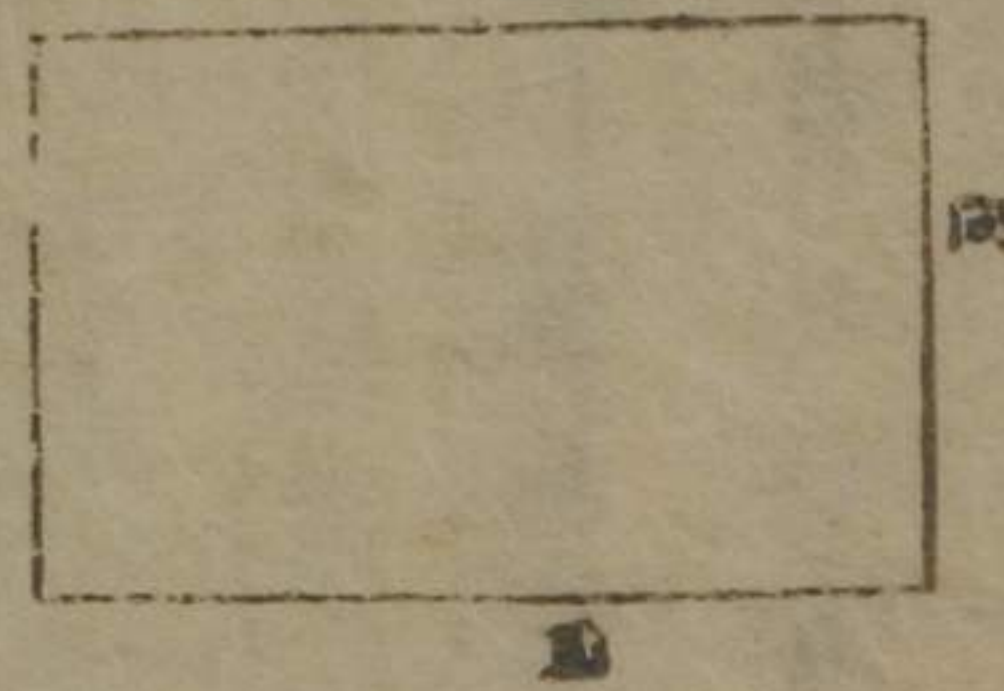
例小方寸三尺を自糸の  
九百坪と成せ  
とすは四百坪と成す  
とすは四百坪と成す



方面八尺の弦とす  
答 弦八尺寸八厘四毛五糸之糸

例小方面八尺を自周の  
四百坪と成す  
自周寸と成す  
答 八尺寸八厘四毛五糸之糸

と係り八百坪と成す  
と係り八百坪と成す



長横九間  
横横三間

答 長横九間六厘八糸  
横横三間  
け 恰好小双係りして  
長横何程とす

例小長横九間を自糸の  
八百坪と成す  
と係り八百坪と成す  
と係り八百坪と成す  
と係り八百坪と成す

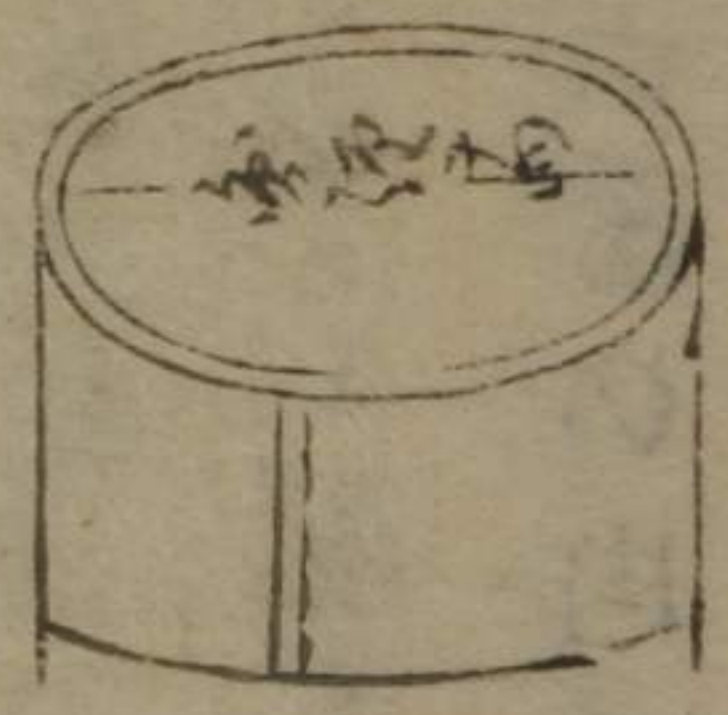




横は百坪長横の長九間小し  
以長横何程より

善 長式横六間  
横六間

例小長九間と折るは  
を自ら式横坪の寸と  
式分を厘を東方の式横  
て長式横六間也甲と減  
て横横六間を求むるなり

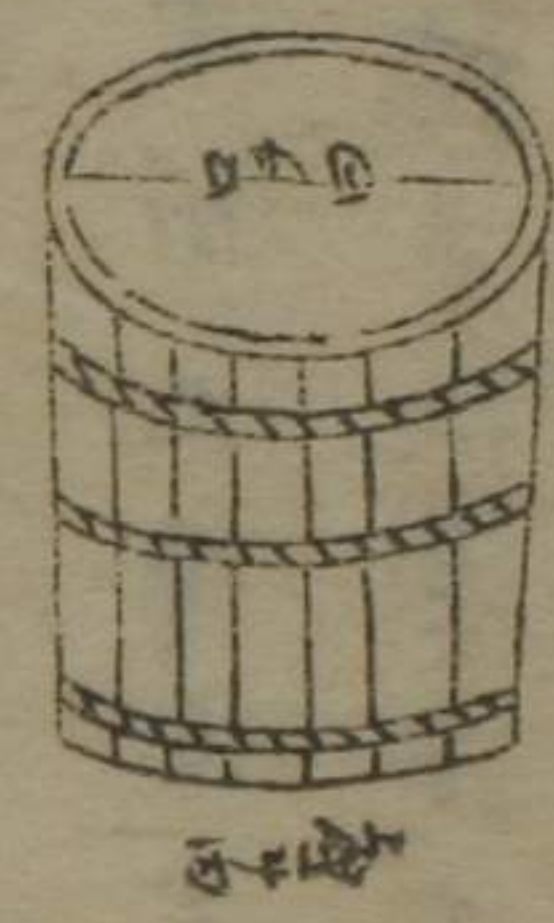


外敷六外三合式夕入  
深カ 六寸四分五  
以善經何程より

善 善經九寸八分

術小外敷六外三合式夕入  
日百九坪七分〇六六日  
隙き又善法七九小隙き  
善經九寸八分と知るなり





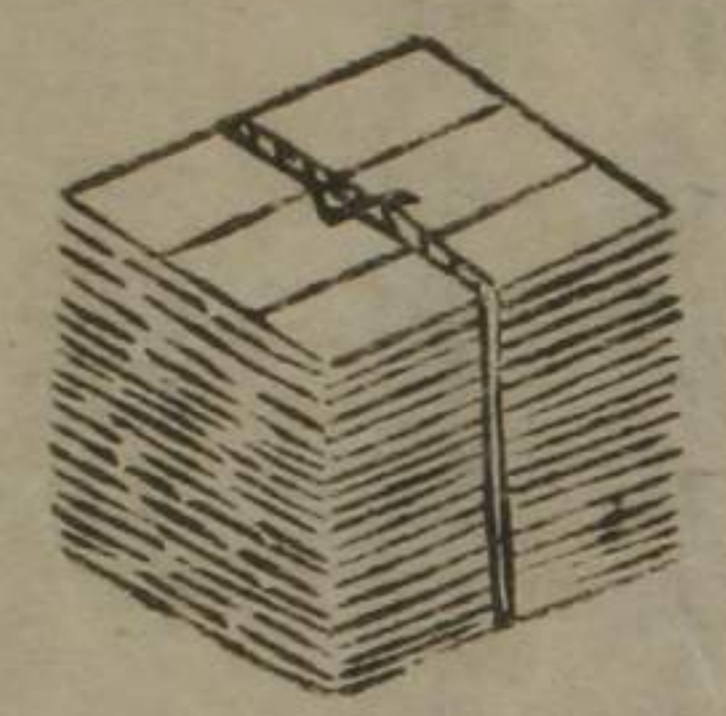
桶口身入深<sup>カ</sup>を尺八寸に底の  
厚三寸小して口の底の直径を四

卷

口 寸尺四寸九分七厘を  
底 寸尺九寸九分七厘を

綱小弁敷口身を井法六口八二七を架メ又・を  
自メ七子七百七換九坪式分口厘を深サ寸八  
一寸小除き又巻法七九小除き口百口換七坪  
六厘の内厚三寸を架メ去余と三小除き百七換  
九坪三寸を厘小口と架メ内厚を自メ加へて七

百式換六坪口分と東方メ式尺六寸九分を厘と求  
内厚を加へて半メ口の直径求ル厚を減て半メ  
厘の直径を求ル志存なり



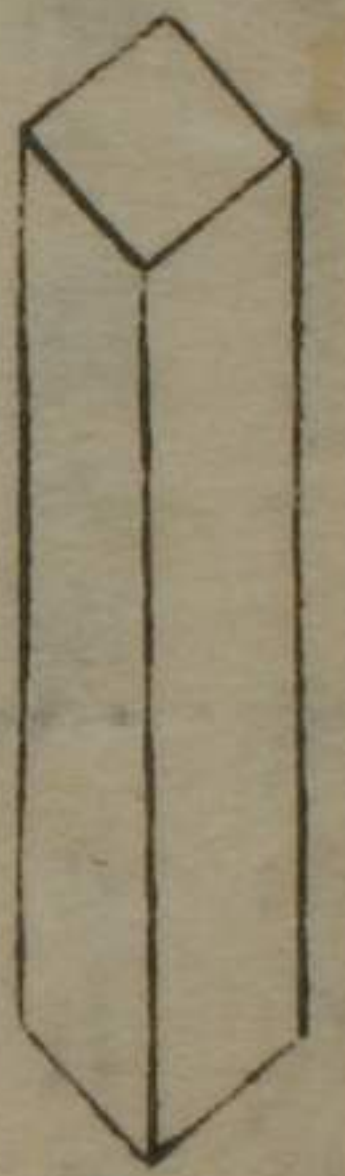
五尺繩家根板式寸分

以繩何尺小成<sup>二</sup>四

巻繩三尺五寸三分を厘

綱小繩五尺とお架メ二小除き子式百を換坪  
と東方メ繩三尺五寸三分を厘と求ル知存なり



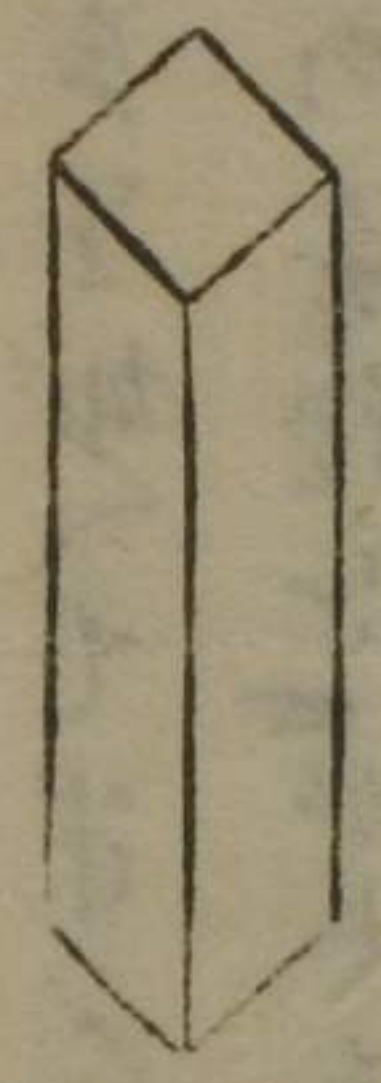


唐令七寸の角長三尺を  
先を長貳尺六寸小縁直し

此方面何程の向

答 方面七寸六分六厘

榑小方面七寸と自メ又長三尺と采メ子思百七換坪と  
新長貳尺六寸小除キ括八坪八分と采方メ方面と志体

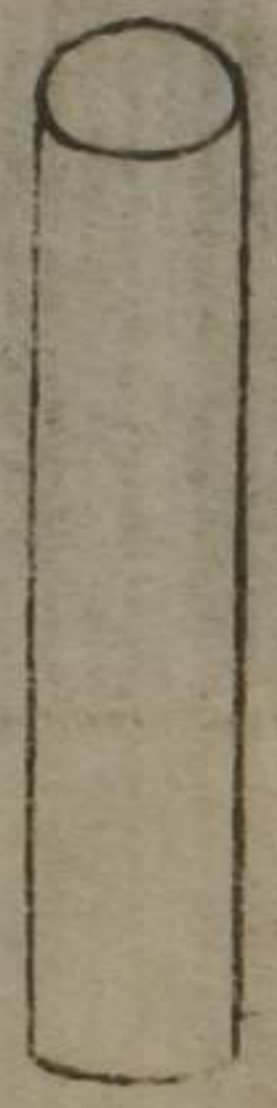


唐令八寸角長貳尺を  
長三尺の九換小縁直し

此方面何程の向

答 榑徑七寸三分四厘

榑小方面八寸と自メ又貳尺と采メ子貳百八換坪  
を新長三尺六寸小除キ又采法七九六分小除キ括三坪  
九分四厘と采方メ方面と知るなり



唐金の榑榑徑六寸長三尺を  
先を長貳尺六寸の角小縁直し

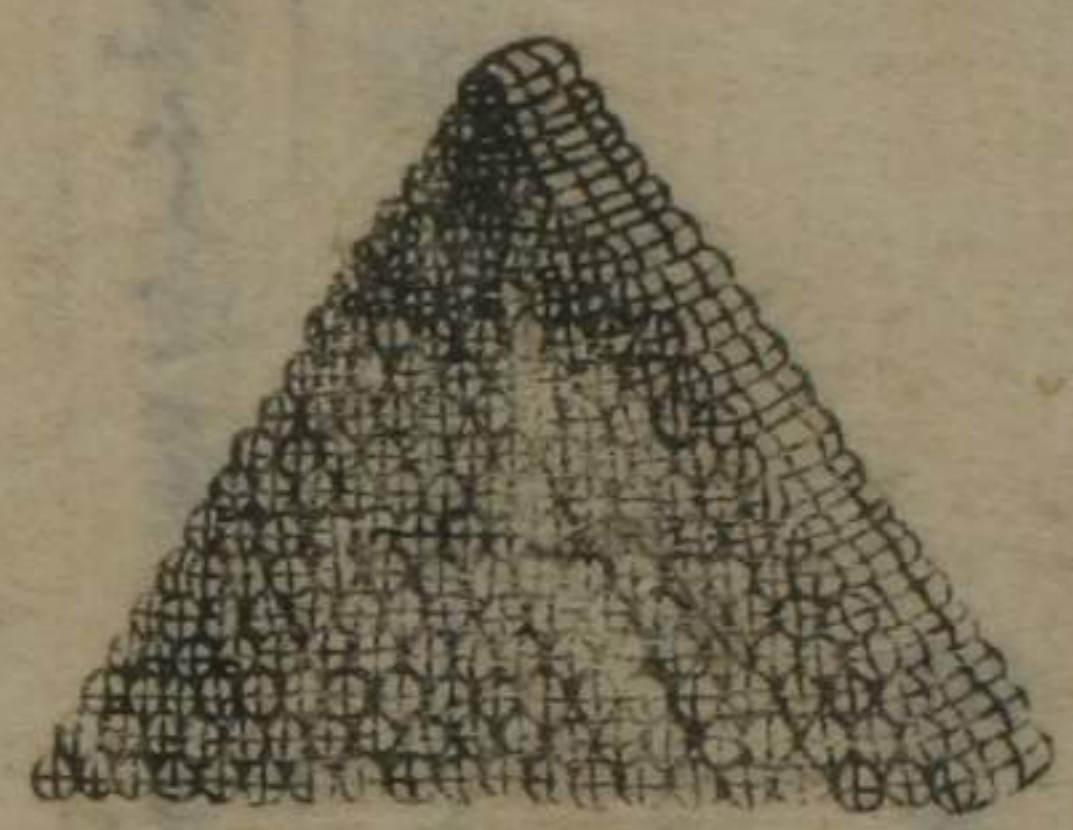
此方面何程の向

答 方面六寸八分四厘

榑小榑徑六寸と自メ又采法七九六分と采メ又長三尺と



自ノ八百五拾三坪式分を新長式尺五寸小除き二拾四坪を引去り八毛と求め平方メ方面を知りたり



俵敷七拾八俵を是と枚照下

換て上之俵より小して

下の俵何程なり

答 下の俵拾貳俵也

新小俵敷を俵メ甲より面、其俵を引去り除き甲下加へる百五拾六俵式分を屋と平方メ拾貳俵と求め、若し俵を引て下拾貳俵を知りたり



俵敷百五拾六俵を是と枚照下

換て上八俵の面より小して下の

俵何程なり

答 下の俵拾貳俵也

新小俵敷を俵メ三百八俵を甲より面、八俵小七俵を自ノ俵メ百拾六俵を甲小加へて百拾六俵と求む、是より面、其俵を引去り除き乙小より平方メ員半俵を引下拾六俵を知りたり





字岡

上米三石五斗  
下米貳石七斗  
此口の代金八両

但しきある上斗貳斗の  
重遠互お場何程々四

答

上米 七斗智  
下米 九斗智

制小代金八両不重遠貳斗と自メき石六斗を甲  
と上斗下の石粒を合して内甲と去余を半メ貳石  
三斗と上斗の甲へ上の石粒を半メ石六斗と

子と上斗と自メ石六斗九斗と甲と上斗子小世  
と如て捨石八斗九斗を半方メ石六斗と求メしと如く  
代金小て除き上の替也是小石六斗と如て下の替と知る

童蒙抄奥の算術

童蒙抄の制小代金の如制を代家小著良先おかり粒を  
概穀何程無合たりとも十実の後の制と去の位と去之  
より上斗二十斗と一斗並小算一登り千石の始一斗と上斗  
を二斗と上斗十と尚何制小高を立て半平法小除  
然合る粒を求お知る半平法こそ如制ありん





文化九年壬申正月

江戸日本橋通壹町目

須原屋茂兵衛

御藏米割付

十五兩ヨリ五十三兩マテ  
百俵二三十五石ナリ

全十八石	三分	二石九斗七升八勺	全二十一石	一分	二石九斗一升七勺八勺
全十七石	二分	二石八斗八升八勺	全二十石	二分	二石八斗九升八勺
全十六石	一分	二石八斗八升七勺	全十九石	三分	二石八斗六升六勺
全十五石	二分	二石八斗八升六勺	全十八石	一分	二石八斗一升八勺
全十四石	一分	二石八斗八升五勺	全十七石	二分	二石七斗九升八勺
全十三石	二分	二石八斗八升四勺	全十六石	一分	二石七斗七升二勺
全十二石	一分	二石八斗八升三勺	全十五石	二分	二石七斗七升一勺
全十一石	二分	二石八斗八升二勺	全十四石	一分	二石七斗七升
全十石	一分	二石八斗八升一勺	全十三石	二分	二石七斗七升八勺
全九石	二分	二石八斗八升	全十二石	一分	二石七斗七升七勺
全八石	一分	二石八斗八升	全十一石	二分	二石七斗七升六勺
全七石	二分	二石八斗八升	全十石	一分	二石七斗七升五勺
全六石	一分	二石八斗八升	全九石	二分	二石七斗七升四勺
全五石	二分	二石八斗八升	全八石	一分	二石七斗七升三勺
全四石	一分	二石八斗八升	全七石	二分	二石七斗七升二勺
全三石	二分	二石八斗八升	全六石	一分	二石七斗七升一勺
全二石	一分	二石八斗八升	全五石	二分	二石七斗七升
全一石	二分	二石八斗八升	全四石	一分	二石七斗七升
全	一分	二石八斗八升	全三石	二分	二石七斗七升
全	二分	二石八斗八升	全二石	一分	二石七斗七升
全	一分	二石八斗八升	全一石	二分	二石七斗七升

早川

二



二分	石六斗二升七合六分	二分	石一斗八升六分
三分	石六斗〇九合一分	三分	石一斗七升六分四分
金二十二两	石六斗九升九分	一分	石一斗六升六分六分
一分	石六斗七升二合一分	一分	石一斗五升七分
二分	石六斗五升八分四分	二分	石一斗四升七分四分
三分	石六斗三升八分四分	三分	石一斗三升八分四分
金二十三两	石六斗二升八分七分	金二十一两	石一斗二升九分
一分	石六斗〇八分三分	一分	石一斗一升二升
二分	石五斗八升八分三分	二分	石一斗一升一分
三分	石四斗七升六分六分	三分	石一斗〇二升二分
金二十四两	石四斗六升八分四分	金二十二两	石四升二升七分
一分	石四斗四升八分二分	一分	石〇八升八分二分
二分	石四斗二升八分	二分	石〇七升七分
三分	石四斗一升四分一分	三分	石〇六升八分七分
金二十五两	石四斗	金二十一两	石〇五升〇六分
一分	石三斗六升六分一分	一分	石〇四升二升七分

二分	石三斗七升二分二分	二分	石一斗〇四升八分四分
三分	石三斗五升八分二分	三分	石一斗〇三升七分四分
金二十六两	石三斗四升六分一分	金二十两	石一斗〇二升八分四分
一分	石三斗二升七分七分	一分	石一斗〇一升八分四分
二分	石三斗〇八分四分	二分	石〇〇七分
金二十七两	石三斗九升六分二分	金二十一两	石
一分	石三斗八升八分四分	一分	石九斗九升二分九分
二分	石三斗七升七分七分	二分	石九斗八升八分九分
三分	石三斗六升一分二分	三分	石九斗七升九分
金二十八两	石三斗五升一分	金二十两	石九斗七升七分二分
一分	石三斗三升八分四分	一分	石九斗六升八分四分
二分	石三斗二升八分	二分	石九斗五升八分四分
三分	石三斗一升七分三分	三分	石九斗四升八分四分
金二十九两	石三斗〇八分八分	金二十两	石九斗三升八分四分
一分	石二斗九升六分二分	一分	石九斗三升九分







